

7 款

商 工 費

1 項 商工費

商
工
費

7款1項2目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7款 商工費	決算額 975,670,401円
1項 商工費	決算額 975,670,401円
2目 商工振興費	決算額 215,782,066円

1 商工活性化支援事業

(1) 地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、中小企業者等が行う事業活動の近代化及び合理化を目的とした事業に対し、補助金を交付した。

交付状況

対象事業	令和7年度			令和6年度		
	件数(件)	事業費(円)	交付額(円)	件数(件)	事業費(円)	交付額(円)
機械設備整備事業	4	13,511,950	1,350,000	4	19,648,205	1,964,000
研究開発事業	1	443,000	221,000	0	0	0
労働環境改善施設整備事業	1	507,260	101,000	0	0	0
合 計	6	14,462,210	1,672,000	4	19,648,205	1,964,000

(2) 島田産業まつり補助金

ア 開催日 11月8日～9日（9日は悪天候のため、正午で中止）

イ 会 場 おび通り、本通三丁目、本通四丁目

ウ 出店数 産業祭部門：64団体（前年度＋1）、農業祭部門：8団体（前年度△1）

エ 来場者数 35,000人（前年度△18,000）

オ 補助金交付額 2,419,000円

カ 補助金交付先 島田産業まつり実行委員会

(3) 島田夏まつり補助金

ア 開催日 8月3日（2日開催から1日開催へ変更）

イ 会 場 本通二丁目～七丁目・駅前中央通り

ウ 出店数 52店舗（前年度△37）

エ イベント参加数 29団体（前年度△14）

オ 来場者数 50,000人（前年度△35,000）

カ 補助金交付額 1,350,000円（前年度同額）

キ 補助金交付先 島田夏まつり実行委員会

(4) 商業活性化支援事業

ア 商業活性化支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのため、商業者団体等が展開する事業に補助金を交付した。

交付状況

事業名	事業の概要	交付額（円）	事業主体（交付先）
第22回愛するあなたへの悪口コンテスト	作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成(全国から5,202点の応募)	300,000	愛するあなたへの悪口コンテスト実行委員会
しまだ元気市	おび通りにて毎月1回の定期市を開催 (年間来場者：約6,000人) 10月は大祭のため開催せず、計11回開催	300,000	しまだ元気市実行委員会
商店街広報PR事業	FM島田を活用した商店街の情報発信	33,000	島田市商店街連合会
広報PR事業	LINE公式アカウント等による情報発信	35,805	島田市商店街連合会
飲食店・ホテルマップ作成事業	飲食店やホテルを紹介するマップを30,000部作成。飲食店の魅力を中心に発信し、商業活性化を図る。	300,000	島田商工会議所
合計		968,805	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
イ 金券一般販売交付金	市内の消費拡大による経済効果及び景気の浮揚を図るため、金券一般販売を実施した。 交付件数：14件 交付金額：1,800,000円 財源内訳：金券一般販売売払収入 1,800,000円							
(5) 島田の逸品事業	市内で生産・販売されている産品を広く募集し、「島田の逸品」として認定、認知度の向上を図るとともに販路開拓等を支援している。令和7年度は、事業開始10年を迎えたことから、認定部門を改め、殿堂入り部門を新設した。また、これまでの一般部門を茶レンジ部門、食の魅力部門、クラフト部門の3部門に細分化し、新たに計27品を認定した。							
	<table><thead><tr><th>事業の内容</th><th>事業の成果</th><th>事業費(円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>・商品の選考、認定 ・ポスター、パンフレット、認定シールの作成及び配布 ・認定品お披露目会の開催 ・販売会の開催 ・新規販路開拓</td><td>・応募数61品から27品を認定 ・部門を見直し、「一般部門」を改め、「茶レンジ部門」「食の魅力部門」「クラフト部門」へ細分化 ・新デザインのポスター、パンフレット、認定シールを作成 ・市制施行20周年記念式典にて、殿堂入り部門認定品5品を紹介 大阪・関西万博での認定品展示、PR（静岡県ブースへの出展）</td><td>777,416 (内訳) 旅費 105,300 需用費 628,626 役務費 5,000 使用料及び賃借料 38,490</td></tr></tbody></table>	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	・商品の選考、認定 ・ポスター、パンフレット、認定シールの作成及び配布 ・認定品お披露目会の開催 ・販売会の開催 ・新規販路開拓	・応募数61品から27品を認定 ・部門を見直し、「一般部門」を改め、「茶レンジ部門」「食の魅力部門」「クラフト部門」へ細分化 ・新デザインのポスター、パンフレット、認定シールを作成 ・市制施行20周年記念式典にて、殿堂入り部門認定品5品を紹介 大阪・関西万博での認定品展示、PR（静岡県ブースへの出展）	777,416 (内訳) 旅費 105,300 需用費 628,626 役務費 5,000 使用料及び賃借料 38,490	
事業の内容	事業の成果	事業費(円)						
・商品の選考、認定 ・ポスター、パンフレット、認定シールの作成及び配布 ・認定品お披露目会の開催 ・販売会の開催 ・新規販路開拓	・応募数61品から27品を認定 ・部門を見直し、「一般部門」を改め、「茶レンジ部門」「食の魅力部門」「クラフト部門」へ細分化 ・新デザインのポスター、パンフレット、認定シールを作成 ・市制施行20周年記念式典にて、殿堂入り部門認定品5品を紹介 大阪・関西万博での認定品展示、PR（静岡県ブースへの出展）	777,416 (内訳) 旅費 105,300 需用費 628,626 役務費 5,000 使用料及び賃借料 38,490						

| 令和7年度認定品一覧 | | 認定部門 | 商品名（新規認定品：★） | 事業者名 | |--------|------------------------------|---------------------| | 殿堂入り部門 | 黒大奴 | (株)清水屋 | | | お茶羊羹 | (株)三浦製菓 | | | 若竹 特別純米 鬼乙女 | (株)大村屋酒造場 | | | 島田銘菓 大井川もなか | (株)みのや | | | 木こりの積木ランド | (有)落合製材所（Kiccory's） | | 緑茶部門 | 島田茶 | (株)高森商店 | | | 島田茶・普通蒸し茶「山のお茶」 | 石川製茶(株) | | | 深蒸し煎茶つゆひかり | (株)高森商店 | | | ★カネ松蓬菜園 | カネ松製茶(株) | | 茶レンジ部門 | 茶お！ | (株)高森商店 | | | ★SHIMADA PALE ALE かぶせ茶 | 合同会社ピアホップおおいがわ | | | ★島田銘菓 大井川もなか 島田茶あん | (株)みのや | | | お茶ミルクジャム | ポプリ | | | ★粉末煎茶 | 深山園 | | | ★緑茶ビスコッティ | ぬくりアルテアコンソーシアム | | 食の魅力部門 | 急須もなか | (株)三浦製菓 | | | シリポッケ養蜂園の天然はちみつ | シリポッケ養蜂園 | | | 純米大吟醸かすてら・煎茶かすてら | (有)龍月堂 | | | 小饅頭 | (株)清水屋 | | | 手造り醤油 二合徳利入り・100ml スプレーボトル入り | マルイ醤油川根本家 | | | ごはんがおいしい！島田八房梅 | 梅工房おおいし | | |

7 款 1 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
クラフト部門	和ろはシャツ®	(有)こんけい	
	★島田髷 手拭い	(有)こんけい	
	銀の山アロマスプレー 5 種	銀の山	
	木こりのたまご KicoTama	(有)落合製材所 (Kiccory's)	
	島田帯シャツ	(株)テーラートミヤ	
	★大井川流域産材ひのきのまな板	(株)提坂工務店	

2 まちなか交流創出事業

(1) 地域交流センター管理運営経費

市民の交流及び文化活動の場を提供することにより、中心市街地におけるにぎわいと地域社会の形成を図るため、本通三丁目地区市街地再開発事業のビル保留床を取得後、地域交流センターとして整備し、指定管理者制度により管理運営した。

指定管理者：(株)まちづくり島田

指定管理期間：令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

指定管理委託料：10,950,000円（令和7年度分）

利用状況

年度	利用件数(件)	利用率(%)※	利用人数(人)	利用料(円)
7	1,479	34.3	64,224	12,662,080
6	1,811	39.6	61,554	13,420,362

※利用率＝会議室貸出実績回数／会議室貸出可能数×100

(2) まちなか活性化事業

中心市街地の活性化を目指し、おび通りを会場に開催されるイベントの情報発信のほか、主催者に対するイベント完了までの支援及びおび通りの管理業務を委託した。

委託先：(株)まちづくり島田

委託料：902,000円

イベント開催数：36回

(3) まちなか商店リニューアル事業

地域経済の活性化を図るため、中心市街地区域内にある店舗を改装するものに対し、補助金を交付した。

補助対象者：①対象区域内の店舗で10年以上継続して営業する店舗で週4日以上かつ3時間以上営業するもの
②①のものに当該店舗を貸与しているもの

補助率：3/4（補助上限額：300,000円）

交付件数：4件 交付金額：1,197,000円

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(4) 遊休不動産リノベーション応援事業 ※実施計画掲載事業（3-3-1 遊休不動産リノベーション応援事業）					
取組内容		概要		実績	
中心市街地区域内にある遊休不動産を活用して新たに小売業等を営むものに対し、補助金を交付した。		補助対象者：①対象区域内の遊休不動産に新規に出店するもの ②対象区域内の遊休不動産を改修し、①のものに当該物件を貸与するもの 補助率：1/2 補助上限額：1,000,000円		交付件数：2件 交付金額：2,000,000円	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
中心市街地の歩行者数	8,000人	5,814人	C	中心市街地の出店を支援し、駅前に新たな魅力を創出することができたが、歩行者数の増加には十分につなげられていない。さらなる新規出店を支援してエリア価値を高めるとともに、来街を促すための情報発信を強化する必要がある。	
(5) 島田駅北口周辺にぎわい創出事業					
事業の目的	事業の概要	事業内容		事業費（円）	
しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン掲載事業として、冬季における交流人口拡大	J R沿線4市が連携したイルミネーション事業。 島田駅周辺にイルミネーション等の設置や関連イベントの開催を委託により実施。	・イルミネーションの設置 点灯期間：11月22日から1月30日まで ・点灯セレモニー&マルシェ「100人コーヒー」開催 開催日時：11月22日 15時から20時まで（点灯式17時30分） 来場者：3,000人 出店者：31店舗		(内訳) 委託料 9,601,350 委託先 (株)ミモザ 9,499,600 委託料 101,750 委託先 セーフティガード(株) (財源内訳) 連携中枢都市圏事業負担金 9,499,600 一般財源 101,750	
(6) 地域おこし協力隊活用事業【令和7年度新規事業】					
事業の目的	事業の内容		事業の成果	事業費（円）	
中心市街地の魅力発信やエリアマネジメント等を強化する	地域おこし協力隊を1人募集 中心市街地の個店、エリアの情報発信と起業・創業者の関係づくり派遣期間：10月1日～3月31日		5月末から募集を開始し、2回の選考を経て、埼玉県狭山市居住であった高橋郁弥氏を採用。 10月1日から、中心市街地地域おこし協力隊員として活動を開始。	(内訳) 報償費 3,737,640 旅費 2,136,000 使用料及び賃借料 73,640 負担金、補助及び交付金 902,000 626,000	

7 款 1 項 2 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 中小企業支援事業			
(1) 産業支援センター運営事業			
中小企業や起業希望者の課題解決、スキルアップ支援のため、相談業務のほかセミナーや交流会を開催した。			
ア 設置・経費			
(ア) 場所：本通二丁目 1 番の 2 →日之出町 4 番の 1（令和 7 年10月14日に移転）			
(イ) 開設：平成28年 4 月12日			
(ウ) 施設管理経費			
区分	金額(円)	契約先	備考
建物賃借料	959,310	賃貸人：島田掛川信用金庫	R 7. 4. 1 ～R 7. 9. 30
	1,877,772	賃貸人：島田商工会議所	R 7. 10. 1 ～R 8. 3. 31
駐車場賃借料（2 台分）	66,000	賃貸人：島田掛川信用金庫	R 7. 4. 1 ～R 7. 9. 30
施設警備委託料	112,093	委託先：セコム(株)	R 7. 4. 1 ～R 7. 10. 9
合 計	3,015,175		
イ 相談業務			
(ア) 相談件数：961件（相談者数：780人）			
(イ) 主な相談内容：販路拡大 351件（36.5％）、創業 278件（28.9％）、経営 126件（13.1％）、 補助金 116件（12.1％）、その他（9.4％）			
(ウ) 市内／市外別利用者の内訳：市内 751者（78％） 市外 210者（22％）			
(エ) 業種別内訳：生活関連サービス業・娯楽業 179者(18.6％)、宿泊業・飲食業・サービス業 176者(18.3％)、 卸売業・小売業 140者（14.6％）、製造業 105者（10.9％）、 医療・福祉 72者（7.5％）、学術研究・専門技術サービス業 68者（7.1％）、 その他 221者（23.0％）			
(オ) 起業実績：22人（市内21人 市外 1 人）			
(カ) アンケート結果：非常に良かった 85.3％ 良かった 14.7％			
ウ セミナー・交流会の企画及び開催			
(ア) 開催回数：53回（セミナー46回・交流会 7 回）			
(イ) 参加者数：937人（セミナー810人・交流会127人）			
(ウ) 開催内容：創業支援セミナー、おびサポ専門家講座、よろず支援拠点連携セミナー、女性のための異業種交 流会、異業種交流会ほか			
(エ) アンケート結果：とても良かった 54.9％ 良かった 38.6％ 普通 4.3％ 少し難しい 1.6％ よく分からなかった 0.3％ 未回答 0.3％			
エ 専門家・セミナー講師への報償費			
区分	金額(円)	件数(件)	備考
専門家	635,000	151	おびサポお茶と食品相談、おびサポウェブ・SNS相談、おびサポ マーケティング相談
セミナー講師	404,000	11	創業支援セミナー、女性のための異業種交流会、おびサポセミナー

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 産業支援センター移転整備事業【令和7年度新規事業】				
施設の老朽化及び産業支援センター「おびサポ」とコワーキング施設「C-BASE」が連携することで、相乗効果を図るため、島田商工会議所会館へ移転した。				
※実施計画掲載事業（3-2-1 産業支援センター移転整備事業）				(単位：円)
事業名	事業の概要	事業費		備考
産業支援センター移転整備事業	旧センター（本通二丁目1番の2）から島田商工会議所会館への移転	8,697,700		需用費 23,210
		(財源内訳)		役務費 46,310
		繰入金(ふるさと応援基金)		委託料 154,220
		6,101,000		工事請負費 7,920,000
		一般財源 2,596,700		備品購入費 553,960
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
ビジネス交流会の参加者数	150人	154人	A	移転により、既設のコワーキング施設と連携した異業種交流などが促進され、新規参加者の獲得につなげることができた。

(3) 創業補助金				
当市のまち・ひと・しごと創生に向けて、新たな事業の創出を促すことにより地域経済を活性化させることを目的として、市内で創業する者に対し、補助金を交付した。				
対象事業：市内に事業所を設け、新たに起こす事業				
補助率：2/3 補助上限額：500,000円（中心市街地区域で新たに創業する場合は600,000円）				
交付状況				
事業内容	場 所	交付額(円)		
パン屋&カフェ	東町	362,000		
英会話教室	三ッ合町	230,000		
飲食店（ファーストフード、バル）	金谷根岸町	500,000		
居宅介護支援事業所	旗指	492,000		
トリミングサロン	岸町	492,000		
惣菜販売店	阿知ヶ谷	492,000		
ニューボーンフォトグラファー	中溝町	157,000		
就労継続支援事業所	中河町	492,000		
調剤薬局（カフェ併設）	本通一丁目	592,000		
カレー店	栄町	592,000		
合 計		4,401,000		

7款1項2目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(4) 起業チャレンジャー支援事業					
※実施計画書掲載事業（3-1-1 起業チャレンジャー支援事業）					
志太地域での起業・創業を目指す人を支援し、多くの起業家を輩出するための事業を島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で実施した。					
ア 事業主体：志太3市起業ネットワーク推進協議会（事務局：藤枝市）					
イ 島田市負担金：900,000円 財源：静岡市からの中部連携中枢都市圏事業負担金900,000円					
ウ 事業費：2,700,000円（志太3市からの負担金）					
取組内容		概要			実績
志太ビジネスハイスクール		マーケティング専門家等の講義、グループワーク、ビジネスプラン作成			参加者：高校生45人
起業家講演会		マーケティング専門家の講義、交流会			参加者：21人
女性起業家交流会		起業家による講話、ディスカッション、交流会			参加者：22人
創業マルシェ（志太バザール）		展示販売を通じ、店の認知度向上と創業者同士の交流			出店者：10店舗
志太ビジネスプラングランプリ		志太地域で起業を目指す個人等を対象としたオリジナルのビジネスプランを募集し、受賞者を決定			応募プラン：13件 島田市から大賞
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
市内創業者数	20人	21人	A	志太3市で取り組む本事業と、市独自の創業支援策（個別相談業務、創業補助金）を組み合わせることで目標を達成できた。	

(5) ビジネススクール運営事業					
※実施計画掲載事業（3-2-1 ビジネススクール運営事業）					
市内中小企業の振興を図るとともに、市の産業を牽引する人材を育成するため、島田ビジネススクール「嶋田塾」を開講した。					
ア 島田ビジネススクール運営事業業務委託					
(ア) 委託先：（一社）人を大切にする経営研究所					
(イ) 委託料：3,459,500円（参考：令和6年度 3,404,500円）					
(ウ) 受講料収入：630,000円（70,000円×9人）					
開催実績					
年度	期別	塾生	講座期間	講義	視察
7	第8期	9人	令和7年7月～令和8年3月	9回	1回
6	第7期	8人	令和6年7月～令和7年3月	9回	1回

イ 人を大切にする経営大賞（2年に一度開催）					
事業内容		事業の成果		事業費(円)	
・受賞企業の選考 ・表彰式の開催 ・リーフレットの作成及び配布		社員の幸福や社会的責任を重視する取組を実践した企業の優れた取組を市内入力害外に発信することができた。		1,248,283 (内訳) 報償費 300,000 旅費 44,220 需用費 141,403 委託料 754,600 使用料及び賃借料 8,060	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
島田市人を大切にする経営大賞応募企業数	10社	5社	C	本事業の認知度及び周知不足が要因。企業への案内を含め、周知方法を検討していく。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																								
(6) 中小企業・小規模企業振興推進会議運営事業	令和7年度は、前年度に引き続き「人材確保・人材育成」をテーマとし、会議の設置条例に示された各組織の役割と企業を取り巻く課題を再確認した上で、有効な今後の事業展開について議論した。 開催実績 <table><tr><th>開催日</th><th>協議内容</th></tr><tr><td>10月1日</td><td>・島田市中小企業・小規模企業振興基本条例の確認 ・令和6年度の会議の振り返りと事業の進捗について ・令和7年度の議論の方向性（令和8年度実施事業）について</td></tr><tr><td>10月30日</td><td>・ダイバーシティ経営（外国）セミナーについて ・保護者向け企業見学バスツアーについて ・市の実施予定施策に対する意見交換</td></tr><tr><td>12月11日</td><td>・外国人材活用セミナーについて ・保護者向け企業見学バスツアーについて ・みらジョブの紹介</td></tr><tr><td>2月5日</td><td>・保護者向け企業見学バスツアーについて ・外国人材活用セミナー・SNS活用セミナーについて</td></tr></table>	開催日	協議内容	10月1日	・島田市中小企業・小規模企業振興基本条例の確認 ・令和6年度の会議の振り返りと事業の進捗について ・令和7年度の議論の方向性（令和8年度実施事業）について	10月30日	・ダイバーシティ経営（外国）セミナーについて ・保護者向け企業見学バスツアーについて ・市の実施予定施策に対する意見交換	12月11日	・外国人材活用セミナーについて ・保護者向け企業見学バスツアーについて ・みらジョブの紹介	2月5日	・保護者向け企業見学バスツアーについて ・外国人材活用セミナー・SNS活用セミナーについて														
開催日	協議内容																								
10月1日	・島田市中小企業・小規模企業振興基本条例の確認 ・令和6年度の会議の振り返りと事業の進捗について ・令和7年度の議論の方向性（令和8年度実施事業）について																								
10月30日	・ダイバーシティ経営（外国）セミナーについて ・保護者向け企業見学バスツアーについて ・市の実施予定施策に対する意見交換																								
12月11日	・外国人材活用セミナーについて ・保護者向け企業見学バスツアーについて ・みらジョブの紹介																								
2月5日	・保護者向け企業見学バスツアーについて ・外国人材活用セミナー・SNS活用セミナーについて																								
(7) 小口資金利子補給金	ア 利子補給事業：小口資金を貸し付けた金融機関に対し、利子を補給した。 補給状況 <table><tr><th>年度</th><th>利子補給額(円)</th><th>対前年比(%)</th></tr><tr><td>7</td><td>1,655,177</td><td>189.8</td></tr><tr><td>6</td><td>872,238</td><td>136.1</td></tr></table> ※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内 イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、補助金（信用保証料総額の45%）を交付した。 交付状況 <table><tr><th>年度</th><th>件数(件)</th><th>対前年比(%)</th><th>交付額(円)</th><th>対前年比(%)</th></tr><tr><td>7</td><td>60</td><td>82.2</td><td>959,000</td><td>74.6</td></tr><tr><td>6</td><td>73</td><td>280.8</td><td>1,286,000</td><td>342.0</td></tr></table>	年度	利子補給額(円)	対前年比(%)	7	1,655,177	189.8	6	872,238	136.1	年度	件数(件)	対前年比(%)	交付額(円)	対前年比(%)	7	60	82.2	959,000	74.6	6	73	280.8	1,286,000	342.0
年度	利子補給額(円)	対前年比(%)																							
7	1,655,177	189.8																							
6	872,238	136.1																							
年度	件数(件)	対前年比(%)	交付額(円)	対前年比(%)																					
7	60	82.2	959,000	74.6																					
6	73	280.8	1,286,000	342.0																					
(8) 短期経営改善資金利子補給金	短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対し、利子を補給した。 補給状況 <table><tr><th>年度</th><th>利子補給額(円)</th><th>対前年比(%)</th></tr><tr><td>7</td><td>166,371</td><td>108.1</td></tr><tr><td>6</td><td>153,973</td><td>122.9</td></tr></table> ※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円 融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内	年度	利子補給額(円)	対前年比(%)	7	166,371	108.1	6	153,973	122.9															
年度	利子補給額(円)	対前年比(%)																							
7	166,371	108.1																							
6	153,973	122.9																							
(9) 産業ポータルサイト運営事業	企業等の情報発信、販路拡大、創意工夫や自主努力を促進し、「稼ぐ」につながるコンテンツの発信を目的に、産業振興及び産業のDXを推進する基盤及び仕組みを構築するサイトを運用した。 ア サイト名称 しまだ産業応援ナビ イ サイト内容 市内企業情報、特集記事、企業向け情報の発信、島田の逸品紹介、島田金谷企業懇話会紹介 ウ 保守業務委託 業務内容 「しまだ産業応援ナビ」の保守 委託先 (株)スタジオエスアンドシー 委託料 1,119,800円																								

7 款 1 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
エ 事業実績			
年度	サイトユーザー(人)	ページビュー数(回)	
7	12,169	21,600	
6	9,262	19,981	

4 販路拡大支援事業

(1) 海外展示会出展事業費補助金

市内産業の振興を図るため、海外展示会出展に係る取組を行う市内の中小企業者等に対し、補助金を交付した。

対象事業：新たな市場の開拓を目的として、海外で開催する展示会等において商品を出品する事業又は、海外現地に渡航し実施する商談や海外市場調査に係る事業

補助率：1/2 補助上限額：400,000円

交付状況

展示会名称	開催国	交付額(円)
第2回ブリュッセル・ティー・フェスティバル	ベルギー	400,000
Thaifex HOREC ASIA	タイ	400,000
合 計		800,000

5 商工団体支援事業

市内における商工業の総合的な改善・発展を図るため、商工団体に対し補助金を交付した。

(1) 島田商工会議所補助金

ア 補助金額：6,800,000円（参考：令和6年度 6,800,000円）

イ 主な事業実績：経営指導員による経営改善普及事業(年間相談件数：2,038件)

金融指導事務の実施（各種融資制度の周知と利用促進(貸付決定件数：8件、総額：50,000,000円)）

講演会・講習会の開催(年間70回)

税務指導の実施(確定申告指導総数：328件、消費税申告指導総数：140件)

(2) 島田市商工会補助金

ア 補助金額：20,200,000円（参考：令和6年度 20,200,000円）

イ 主な事業実績：経営指導員による経営改善普及事業(年間相談件数：2,301件)

金融の斡旋(貸付決定件数：21件、総額：86,900,000円)

講習会の開催(集団指導：5回、個別指導：18回)

記帳継続指導(記帳指導回数：798回)

事務代行(労働保険：1,338人、小規模企業共済：204事業所、中小企業共済：22事業所)

地域総合振興事業

- ・おしまつり2025
- ・個社応援補助金、地域経済振興事業助成金、リフォーム補助金
- ・物価高・賃上対策支援事業

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
6 物価高騰対応重点支援事業【令和7年度新規事業】								
(1) 無料通信アプリクーポン事業（第6弾LINEクーポン事業）					(単位：円)			
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費	備考				
市LINE公式アカウントからクーポンを配信し、市民の消費喚起のほか、物価高騰に伴う家計への経済支援、中小企業者等の支援へとつなげる。	市公式LINEアカウント登録者に対し、市内店舗で利用できる最大30%引きとなるクーポンを8週にわたり発行する。 クーポンの種類 ①1,000円（税込）以上で300円引き ②2,000円（税込）以上で600円引き ③3,000円（税込）以上で900円引き 実施期間 第6弾 10月13日から12月14日まで おかわり配信 1月9日から1月22日まで	第6弾 応募事業者数 443者 クーポン利用金額 71,385,000円 おかわり配信 412者 29,532,300円	105,704,187 (財源内訳) 国庫支出金（物価高騰臨時交付金） 87,800,000 一般財源 17,904,187	補助金 100,917,300 委託料 4,637,567 委託先 株OH MY GOD 需用費 88,000 役務費 61,320				
3目 企業誘致費		決算額 244,551,826円						
1 企業誘致事業								
(1) 企業誘致経費								
市内企業や市内に事業所を置く企業の本社訪問を行い、企業定着を図るとともに、市内に立地を希望する企業や仲介企業などに、遊休地や新東名島田金谷IC周辺地区開発の動向、補助制度の情報提供を行い、企業立地の促進を図った。								
なお、新東名島田金谷IC周辺地区の堤間地区工業用地は、3区画全ての分譲地に企業が立地しており、1社が令和3年度、2社が令和5年度に操業開始した。								
ア 企業訪問等（来庁含む）の実施状況								
区 分	個別企業			情報機関等				合 計
	市内	県内	県外	不動産	金融	建設業	官公庁	
訪問等回数(回)	35	22	49	19	18	37	5	185
折衝企業件数(件)	13	10	17					40

7 款 1 項 4 目

款 項 目			主 要 事 業 の 説 明			
(2) 企業立地促進事業費補助金						
※実施計画書掲載事業 (3-2-3 企業立地促進事業費補助金)						
ア 事業目的：市内における産業の活性化及び就業の機会の確保						
イ 対象事業：市内への工場等立地（用地取得費及び雇用増に対する補助）						
ウ 補 助 率：用地取得費の 20～40%、雇用増 1 人当たり 125,000 円～500,000 円						
エ 特定財源：静岡県地域産業立地事業費補助金（県補助率1/2）						
オ 交付状況						
年度	対象 件数(件)	交付先	交付金額 (円)	財源内訳(円)		立地面積(㎡)
				県支出金（静岡 県地域産業立地 事業費補助金）	一般財源	
7	2	ペパーレット(株)	237,241,000	118,620,000	118,621,000	36,580.65
		(株)テクノサイト	6,974,000	3,487,000	3,487,000	1,752.87
		小計	244,215,000	122,107,000	122,108,000	38,333.52
6	1	(株)焼津冷凍	79,077,000	39,538,000	39,539,000	9,293.10
評価指標				評価指標に対する考え		
指標名	目標値	実績値	達成度			
補助金を交付した企業の 雇用者増加数		32人	4人	C	立地企業が当初見込んでいた従業員数を確保することができず、目標値に対して大きな乖離となった。企業の人材確保につながる施策を検討していく。	
4 目 観光費			決算額 219,825,276円			
1 観光振興事業						
(1) 観光振興経費						
ア 観光パンフレット作成事業						
観光パンフレット「島田歩紀」を増刷し、市内主要施設への常時配架やイベント・キャンペーン等で配布するなどの情報発信を行った。						
パンフレット詳細						
島田歩紀（日本語・A4版） 6,000部 印刷製本費 631,620円						
島田歩紀（日本語・ダイジェスト版） 5,000部 印刷製本費 271,700円						
島田歩紀（英語・ダイジェスト版） 1,000部 印刷製本費 236,500円						
イ 憩いと賑わいの場創出事業						
島田市の観光拠点である蓬莱橋でわんてらすdog&foodマルシェin島田2025の開催を通じて憩いと賑わいの場を創出し、交流人口の拡大を図った。						
事業の概要		事業の成果		事業費(円)	備 考	
わんてらす dog&food マルシェ in 島田 2025（11月30日開催）		・ イベント来場者数：約8,900人 ・ 出店数：80店舗 島田市において、4回目の開催であったが、過去最高の来場者数となり、賑わいを創出することができた。		1,353,000	委託料 1,353,000 (株)パシュート	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
ウ 大井川流域観光事業実行委員会事業				
大井川流域内での来訪者の周遊促進と観光消費増加を目的に、大井川鐵道沿線において川根本町と連携した各種イベントを企画・運営した。観光資源やイベント等の情報発信、各種PR活動を行うことで、認知度向上と地域内外からの観光交流客の誘引を図った。				
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
沿線活性化事業	大井川流域における観光振興事業を企画・運営することにより、エリア内での周遊を促進し、滞在時間の長期化や観光消費の増加を図る。	・ トーマスフェア開催中（4月26日～12月25日（うち119日間））、大井川河川敷への臨時駐車場設置、誘導看板設置 ・ 大井川トレインフェスタ開催（ステージイベント、マルシェ、鉄道会社出店、パーシー号転車台手回し体験 ほか）	・ トーマスフェア来場者数：47,853人 ・ 大井川トレインフェスタ来場者数：約5,000人 きかんしゃトーマス号の運行を軸とした地域への来訪者を獲得できた。	9,750,000 (内訳) 負担金、補助金及び交付金 9,750,000 (財源内訳) 連携中枢都市圏事業負担金 9,750,000
プロモーション事業	大井川流域の観光資源やイベント等の情報発信、各種PR活動を行い、大井川流域の認知度向上と地域内外からの観光交流客の誘引を図る。	・ 博多PRイベント出展（MARK IS 福岡もち） ・ 「あそぼうけん」クーポン配布（市外県外イベント等） ・ K－m i x ラジオ年間定期広告（年間52回放送、電話出演6回） ・ 観光情報パンフレット「大井川時間」情報更新、増刷（40,000部）	・ 博多PRイベント来場者数：約30,000人 ・ あそぼうけん利用者数：307人（利用率3.7%） 各種イベントにおいて、多くの来場者等到大井川流域への再来や新たな観光目的地としての認知を促進できた。	
エ 大井川流域観光事業エコ・アウトドアツーリズム事業				
メディア媒体を利用したプロモーションにより、大井川流域のエリア認知度拡大を図った。				
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
プロモーション事業	大井川流域におけるエコツーリズムやアウトドアツーリズムによる地域活性化や交流人口の増加を図る。	・ FIELDSTYLE EXPO出展（常滑市） ・ JAPAN CAMPING CAR SHOW2026出展（千葉市） ・ 4市1町絶景ドライブスタンプラリー開催	・ FIELDSTYLE EXPO来場者数：50,000人 ・ JAPAN CAMPING CAR SHOW2026来場者数：52,258人 ・ 4市1町絶景ドライブスタンプラリー開催参加者数：947人	1,000,000 (内訳) 負担金、補助金及び交付金 1,000,000
オ 静岡県中部・志太榛原地域連携DMO事業				
静岡県中部・志太榛原地域の5市2町が連携して取り組むDMO事業について、実施主体である（公財）するが企画観光局を支援し、新たな観光目的地づくりを図った。				
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
静岡県中部・志太榛原地域連携DMO事業	静岡県中部地域が有するお茶をはじめとした地域資源を活用することで、新たな観光目的地づくりを行うとともに、プロモーションの充実を図り、観光経済の拡大につなげる。	するが地域の認知向上に向けて一貫したブランディングテーマに基づき、プロモーションやコンテンツの磨き上げを行った。 ・ Tea事業 茶畑の中でお茶を楽しめる「ティーテラス」の設置支援・プロモーション、静岡茶を使用したフォトジェニックなかき氷「茶氷」及びするが版アフタヌーンティー「するがヌーン茶」の参画店舗開発・情報発信・販売促進	・ ティーテラス施設数：累計7か所、体験人数：479人 ・ 茶氷参加店舗数：58店舗、売上数：6.1万杯 ・ するがヌーン茶参加店舗数：32店舗、売上数：4,045食	87,200,000 うち島田市負担金 1,480,000
※事業費は静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町の負担金による。				

7款1項4目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(2) マラソン大会開催経費				
※実施計画書掲載事業 (3-5-1 マラソン大会開催経費)				
事業の目的		事業の内容		事業費(円)
SNSでの広告や記事投稿を通じて、市の認知度向上と来島者数の増加を目指すことで、地域における消費機会の創出と拡大を図る。		交流人口の拡大やスポーツ・観光の振興、地域経済への波及につなげるため、大会を主催するマラソン大会実行委員会に対して交付金を交付した。		13,400,000
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
大会公式インスタグラムのフォロワー数	1,500件	2,800件	A	計画どおりに事業実施できた。

ア 第17回しまだ大井川マラソンinリバティ

島田市役所本庁舎前にスタート地点を変更して開催した。

(ア) 開催概要

開催日	10月26日
種目	フルマラソン、10kmの部
コース	フルマラソン：島田市役所前～リバティ～島田市陸上競技場 10kmの部：リバティ～島田市陸上競技場
参加ボランティア	約1,600人（市内企業、島田市スポーツ協会、個人等）
交付金交付額	13,000,000円
交付金交付先	しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会

(イ) 出走者数 (単位：人)

年度	エントリー数		出走者数	
	フルマラソン	10kmの部	フルマラソン	10kmの部
7	6,723	1,820	5,727	1,429
6	6,531	1,776	5,753	1,546

(ウ) おもてなし券利用者数

年度	利用枚数(枚)	利用率(%)
7	5,669	66.36
6	5,256	63.27

イ 2026かわね桜まつり走ろう会

「かわね桜まつり」期間中に開催し、桜の名所である川根の発信、観光振興及び地域の活性化を図った。

開催概要

開催日	3月22日
種目	3km、5km、10km、ファミリー (2.4km)
会場	川根文化センターチャリム21
交付金交付額	400,000円
交付金交付先	桜まつり走ろう会実行委員会
エントリー数	577人
出走者数	526人

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(3) 合宿誘致促進経費					
市外から大学、高校等のスポーツ・文化団体を誘致することで、市民がスポーツや文化への関心を高めるとともに交流の機会を通して地域の活性化や交流人口の拡大等を図った。					
ア スポーツ・文化合宿実績					
区分		令和7年度		令和6年度	
		延べ件数(件)	延べ人数(人)	延べ件数(件)	延べ人数(人)
スポーツ	高校・大学以下	22	3,110	21	2,458
	実業団・一般	5	581	5	644
文化	高校・大学	4	364	4	166
合 計		31	4,055	30	3,268
イ スポーツ・文化合宿補助金実績					
区分		令和7年度		令和6年度	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
宿泊費	スポーツ	20	2,348,000	17	1,721,000
	文化	4	109,000	4	88,000
航空運賃	スポーツ	1	50,000	1	50,000
	文化	0	0	0	0
合 計		25	2,507,000	22	1,859,000
ウ スポーツ・文化合宿市民交流実績					
区分	件数(件)	合宿団体	交流団体	実施内容	実施日
スポーツ	1	桐朋女子中学校・高等学校卓球部	島田市立島田第二中学校卓球部	練習試合	7月27日
文化	4	東京薬科大学茶道部	川根児童クラブ	お茶会交流会	8月6日
		東京家政学院大学茶道部	川根地域の茶道愛好家	お茶会交流会	8月26日
		駒澤大学茶道部	川根地域の茶道愛好家	お茶会交流会	9月9日
		東海大学人文学部	地域の方々	研究中間発表会	9月11日

2 観光施設管理費					
(1) 観光施設管理経費					
ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理					
観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等19団体へ清掃等管理業務を委託した。					
施設名	事業の目的		管理委託内容	事業費(円)	委託先
市内観光公衆トイレ(13か所)	清潔で安全、快適な環境を維持する。		清掃及び簡易修繕	2,298,065	地元町内会等19団体
ハイキングコース(16か所)	安全な環境の維持、観光客への利便性を向上させる。		草刈り、パトロール等	2,967,392	
イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理					
観光公衆トイレの浄化槽維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。					
施設名	事業の目的		事業費(円)	委託先	
市内観光公衆トイレ(13か所)	専門業者への委託により適切な管理を実施する。		2,131,387	市内5業者	
ウ 観光施設修繕					
観光施設の修繕、工事を実施し、施設の充実と観光客への利便性の向上を図った。					
事業の内容				事業費(円)	
家山駅多目的トイレ便座取替修繕、川越茶屋浄化槽ブロワポンプ交換修繕、その他小破修繕等19件				1,871,544	

7款1項4目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
エ 観光施設工事					
観光施設の工事を実施し、施設の充実と観光客への利便性の向上を図った。					
事業名		事業の内容		事業費(円)	備考
野守の池レイクリフター陸上装置整備工事		野守の池レイクリフター陸上装置の部品交換		847,000	(株)静岡日立
千葉山展望台トイレ洋式化工事		トイレ1基の洋式化		489,500	朝日設備(株)
(2) 東海道金谷宿お休み処管理運営経費					
行政財産の使用許可を受けて、(株)増商が「石畳茶屋縁-en-」を運営している。観光誘客の側面に加え、地元の方々が気軽に立ち寄りたくなる場所になるよう、施設の機能改善や利便性向上につながる工事を実施した。					
ア 修繕					
事業の内容			事業費(円)		
側溝縞鋼板敷き修繕、その他小破修繕等1件			295,799		
イ 工事					
事業名		事業の内容		事業費(円)	備考
東海道金谷宿お休み処屋外トイレ照明器具更改工事		劣化による照明器具更改		688,600	(株)太田
東海道金谷宿お休み処排水管改修工事		水捌けの悪さを改善するための排水管改修		319,990	(株)増商
(3) 蓬莱橋周辺整備事業					
※実施計画書掲載事業 (3-5-3 蓬莱橋周辺整備事業)					
事業の目的		事業の内容		事業費(円)	備考
かわまちづくり計画に基づいた蓬莱橋周辺整備によって、観光拠点としての憩いと賑わいの場を創出する。		蓬莱橋右岸整備工事		19,200,000	(株)大塚
		敷地造成工	一式	(前払金)	
		擁壁工	一式	(財源内訳)	
		給水・雨水排水・汚水排水・電気設備工	一式	県支出金 (観光地域づくり整備事業費補助金)	
		管理施設整備工	一式	一般財源	
		建築施設整備工	一式	6,400,000	
				12,800,000	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
蓬莱橋の渡橋者数	155,000人	108,138人	C	大雨や猛暑日等の気象状況、工事に伴う通行止めなどが影響したと考える。引き続き蓬莱橋兩岸のソフト・ハード施策を進め、蓬莱橋周辺のさらなる誘客及び利便性向上を図る。	
(4) 中央公園ミニ鉄道施設管理運営経費					
平成23年度より運行している中央公園ミニ鉄道施設は、令和5年度より中央公園他6施設の一体的管理として指定管理を行っている。					
「親子ふれあいの場」としての中央公園の魅力を高めるため、施設の機能改善等を行う工事を行った。					
ア 指定管理者 しまだローズパートナーズ (指定期間 令和5年4月1日から令和8年3月31日まで)					
令和7年度指定管理料 2,307,059円					
イ 工事					
事業名		事業の内容		事業費(円)	備考
島田市中央公園ミニ鉄道施設車庫外壁改修工事		劣化による車庫外壁改修		748,000	(株)日本住宅

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 観光団体支援事業			
(1) 島田市観光協会補助金			
本市の観光振興及び観光交流客の増加を図るため、（一社）島田市観光協会の運営費や大井川大花火大会等に対し補助金を交付した。観光協会の活動を通じて、地域事業者との意見交換や合意形成の場を創出したほか、オープンサロンを開催するなど、地域DMOとして地域事業者との関係づくりを進めた。			
事業の目的	補助金区分	市補助金額(円)	
島田市観光協会の運営と実施事業を支援することで、市の観光振興と観光交流客数の拡大を図る。	DMO事業	60,000,000	
	大井川大花火大会	20,000,000	
	かわね桜まつり	2,500,000	
合計		(財源内訳)	82,500,000
		行政財産使用料	1,454,575
		連携中枢都市圏事業負担金	1,000,000
		一般財源	80,045,425
(参考) 島田市観光協会が実施した主な事業			
事業の内容	事業の実績		
1 情報発信事業	・ SNSによる情報発信 578回 ・ 現地出展型観光PR 13回 ・ フォトコンテスト 4回 ・ 街ガチャin島田市の実施		
2 商品開発事業	・ 川根地区の回遊コンテンツ創出（野守の池の恋物語、第2弾川根に消えた野守の秘密） ・ 大井川であそぼうけん体験ツアーの販売 26本 ・ 観光振興活動支援事業等補助金の交付 8件 ・ オープンサロン開催 8回		
3 流通促進事業	・ TOURIST INFORMATIONおおいなびの運営 売上額(税抜)：47,507千円 ・ 蓬莱橋897.4茶屋の運営 売上額(税抜)：42,930千円		
4 大井川大花火大会事業	・ 開催日：8月1日 ・ 河川内から約10,000発打ち上げ ・ 花火大会の運営、ポスター・チラシの作成等によるPR		
5 かわね桜まつり事業	・ 開催日：令和8年3月21日～4月5日 ・ 随時、桜開花情報の発信 ・ おもてなし会場等の設営 来場者数：約15,000人		
4 金谷茶まつり事業			
(1) 金谷茶まつり事業費補助金			
第41回金谷茶まつりの開催に要する経費として、金谷茶まつり保存振興会及び島田市観光協会に対して、補助金を交付した。			
開催日：4月12日（前夜祭4月11日）			
事業の目的	補助金交付先	事業の内容	補助金額(円)
金谷茶まつり保存振興会と共催により実施する。	(一社) 島田市観光協会	・ おもてなし会場等の設営 ・ シャトルバスの運行 ほか	3,000,000
	金谷茶まつり保存振興会	・ 事務局運営 ・ 各部会会議の開催 ・ 金谷茶まつりの開催運営 ほか	6,000,000
合 計			9,000,000

7 款 1 項 4 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
5 歴史資源利活用事業				
(1) 諏訪原城跡プロモーション事業				
諏訪原城跡の認知度向上を目指し、諏訪原城応援隊イベントを開催した。また、「にっぽん城まつり 2026」への出展を通じて全国への情報発信を行うとともに、御城印などの関連グッズを販売し、誘客を図った。				
事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果 (期待する効果)	事業費 (円)
「諏訪原城 応援隊」イ ベント	著名人による「諏訪原城応援隊」のイベントを開催することで諏訪原城跡の全国的な認知度向上を目指す。	諏訪原城応援隊 隊 長：春風亭昇太 氏（落語芸術協会会長、山城愛好家） 副隊長：加藤理文 氏（日本城郭協会理事、諏訪原城跡整備委員会委員） 隊 員：片川乃里子 氏（島田市出身フリーアナウンサー） 諏訪原城応援隊イベントの開催 開催日：11月16日 会 場：夢づくり会館、諏訪原城跡 ゲスト：宮下英樹 氏（漫画家） 内 容：シンポジウム「山城ブームの到来！諏訪原城の時代がやってきた！！」	・市内外の方に諏訪原城について発信することができた。 ・著名人によるPR活動を実施したことにより、諏訪原城に対する注目度が向上した。 ・参加者数：500人（招待含む） ・チケット収入 476,500円 ・諏訪原城グッズ販売収入 83,900円 ・ビジターセンター来場者数 令和7年度：10,545人（参考） 令和6年度：15,162人 ・諏訪原城公式ホームページの閲覧数 令和7年度：14,326回（参考） 令和6年度：16,036回	2,960,936 (内訳) 需用費 16,632 委託料 2,944,304 (財源内訳) 静岡県市町村振興協会助成金 (地域づくり推進事業助成金) 300,000 一般財源 2,660,936
「にっぽん城まつり 2026」出展	名古屋でのイベント出展により、諏訪原城跡を中京圏にPRし、認知度向上及び誘客を図る。	「にっぽん城まつり2026」へ諏訪原城ブースを出展し、諏訪原城跡のPR及び関連グッズを販売した。 開 催 日：2月28日、3月1日 開催場所：吹上ホール (名古屋市千種区) 来場者数：4,477人 (参考 お城E X P O 2024 20,754人)	・諏訪原城を知らない来場者にもPRできた。 ・諏訪原城のワンポイント講座の実施により、諏訪原城を周知した。また、同時にパンフレットの配布により、来場を促せた。 ・展示内容を諏訪原城の歴史や特徴など、基本的な内容にしたことで、諏訪原城がどのような城か広く周知することができた。 ・諏訪原城グッズ販売収入 127,200円 (参考 お城E X P O 2024 55,200円)	654,477 (内訳) 旅費 166,420 需用費 249,436 役務費 32,921 使用料及び賃借料 205,700 (財源内訳) 静岡県しずおか遺産活用推進事業費補助金 325,000 一般財源 329,477

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
諏訪原城グッズ販売	御城印などの関連グッズの販売等を通じ、諏訪原城跡及びビジターセンターの認知度向上による誘客を図る。	諏訪原城グッズの製作及び販売 販売場所： 諏訪原城ビジターセンター、 島田市博物館等（応援隊イベント、にっぽん城まつり含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・限定御城印等の販売を通じて、諏訪原城跡の歴史について情報発信した。 販売実績 御城印 489,300円 限定御城印 229,000円 その他 389,000円 合 計 1,107,300円 (参考) 令和6年度：945,400円	(内訳) 消耗品費 332,420 印刷製本費 117,136 (財源内訳) 一般財源 449,556

(2) 川越し街道賑わい創出事業

市民団体や企業等と連携して、番宿（復元家屋）の利活用を進め、街道の賑わい創出と誘客を図った。

川越し街道利活用実績（市主催、民間主催両方含む。「和菓子バル」イベントを除く。）

- ・マルシェ 6回
- ・講座、体験事業等 16回

(3) 街道宿場イベント事業

川越し街道の認知度及び価値向上を図るため、文化資源と観光、産業など各種分野を掛け合わせたイベント「和菓子バル」を実施した。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果 (期待する効果)	事業費(円)
「和菓子バル」イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・川越し街道の認知度及び価値向上を図る。 ・地域住民の理解及び協力を得て、民間主導となる仕組みづくりを創出する。 ・様々な主体と連携することで効果的な情報発信・PRを行い、街道に賑わいを創出する。 	実施日：11月3日 主な内容： 和菓子・さくらめしの販売 学芸員による歴史文化講座 「和菓子まっふ」の印刷・配布 県内大学生による当日企画運営など 連携・連動・協力： 市内和菓子店 しまだきものさんぽ 島田市商工会議所 (一社) 島田市観光協会 静岡産業大学 静岡英和学院大学 河原町自治会 囃響会 委託期間：8月23日～12月19日 委託先：イベント運営 ひまあそび組合	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者数：約2,500人/日 ・島田市外の小学校にチラシを配布したことで、市外来場者を獲得し、市外への川越し街道の認知度を向上させることができた。 ・市内外の主体と連携することで交流人口の拡大を図り、川越し街道に賑わいを創出することができた。 ・島田市文化芸術推進計画の趣旨に基づき、「文化×観光×産業×教育」と連携した事業を展開し、文化芸術の振興に寄与した。 	1,500,193 (内訳) 委託料 1,499,300 需用費 893 (財源内訳) 静岡県市町村振興協会助成金 (地域づくり推進事業助成金) 1,500,000 一般財源 193

7款1項5目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
6 島田大祭事業			
(1) 島田大祭事業費補助金			
第111回島田大祭（帯まつり）の開催（3年に1度）に要する経費として、島田大祭保存振興会及び島田市観光協会に対して、補助金を交付した。			
開催日：10月11～13日 観客数：270,000人			
事業の目的	補助金交付先	事業の内容	補助金額(円)
島田大祭保存振興会と共催により実施する。	(一社) 島田市観光協会	・観光部門に関する業務 ほか	11,500,000
	島田大祭保存振興会	・企画・運営部門に関する業務 ほか	25,000,000
合計			36,500,000
5目 温泉施設費		決算額	69,755,913円
1 田代の郷温泉運営事業			
(1) 田代の郷温泉管理運営経費			
田代の郷温泉伊太和里の湯は、平成21年4月1日に供用を開始してから10年余が経過していることから、施設の機能改善等を行う工事を行った。			
ア 指定管理者 田代の郷共同運営コンソーシアム（指定期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで） 令和7年度指定管理料 13,000,000円			
イ 入館者数 (単位：人)			
年度	入館者	内訳	
		当日券	回数券
7	162,050	119,748	42,302
6	155,056	126,476	28,580
ウ 改修・修繕工事、業務委託			
事業名	事業の内容	事業費(円)	備考
田代の郷温泉内湯系統ろ過機ポンプ修繕工事	インペラ部の交換3台、ろ過機ポンプの交換1台	829,400	(株)大丈
田代の郷温泉露天風呂系統ろ過機ろ材交換工事	露天風呂ろ過装置2台分のろ材交換	979,000	(株)エクノスワタナベ 島田営業所
田代の郷温泉非常照明器具更新工事	非常照明器具更新47台	1,760,000	(株)西東
田代の郷温泉加圧ポンプ更新工事	源泉加熱水用加圧ポンプの故障による更新	6,160,000	(株)エクノスワタナベ 島田営業所
田代の郷温泉業務用給湯器取替工事	業務用給湯器の故障による取替	532,430	島田ガス(株)
田代の郷温泉源泉ポンプ整備業務委託	源泉ポンプに係る調整（オーバーホール）・整備業務	4,587,000	(株)NNCエンジニアリング 南魚沼支社

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
2 川根温泉運営事業					
(1) 川根温泉管理運営経費					
川根温泉は平成10年に供用開始して25年余が経過していることから、施設の機能改善を行う工事を行った。					
ア 指定管理者 かわね創造コンソーシアム（指定期間 令和6年7月1日から令和9年6月30日まで）					
指定管理料 0円					
イ ふれあいの泉入館者数					
年度		入館者(人)			
7		143,022			
6		146,614			
ウ ふれあいコテージ宿泊者数及び稼働率					
年度		宿泊者数(人)	提供棟数(棟)	利用棟数(棟)	稼働率(%)
7		11,050	3,482	2,500	71.8
6		9,584	3,183	2,118	66.5
エ 川根温泉管理消耗品					
薬剤名		事業費(円)			
次亜塩素酸ナトリウム		806,760			
塩化アンモニウム		958,500			
スケール防止剤		3,432,000			
オ 改修・修繕工事					
事業名		事業の内容	事業費(円)		備考
川根温泉誘導灯更新工事		LED誘導灯更新20台	1,430,000 (財源内訳) 繰入金（温泉施設基金） 1,430,000		(株)セキュア
川根温泉受変電設備機器更新工事		高圧遮断器更新1台、過電流継電器OCR更新1台	979,000 (財源内訳) 繰入金（温泉施設基金） 979,000		青野電気保安管理事務所
川根温泉コテージ管理棟床置エアコン更新工事		床置パッケージエアコン更新1式（室内機2台、室外機1台）	1,426,700 (財源内訳) 繰入金（温泉施設基金） 1,426,000 一般財源 700		(株)増商
川根温泉コテージひのき風呂桶交換・風呂壁補修工事		風呂桶交換2台、風呂壁（腐食部）直し工事1式	996,600 (財源内訳) 繰入金（温泉施設基金） 996,000 一般財源 600		(有)中村住宅
川根温泉コテージ源泉中継タンク小屋改修工事		小屋改修1式	999,900 (財源内訳) 繰入金（温泉施設基金） 999,000 一般財源 900		(株)日本住宅

7 款 1 項 5 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
川根温泉コテージ屋外灯油タンク設置工事	屋外オイルタンク耐震強化型914リットル角型タンク設置1台、防油堤設置1台	990,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 990,000	萩下建設㈱
川根温泉コテージ源泉中継タンク架台修繕工事	タンク架台修繕1式	979,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 979,000	大井建設㈱
川根温泉コテージ江松棟露天風呂外壁工事	露天風呂外壁解体、設置1式	1,650,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,650,000	(有)中村住宅
川根温泉コテージ(五輪・三光)ひのき風呂交換工事	風呂桶交換2台	907,500 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 907,000 一般財源 500	(有)中村住宅
川根温泉コテージ鶴山棟露天風呂外壁改修工事	露天風呂外壁解体、設置1式	990,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 990,000	大井建設㈱
川根温泉コテージ大日棟ひのき風呂・風呂入口戸交換工事	風呂桶交換2台、入口戸交換1式	568,700 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 568,000 一般財源 700	(有)中村住宅
川根温泉厨房食器洗浄機取替工事	涼厨仕様食器洗浄機取替1台、ガスブースター取替1台	1,969,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金) 1,283,000 一般財源 686,000	(有)明工電気
川根温泉川霧の間畳張替修繕	畳張替え表替え縁付き39枚、畳張替え表替え縁付き縦畳6枚、畳張替え表替え縁付き半畳12枚	377,454 (財源内訳) 一般財源 377,454	池田畳店

3 川根温泉ホテル運営事業

(1) 川根温泉ホテル管理運営経費

川根温泉ホテルは、平成26年7月1日に供用を開始してから約10年が経過していることから、施設の機能改善を行う工事を行った。

ア 指定管理者 かわね創造コンソーシアム(指定期間 令和6年7月1日から令和9年6月30日まで)
指定管理料 0円

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
イ 従業員数 82 人 (95.1%を島田市・川根本町在住者から雇用している。)								
令和8年3月31日現在 (単位：人)								
	総支配人	支配人及びエリ アマネージャー	管理部	調理部 厨房	営業部 フロント	営業部 レストラン	常駐設備	清掃員
正社員	1	2	1	4	4	3	1	1
パート	0	0	1	12	4	10	3	35
計	1	2	2	16	8	13	4	36

ウ 利用実績					
年度	稼働日数(日)	宿泊者数(人)	部屋定数(室)	使用室数(室)	稼働率(%)
7	355	23,928	16,330	12,174	74.5
6	350	24,204	16,100	11,350	70.4

エ 改修・修繕工事			
事業名	事業の内容	事業費(円)	備 考
川根温泉ホテル自動二層 ろ過・風呂ろ過装置ろ材 入替工事	ろ材入替自動二層ろ過装 置 1 式及び風呂用ろ過装 置 4 基	979,000 (財源内訳) 繰入金 (温泉施設基金) 979,000	清化工業(株)
川根温泉ホテルNo.1・2 号機昇降機機能維持修理 工事	非常電源 (ME L D 兼) 用長寿命バッテリー取付 取替 2 台、かご上ステー ション主回路電解コンデ ンサ取替 2 台、遮煙ドア 機密材取替下部以外 (1 階) 2 箇所、遮煙ドア機 密材取替 下部以外 (2 ～ 4 階) 6 箇所、制御盤 内基盤取替 2 台	981,200 (財源内訳) 繰入金 (温泉施設基金) 981,000 一般財源 200	三菱電機ビルソリュー ションズ(株) 中部支社 静 岡支店
川根温泉ホテル客室畳張 替工事	3 階客室畳張替え表替え 縁付き 40 枚、 4 階客室 畳張替え表替え縁付き 40 枚	629,200 (財源内訳) 繰入金 (温泉施設基金) 629,000 一般財源 200	池田畳店
川根温泉ホテルレストラ ン壁紙張替工事	レストラン壁クロス貼替 340㎡	877,800 (財源内訳) 繰入金 (温泉施設基金) 877,000 一般財源 800	大井建設(株)
川根温泉ホテル合併処理 浄化槽制御盤シーケン サー修繕工事	合併処理浄化槽制御盤 シーケンサー修繕 1 式	911,020 (財源内訳) 繰入金 (温泉施設基金) 133,000 一般財源 778,020	(有)かわね環境
川根温泉ホテル和室エア コン取替工事	エアコン取替 3 台	599,500 (財源内訳) 一般財源 599,500	(有)明工電気

7 款 1 項 5 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
オ 専用駐車場賃借料				
事業名	事業の目的	事業の概要	事業費(円)	備考
専用駐車場賃借料	宿泊者の駐車場を確保する。	長期継続契約 令和6年4月1日～令和11年3月31日	833,273	地権者10人

4 川根温泉メタンガス利活用事業

(1) 川根温泉メタンガス利活用事業

発電施設は、平成29年4月11日から本格稼動し、発電した電気は川根温泉ホテルへ、回収した熱は川根温泉ふれあいの泉へ供給する。

ア 業務委託

事業名	事業の目的	事業の内容	事業費(円)	備考
川根温泉鉱山保安管理業務委託	鉱業法及び鉱山保安法に基づき保安管理業務を委託する。	巡視点検、保安教育、点検作業時の保安監督を行った。	2,420,000 (財源内訳) 一般財源 2,420,000	東海ガス(株)
マイクロコージェネレーションシステム保守点検業務委託	4基の発電機の定期保守・修繕・遠隔監視を委託する。	年2回の定期保守や遠隔監視を行い、突発修繕の対応をした。	4,488,000 (財源内訳) 繰入金(過疎地域持続的発展基金) 1,500,000 一般財源 2,988,000	ヤンマーエネルギーシステム(株)名古屋支店

イ 実績

年度	発電		熱回収	
7	発電電力量	239,869kWh	回収熱量	738,362MJ
	電気代削減相当額	5,242,000円	灯油代削減相当額	645,000円
6	発電電力量	308,606kWh	回収熱量	943,359MJ
	電気代削減相当額	4,494,000円	灯油代削減相当額	0円

※令和7年度の電気代削減相当額及び灯油代削減相当額については、令和8年度歳入とする。

ウ 改修・修繕工事

事業名	事業の内容	事業費(円)	備考
川根温泉メタンガス発電施設 監視用CRT交換修繕工事	監視用CRT故障による修繕	493,900	日比谷総合設備(株)東海支店
川根温泉メタンガス発電施設 チラー修繕工事	耐用年数超過による各装置の交換及び点検	1,540,000	日比谷総合設備(株)東海支店
川根温泉メタンガス発電施設 ガスコンプレッサーオーバーホール整備工事	ガスコンプレッサー経年劣化によるオーバーホール整備	1,540,000	日比谷総合設備(株)東海支店

8 款

土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

8款 1項 1目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
8款 土木費	決算額 3, 0 9 4, 1 1 9, 9 2 9円
1項 土木管理費	決算額 3 6 3, 5 7 0, 8 4 9円
1目 土木総務費	決算額 3 6 3, 5 7 0, 8 4 9円

1 土木総務事務費

(1) 土木管理事務費

管理業務は、道路と河川の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査などで、権利意識の変化に伴い案件が複雑化している中で、適正な道水路敷の管理に努めた。

ア 各種申請処理状況 (単位：件)

項 目	処理件数	
	令和7年度	令和6年度
境界確認	171	200
市有財産用途廃止	18	22
道路敷等寄附受納	12	10
市道認定	2	3
市道廃止	5	4

イ 道路占用料収納状況 (単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
7	現年度分	46, 632, 260	46, 632, 260	0	0
	過年度分	0	0	0	0
6	現年度分	46, 306, 410	46, 306, 410	0	0
	過年度分	0	0	0	0

ウ 河川占用料収納状況 (単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
7	現年度分	6, 977, 200	6, 973, 800	0	3, 400
	過年度分	5, 600	2, 400	0	3, 200
6	現年度分	6, 997, 900	6, 996, 100	0	1, 800
	過年度分	4, 900	1, 100	0	3, 800

2項 道路橋りょう費	決算額 1, 0 1 4, 9 3 2, 2 9 8円
1目 道路橋りょう総務費	決算額 2 8 1, 3 1 2, 8 9 4円

1 道路施設管理費

(1) 道路施設管理経費

ア 道路整備状況 (市道) (令和8年3月31日現在)

内 容	区 分	令和7年度	令和6年度
路線数 (路線)	1 級	48	48
	2 級	106	106
	その他	3, 337	3, 340
	合 計	3, 491	3, 494
延 長 (m)	1 級	86, 494. 9	86, 558. 3
	2 級	134, 408. 7	134, 203. 0
	その他	858, 447. 8	858, 962. 1
	合 計	1, 079, 351. 4	1, 079, 723. 4
面 積 (㎡)	1 級	648, 971. 0	647, 170. 1
	2 級	908, 076. 7	903, 078. 9
	その他	3, 571, 376. 5	3, 566, 544. 4
	合 計	5, 128, 424. 2	5, 116, 793. 4

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
-------	--	---------------	--

舗装率 (%)	1 級	99.0	99.0
	2 級	94.7	94.7
	その他	75.4	75.3

※舗装率=(舗装延長/実延長)×100

イ 橋りょうの状況

内 容	区 分	令和7年度	令和6年度
箇所数(箇所)	非永久橋	7	7
	永 久 橋	1,113	1,119
延 長(m)	非永久橋	180.7	180.7
	永 久 橋	8,035.84	8,061.2

ウ 道路管理状況

道路台帳に市道の認定・廃止・区域変更を反映した。
また、交通安全上必要であるため、市道として占用している国、県の河川管理道の草刈り等を実施した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	14,520,000	(株)フジヤマ島田営業所
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川、伊太谷川ほか	9,544,700	(公社)島田市シルバー人材センター
	大井川(1回目)	4,235,000	(株)特種東海フォレスト
	大井川(2回目)	4,235,000	(株)特種東海フォレスト
街路樹管理業務委託	旧市内地区 市道17路線、駅前広場1か所	19,371,000	(株)特種東海フォレスト
	大津・六合地区 市道22路線、駅前広場2か所	19,063,000	(株)特種東海フォレスト
	金谷・初倉地区 市道15路線、駅前広場1か所	9,075,000	(有)六南園
道路草刈等業務委託	中河町八指線ほか5路線	1,503,700	(公社)島田市シルバー人材センター
	尾川上伊太線ほか10路線	8,195,000	三友クリエイト(株)
	原ノ平吹木線ほか7路線	5,808,000	ファクト(株)
	静岡空港隣接道路	1,826,000	NPO法人しろやまゆいの会
	上野田出合いの園樹木伐採	770,000	(株)特種東海フォレスト

エ 水路橋通行監視

	令和7年度	令和6年度	事業の概要
車両(台)	256,516	308,396	毎日午前6時から午後8時まで、包括業務委託職員により、通行監視を行った。
バイク(台)	3,538	3,812	
自転車、歩行者(人)	7,118	6,388	
合 計	267,172	318,596	
1日平均件数	732	873	

オ 水道及び下水道工事に伴う舗装復旧工事負担金

下水道管布設工事で行う舗装復旧を全幅まで拡幅し、老朽化した舗装の更新を図った。その拡幅分の費用を負担金として企業会計へ支出した。

項 目	負担金(円)
水道工事に伴う舗装復旧工事負担金	3,707,000

8款2項1目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 島田駅南北自由通路管理経費			
項 目	事業の概要	事業費(円)	備 考
保守委託料	島田駅南北自由通路昇降設備保守点検業務委託	5,028,760	日本管財(株)浜松事業所
	島田駅南北自由通路電気保守業務委託	237,600	日本管財(株)浜松事業所
	島田駅南北自由通路消防設備保守点検業務委託	52,800	日本管財(株)浜松事業所
清掃委託料	島田駅南北自由通路清掃業務委託	6,732,004	日本管財(株)浜松事業所
	島田駅南北駅前広場清掃業務委託	610,742	日本管財(株)浜松事業所
警備委託料	島田駅南北自由通路警備業務委託	379,500	日本連合警備(株)
借地料	J R 土地占用料	50,015	東海旅客鉄道(株)静岡支社
	島田駅南北自由通路に係る軌道敷上空占用 (公租公課相当額) A=433㎡		
	北口 J R 用地 自由通路建物敷地 A=418㎡ 北口駅前広場 (歩行空間部) A=587㎡	1,771,300	
建物設備修繕 工事費	島田駅南北自由通路昇降機修繕工事 エレベーター修繕工 N=2 台 (南北) エスカレーター修繕工 N=4 台 (南北上下)	9,680,000	三菱電機ビルソリューションズ(株)中部支社静岡支店
(3) 橋りょう長寿命化点検事業			
橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、市道に架かる橋りょうの定期点検を実施した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
橋りょう長 寿命化点検 事業 (道路 メンテナ ンス事業)	新谷口道線ほか道路橋点検業務委託 N=49 橋	45,782,000	(株)フジヤマ島田営業所
	国道停車場線ほか道路橋点検業務委託 N=31 橋	26,576,000	大鐘測量設計(株)
	駅西陸橋ほか跨線橋等定期点検業務委託 N=6 橋	19,184,000	(株)トーニチコンサルタン ト静岡事務所
	駅西陸橋ほか跨線橋架線防護及び線路 閉鎖等業務委託(JR 東海委託)	4,332,365	東海旅客鉄道(株)静岡支社
	合 計	95,874,365 (財源内訳) 国庫支出金 (道路メンテナ ンス事業費補助金) 51,480,000 一般財源 44,394,365	
(4) 道路ストック総点検事業			
道路法で義務化されている定期点検に基づき、市内にあるトンネルの定期点検を実施した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
道路ストッ ク総点検事 業	島田市トンネル長寿命化修繕計画策定 業務委託 N=2 トンネル	4,444,000 (財源内訳) 国庫支出金 (道路メンテ ナンス事業費補助金) 2,420,000 一般財源 2,024,000	(株)フジヤマ島田営業所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
2 道路施設管理費（繰越明許）			
(1) 道路施設管理経費（繰越明許）			
ア 水道及び下水道工事に伴う舗装復旧工事負担金			
下水道管布設工事で行う舗装復旧を全幅まで拡幅し、老朽化した舗装の更新を図った。その拡幅分の費用を負担金として企業会計へ支出した。			
項 目		負担金(円)	
水道工事に伴う舗装復旧工事負担金		9,515,000	
2目 道路維持費		決算額 75,571,321円	
1 道路維持修繕事業			
(1) 道路維持修繕事業費			
道路の舗装、側溝等の緊急かつ危険箇所について、安全で円滑な通行を確保するため、迅速に修繕等を行い生活環境の改善に努め、また、自治会からの要望についても積極的な対応に努めた。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
中溝町東17号線側溝修繕工事ほか51件	側溝、路肩、舗装等	16,011,138	修繕料 16,011,138
西原線舗装修繕工事ほか33件	舗装工、側溝設置工等	32,985,480	工作物修繕・復旧工事費等 32,985,480
(2) 直営事業費			
道路パトロールや市民からの通報により確認された道路の穴・くぼみなどの危険箇所について、迅速に修繕を行った。緊急を要する小規模修繕箇所は、現場職員が即時対応した。			
事業費：25,932,989円			
(単位：件)			
項 目	令和7年度	令和6年度	
道路補修	889	1,282	
水路補修	193	186	
その他（病虫害駆除、草刈等）	736	719	
合 計	1,818	2,187	
市民要望執行率	90%	94%	
3目 道路新設改良費		決算額 597,452,983円	
1 幹線道路改良事業（社会資本整備総合交付金事業）			
(1) 色尾大柳線改良事業			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
色尾大柳線改良事業（社会資本整備総合交付金事業 道路・通常）	道路改良工事 L=23m ボックスカルバート工 L=55m 側溝工 L=18m 水門設置工事 N=1基 水門設置工 N=1基	25,280,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 12,640,000 市債（公共事業等債） 11,300,000 一般財源 1,340,000	工事請負費 (前払金) 22,600,000 (株)丸紅 (前払金) 2,680,000 オータ機工(株)

8款2項3目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 谷口中河線改良事業 ※実施計画書掲載事業 (6-3-1 谷口中河線改良事業) (単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	関連水路設計業務委託 排水路測量設計 一式 道路改良工事 L=348m ボックスカルバート工 L=64m 側溝工 L=569m 補償 工作物等 一式	31,858,274 (財源内訳) 国庫支出金 (社会資本整備 総合交付金) 13,100,000 市債 (公共事業等債) 11,700,000 一般財源 7,058,274		委託料 4,554,000 服部エンジニア(株) 島田事務所 工事請負費 (前払金) 26,200,000 (株)丸紅 補償費 1,104,274	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	88%	50%	C	交付金内示率の低下に伴い、 延伸となった。工事予算の拡 充を進め、事業進捗を図る。	
(3) 細島南部1号・6号線改良事業 (単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
細島南部1号・6号 線改良事業 (社会資 本整備総合交付金事 業 道路・通常)	不動産鑑定評価 一式 補償費算定業務委託 一式	1,078,000		役務費 88,000 委託料 990,000 服部エンジニア(株) 島田事務所	
(4) 中央公園道線改良事業 ※実施計画書掲載事業 (1-1-3 中央公園道線改良事業) (単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
中央公園道線改良事 業 (社会資本整備総 合交付金事業 道 路・通常)	用地測量、分筆登記業務委託 用地測量 A=15m ² 排水施設修繕 L=15m 用地取得 原野 A=15.00m ²	1,941,200		委託料 1,144,000 工事請負費 682,000 (株)ケンコー 用地費 115,200	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率 (整備延長ベース)	45%	20.3%	C	未相続地があり、延伸となっ た。地権者の理解・協力を得 るよう努め、事業進捗を図 る。	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(5) 往還下牛尾線改良事業					
※実施計画書掲載事業 (6-3-1 往還下牛尾線改良事業) (単位：円)					
事業名	事業の概要		事業費	備 考	
往還下牛尾線改良事業（社会資本整備総合交付金事業 道路・通常）	不動産鑑定評価	一式	71,468,417	役務費 695,200	
	不動産登記委託	一式	(財源内訳)	登記委託料 2,583,990	
	補償費算定業務委託	一式	国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 33,610,000	委託料 968,000	
	用地取得		市債（公共事業等債）	大鐘測量設計(株)	
	宅地	A=70.80㎡	一般財源 7,658,417	工事請負費（前払金） 9,400,000	
	田	A=980.00㎡		(株)金谷工務店	
	畑	A=44.00㎡		用地費 16,890,070	
				補償費 40,931,157	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	45%	23.2%	C	補償物件撤去の遅延により目標値を下回った。今後必要な予算確保に努め令和15年度の完成を目指す。	

(6) 谷口道線改良事業					
※実施計画書掲載事業 (6-3-1 谷口道線改良事業) (単位：円)					
事業名	事業の概要		事業費	備 考	
谷口道線改良事業（社会資本整備総合交付金事業 道路・防災）	道路改良工事	L=70m	56,466,242	役務費 88,000	
	排水構造物工	L=119m	(財源内訳)	登記委託料 1,585,932	
	舗装工	A=242㎡	国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 28,765,000	委託料 968,000	
	不動産鑑定評価	一式	市債（公共事業等債）	不二総合コンサルタン	
	不動産登記委託	一式	21,100,000	ト(株)島田営業所	
	補償費算定業務委託	一式	一般財源 6,601,242	工事請負費 18,997,000	
	用地取得			興和建設(株)	
	宅地	A=304.56㎡		用地費 13,535,322	
	畑	A=260.85㎡		補償費 21,291,988	
	補償建物等	一式			
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	30%	17.5%	C	用地交渉難航により、進捗率が低い。後年度の計画を見直し、令和12年度の完成を目指す。	

8款2項3目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(7) 島竹下線改良事業					
※実施計画書掲載事業 (6-3-1 島竹下線改良事業)					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備 考	
島竹下線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路改良工事	L=100m	15,551,915	工事請負費 (前払金)	
	地盤改良工	V=350m³	(財源内訳)	15,000,000	
	排水構造物工	L=189m	国庫支出金 (社会資本整備 総合交付金)	池村建設(株)	
	擁壁工	L=26m	8,250,000	補償費	
	舗装工	A=583m²	市債 (公共事業等債)	551,915	
	補償		6,000,000		
	工作物等	一式	一般財源 1,301,915		
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	100%	85%	B	静岡県施工の国道473号交差点工事の遅延により、後年度の計画を見直し、令和8年度の完成を目指す。	

(8) 大津通り線舗装事業					
※実施計画書掲載事業 (6-2-1 大津通り線舗装事業)					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備 考	
大津通り線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事	L=153m	58,993,000	工事請負費 58,993,000	
	舗装工	A=1,800m²	(財源内訳)	花菱建設(株) 島田支店	
	区画線工	L=955m	国庫支出金 (社会資本整備総合 交付金)	26,921,000	
			市債 (公共事業等債)	24,200,000	
			一般財源 7,872,000		
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	100%	100%	A	計画どおり事業実施できた。	

(9) 阿知ヶ谷東光寺線舗装事業					
※実施計画書掲載事業 (6-2-1 阿知ヶ谷東光寺線舗装事業)					(単位：円)
事業名	事業の概要		事業費	備 考	
阿知ヶ谷東光寺線舗 装事業 (社会資本整 備総合交付金事業 道路・防災)	舗装工事	L=108m	29,029,000	工事請負費 29,029,000	
	舗装工	A=740 m²	(財源内訳)	花菱建設(株) 島田支店	
			国庫支出金 (社会資本整備総合 交付金)	14,500,000	
			市債 (公共事業等債)	13,000,000	
			一般財源 1,529,000		
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	86%	86%	A	計画どおり事業実施できた。	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(10) 道路照明灯修繕事業		(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
道路照明灯修繕事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路照明灯取替工事 照明灯取替工 N＝6 基 補償 立竹木 一式	9, 195, 400 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総 合交付金) 4, 250, 000 市債 (公共事業等債) 3, 800, 000 一般財源 1, 145, 400		工事請負費 8, 569, 000 (株)特種東海フォレス ト 補償費 626, 400	

(11) 中河町八指線舗装事業		(単位：円)			
※実施計画書掲載事業 (1-1-3 中河町八指線舗装事業)		(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
中河町八指線舗装事 業 (社会資本整備総 合交付金事業 道 路・防災)	舗装工事 L＝191m 舗装工 A＝845 m ²	28, 578, 000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総 合交付金) 10, 250, 000 市債 (公共事業等債) 9, 200, 000 一般財源 9, 128, 000		工事請負費 28, 578, 000 (株)エコワーク	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率 (整備延長ベース)	50%	100%	A	計画を前倒しして事業完了した。	

(12) 自転車通行空間整備事業		(単位：円)			
※実施計画書掲載事業 (4-4-5 自転車通行空間整備事業)		(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
自転車通行空間整備 事業 (社会資本整備 総合交付金事業 道 路・防災)	自転車通行空間整備工事 施工延長 L＝2, 132m 区画線工 L＝977m 矢羽根標示 N＝523か所	24, 761, 000 (財源内訳) 国庫支出金 (社会資本整備 総合交付金) 11, 279, 000 市債 (公共事業等債) 10, 100, 000 一般財源 3, 382, 000		工事請負費 24, 761, 000 セイトー(株)	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
事業進捗率	100%	100%	A	計画どおり事業実施できた。	

8款2項3目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
2 生活道路改良事業				
地域に密着した生活道路の整備として、主として生活環境の改善を図るため、改良工事、測量設計等を実施した。				
(1) 生活道路改良事業		(単位：円)		
事業の概要		事業費	備 考	
大井川左岸線河川協議業務委託 設計、河川協議資料作成 一式		1,243,000	委託料 1,243,000 服部エンジニア(株)島田事務所	
六合地区交差点交通量調査業務委託 交通量調査 一式		374,000	委託料 374,000 (株)サーベイリサーチセンター 静岡事務所	
初倉地区交差点交通量調査業務委託 交通量調査 一式		429,000	委託料 429,000 (株)サーベイリサーチセンター 静岡事務所	
新橋河川占用申請書作成業務委託 申請書作成 一式		352,000	委託料 352,000 不二総合コンサルタント(株) 島田営業所	
新橋側道橋河川占用申請書作成業務委託 申請書作成 一式		352,000	委託料 352,000 不二総合コンサルタント(株) 島田営業所	
大井川左岸線改良工事 道路改良工事 L=12m 擁壁工 L=4m		1,450,000	工事請負費（前払金）1,450,000 浜建工業(株)	
初倉小学校東線改良工事 道路改良工事 L=30m 排水構造物工 L=30m 補償 工作物等 一式		5,685,800	工事請負費 5,577,000 (株)Re-born 補償費 108,800	
牧之原中講線 不動産鑑定評価 一式		132,000	役務費 132,000	
事務費		620,519	需用費 620,519	
合 計		10,638,319	需用費 620,519 役務費 132,000 委託料 2,750,000 工事請負費 7,027,000 補償費 108,800	
(2) 生活道路改良事業（過疎対策事業）				
※実施計画書掲載事業(6-2-1 一色線改良事業)			(単位：円)	
事業の概要		事業費		備 考
一色線舗装工事 舗装工事 L=250m 舗装工 A=871㎡		(財源内訳) 市債（過疎債） 7,500,000 一般財源 46,000		工事請負費 7,546,000 (株)エコワーク
評価指標		評価指標に対する考え		
指標名	目標値	実績値	達成度	
工事進捗率	82%	60%	C	国の内示率の低下により進捗が遅れている。後年度の計画を見直し、令和8年度の完成を目指す。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
※実施計画書掲載事業(6-2-1 西向島線ほか改良事業)					
(単位：円)					
事業の概要		事業費		備 考	
西向島線舗装工事		5,335,000		工事請負費 5,335,000	
舗装工事 L=180m		(財源内訳)		(株)原小組	
舗装工 A=559m ²		市債(過疎債) 5,100,000			
		一般財源 235,000			
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	100%	81%	B	国の内示率の低下により進捗が遅れている。後年度の計画を見直し、令和8年度の完成を目指す。	
合 計		12,881,000		工事請負費 12,881,000	
		(財源内訳)			
		市債(過疎債) 12,600,000			
		一般財源 281,000			

(3) 生活道路改良事業(緊急自然災害防止対策事業)

※実施計画書掲載事業(6-2-1 峰線改良事業)					
(単位：円)					
事業の概要		事業費		備 考	
峰線測量設計業務委託		6,853,000		委託料 6,853,000	
測量業務 L=62m		(財源内訳)		(株)松井測量設計事務所	
設計業務 L=62m		市債(緊急自然災害防止債) 6,800,000			
		一般財源 53,000			
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実測値	達成度		
工事進捗率	19%	19%	A	計画どおり事業実施できた。	

※実施計画書掲載事業(6-2-1 一色線法面改良事業)

(単位：円)					
事業の概要		事業費		備 考	
一色線法面改良工事		22,544,500		工事請負費 21,967,000	
法面工事 L=16m		(財源内訳)		(株)田崎組	
法面工 A=405m ²		市債(緊急自然災害防止債) 21,900,000		補償費 577,500	
補償		一般財源 644,500			
工作物 一式					
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実測値	達成度		
工事進捗率	100%	100%	A	計画どおり事業実施できた。	

雲見線法面改良工事

雲見線法面改良工事		4,600,000		工事請負費(前払金)	
法面工事 L=27m		(財源内訳)		4,600,000	
法面工 A=405m ²		市債(緊急自然災害防止債) 4,600,000		(株)田崎組	
合 計		33,997,500		委託料 6,853,000	
		(財源内訳)		工事請負費 26,567,000	
		市債(緊急自然災害防止債) 33,300,000		補償費 577,500	
		一般財源 697,500			

8 款 2 項 3 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 県道路改良事業				
(1) 県単独道路改築事業	<p>県が実施した市内路線の整備事業費について、その一部を負担した。</p> <p>(単位：円)</p>			
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
県単独道路改築事業	<p>県単独道路改築事業負担金 (内訳)</p> <p>(一) 河原大井川港線 細島 (主) 藤枝天竜線 笹間下 (主) 藤枝天竜線 日向上橋 (主) 藤枝天竜線 家山 塩本 負担金対象事業費の10%</p>	15,244,000	負担金	15,244,000
(2) 吉田大東線道路整備関連事業	<p>県が施行する吉田大東線道路整備事業に伴う水路整備と負担金を支出した。</p> <p>(単位：円)</p>			
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
吉田大東線道路整備関連事業	<p>吉田大東線関連水路整備工事 施工延長 L=88m 水路工 L=141m 県負担金</p>	36,319,000	<p>工事請負費 14,421,000 (株) 島山組 負担金 21,898,000</p>	
4 幹線道路改良事業 (繰越明許)				
(1) 色尾大柳線改良事業	<p>(単位：円)</p>			
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
(繰越明許) 色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	<p>道路改良工事 L=190m 張芝工 A=850㎡ 側溝工 L=93m 舗装工 A=1,359㎡</p>	<p>21,894,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総 合交付金) 10,319,000 市債 (公共事業等債) 9,200,000 一般財源 2,375,000</p>	工事請負費 (株) 丸紅	21,894,000
(2) 谷口中河線改良事業	<p>(単位：円)</p>			
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
(繰越明許) 谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	<p>道路改良工事 L=99m ボックスカルバート工 L=38m 側溝工 L=78m 舗装工 A=36㎡</p>	<p>24,079,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総 合交付金) 11,500,000 市債 (公共事業等債) 10,300,000 一般財源 2,279,000</p>	工事請負費 (株) 島山組	24,079,000
(3) 中央公園道線改良事業	<p>(単位：円)</p>			
事業名	事業の概要	事業費	備 考	
(繰越明許) 中央公園道線改良事 業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	<p>測量設計業務委託 用地測量 A=7,700㎡ 土質調査 一式 構造物設計 N=1 か所</p>	<p>18,865,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総 合交付金) 5,500,000 市債 (公共事業等債) 4,900,000 一般財源 8,465,000</p>	委託料 服部エンジニア(株) 島田事務所	18,865,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(4) 谷口道線改良事業		(単位：円)	
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 谷口道線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	用地取得 宅地 A=86.73m ² 補償 工作物等 一式	8,297,555 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合 交付金) 4,563,000 市債(公共事業等債) 3,300,000 一般財源 434,555	用地費 7,398,069 補償費 899,486
(5) 島竹下線改良事業		(単位：円)	
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 島竹下線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路改良工事 L=78m 地盤改良工 V=190m ³ 排水構造物工 L=76m 擁壁工 L=11m 舗装工 A=427m ² 補償 工作物 一式	15,582,900 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合 交付金) 7,433,000 市債(公共事業等債) 5,400,000 一般財源 2,749,900	工事請負費 14,506,000 (株)五建 補償費 1,076,900
(6) 道路照明灯修繕事業		(単位：円)	
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 道路照明灯修繕事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路照明灯取替工事 照明灯取替工 N=6基	5,220,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合 交付金) 2,295,000 市債(公共事業等債) 2,000,000 一般財源 925,000	工事請負費 5,220,000 諸田電気商会
(7) 大井町静居寺橋線改良事業		(単位：円)	
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 大井町静居寺橋線改 良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路改良工事 L=146m 排水構造物工 L=257m 舗装工 A=1,446m ² 点字シート工 N=380枚 照明工 N=1基	33,642,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合 交付金) 5,300,000 市債(公共事業等債) 4,700,000 一般財源 23,642,000	工事請負費 33,642,000 (株)ケンコー

8款2項4目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(8) 生活道路改良事業					
地域に密着した生活道路の整備として、主として生活環境の改善を図るため、道路改良工事を実施した。					
(単位：円)					
事業名		事業の概要		事業費	備 考
(繰越明許) 生活道路改良事業	菊川神谷城線改良工事		3,799,000	工事請負費 3,799,000	光明建設
	道路改良工事	L=114m			
	排水構造物工	L=91m			
	舗装工	A=75㎡			
	高島第五小学校南線改良工事		2,701,000	工事請負費 2,701,000	(株)ケンコー
	道路改良工事	L=24m			
	排水構造物工	L=20m			
	舗装工	A=26㎡			
合 計			6,500,000	工事請負費 6,500,000	

5 県道路改良事業（繰越明許）

(1) 吉田大東線道路整備関連事業

県が施行する吉田大東線道路整備事業に伴い、地元要望に対する水路改修のための用地取得事務を実施した。

(単位：円)

事業名		事業の概要		事業費	備 考
(繰越明許) 吉田大東線道路整備関連事業	山林	A=87.17㎡	92,261	用地費	92,261

4目 橋りょう維持費

決算額

2,014,100円

1 橋りょう維持修繕事業

橋りょう点検等で確認された小規模な橋りょうの修繕及び工事を実施した。

(単位：円)

事業名		事業の概要		事業費	備 考
阿知ヶ谷東光寺線（無名橋234）橋梁修繕工事ほか1件	橋台補修等	541,200	修繕料	541,200	
番生寺島線2号橋橋梁修繕工事ほか1件	床版補修等	1,472,900	工作物修繕・復旧工事費	1,472,900	

5目 橋りょう新設改良費

決算額

58,581,000円

1 橋りょう長寿命化事業

(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業

島田地区3橋の工事を実施した。

※実施計画書掲載事業（6-2-2 橋りょう長寿命化修繕・耐震）

(単位：円)

事業名		事業の概要		事業費	備 考
橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (道路メンテナンス事業)	長寿命化橋梁修繕工事		9,400,000	工事請負費（前払金）	（前払金） 9,400,000 興和建設(株)
	N=3橋		(財源内訳)		
	断面修復工	一式	国庫支出金(道路メンテナンス事業費補助金) 5,170,000		
	ひび割れ補修工	一式	市債（公共事業等債）		
	表面含浸工	一式	3,800,000		
	橋面防水工	一式	一般財源	430,000	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
工事進捗率	65%	58%	B	県協議に時間を要したことで遅延となった。後年度の計画を見直し、目標値を目指す。	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
2 橋りょう長寿命化事業（繰越明許）							
(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業							
金谷地区3橋、川根地区1橋の工事実施及び島田地区4橋の橋梁修繕設計を実施した。							
(単位：円)							
事業名		事業の概要		事業費		備 考	
橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (道路メンテナンス事業)		橋梁修繕設計業務委託 修繕設計 N=4橋 長寿命化橋梁修繕工事 N=4橋 断面修復工 一式 ひび割れ補修工 一式 表面含浸工 一式 伸縮装置取替工 一式		49,181,000 (財源内訳) 国庫支出金(道路メンテナンス事業費補助金)17,859,000 市債（公共事業等債） 一般財源 18,222,000		委託料 10,582,000 (株)フジヤマ島田営業所 工事請負費 38,599,000 山岸建設(株) 高橋建設(株)	
3項 河川費		決算額		321,478,069円			
1目 河川総務費		決算額		15,863,260円			
1 河川管理経費							
(1) 河川管理経費						(単位：円)	
事業名		事業の概要		事業費		備 考	
市内水門点検整備業務委託		市内全域 98か所中、17か所の点検整備 修繕総括表の作成		1,650,000		委託料 1,650,000 (株)コスモテック太田	
横井樋管他草刈業務委託		草刈業務 一式		429,000		委託料 429,000 (公社) 島田市シルバー人材センター	
水門修繕工事		令和7年度 新堀川第2水門扉 体塗裝修繕工事 ほかに2件		1,598,300		修繕料 762,300 工事請負費 836,000 (株)コスモテック太田	
(2) 大津谷川水門改修事業【令和7年度新規事業】							
※実施計画書掲載事業(6-2-2 大津谷川水門改修事業)						(単位：円)	
事業の目的		事業の内容		事業費(円)		備考	
人的操作不要となる水門へ改修し、河川増水時の操作人の安全性を確保する。また、水門が適切な機能を担うことで近隣の被害を最小限に抑える。		構造計算及び設計に係る業務委託		6,259,000 (財源内訳) 市債（緊急自然災害防止債） 6,200,000 一般財源 59,000		委託料 6,259,000 (株)グリーン	
評価指標							
指標名		目標値	実績値	達成度	評価指標に対する考え		
工事進捗率		20%	20%	A	計画どおりに事業実施できた。		

8 款 3 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
2目 河川維持改良費		決算額 305,614,809円				
1 河川改修事業						
(1) 河川改修事業						
市内の河川構造物の老朽化、排水不良、宅地化による水質の悪化に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。(単位：円)						
事業名	事業の概要		事業費	備 考		
河川改修事業 (市単独事業)	旭二丁目地内水路改修工事 施工延長 L=68.0m 水路工 L=65.0m 集水榦工 N=3基		6,908,000	工事請負費 6,908,000 (株)ケンコー		
	向谷元町地内水路改修工事 施工延長 L=180.0m 水路工 L=124.0m 張コンクリート工 A=180㎡		9,669,000	工事請負費 9,669,000 浜建工業(株)		
	元島田地内水路改修工事 施工延長 L=84.5m 現場打ちコンクリート工 L=78.0m 張コンクリート工 A=83㎡		7,271,000	工事請負費 7,271,000 (株)ドリーム・クリエイト		
	石風呂地内水路改修工事 施工延長 L=79.3m 水路工 L=79.3m		3,465,000	工事請負費 3,465,000 萩下建設(株)		
	空沢河床洗掘防止工事 施工箇所 N=4か所 石積工 A=32㎡ ふとんかご L=6.0m 袋詰玉石工 N=25袋		4,796,000	工事請負費 4,796,000 (株)ケンコー		
	ほか工事3件		2,398,000	工事請負費 2,398,000		
	需用費		312,759	需要費 312,759		
	役務費 1件		192,500	役務費 192,500		
	合 計		35,012,259	需要費 312,759 役務費 192,500 工事請負費 34,507,000		
	(2) 河川改修事業（緊急自然災害防止対策事業）					
	短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。					
※実施計画書掲載事業(6-2-2 金谷天王町地内水路改修事業)(単位：円)						
事業の概要		事業費		備 考		
金谷天王町・二軒家地内浸水対策工事 フラップゲートN=2か所 逆止弁設置 N=5か所 水路工 L=15.0m		4,600,000 (財源内訳) 市債（緊急自然災害防止債） 4,600,000		工事請負費（前払金） 4,600,000 (有)アスカエンジニア		
評価指標				評価指標に対する考え		
指標名	目標値	実績値	達成度			
水路改修に伴う整備効果 (整備に伴う冠水・浸水被害解消面積の累計)	0.25ha	0.00ha	C	対策工法の検討に時間を要しているため 遅延となった。後年度の計画を見直し、 目標値達成を目指す。		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
※実施計画書掲載事業(6-2-2 清水沢改修事業)				(単位：円)
事業の概要		事業費		備 考
清水沢改修事業 不動産鑑定評価 一式		984,500	(財源内訳) 一般財源 984,500	役務費 984,500
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
衛生問題の解消（整備に伴い生活環境が向上する戸数の累計）	—	0件	—	用地交渉を進め、事業進捗を図る。
合 計		5,584,500	(財源内訳) 市債（緊急自然災害防止債） 4,600,000 一般財源 984,500	役務費 984,500 工事請負費 4,600,000

2 河川維持修繕事業

(1) 河川維持修繕事業

排水不良や生活雑排水による生活環境の改善を図るため、小規模な河川や水路の修繕及び工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
旭二丁目地内水路修繕工事 ほかに21件	水路修繕等	8,481,000	修繕料
島地内水路脇土間コンクリート打設工事 ほかに6件	護岸修繕及び浚渫等	4,994,000	工作物修繕・復旧工事費等

(2) 緊急浚渫推進事業

流下断面を継続的に確保し河川を安全で良好な状態に保つため、堆積土砂等の撤去を実施した。

※実施計画書掲載事業(6-2-2 緊急浚渫推進事業)

(単位：円)

事業の概要		事業費		備 考
(準) 伊太谷川浚渫工事 浚渫工 V=2,600m ³		29,733,000	(財源内訳) 市債（緊急浚渫推進債） 29,700,000 一般財源 33,000	工事請負費 29,733,000 (株)杉本組
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
浚渫に伴う整備効果（冠水被害発生件数、水質環境苦情件数）	0件	0件	A	計画どおりに事業実施できた。

8款3項2目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
3 急傾斜地崩壊対策事業					
静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、令和7年度に県が市内で実施した急傾斜地崩壊対策事業の事業費の一部を負担した。					
市が県の補助金（急傾斜地崩壊対策事業費補助金）を受けて、ばらの丘二丁目地区において急傾斜地崩壊対策工事を実施した。また、ばらの丘一丁目地区において事業実施のための詳細設計を実施した。					
※実施計画書掲載事業(6-2-1 急傾斜地崩壊対策事業)					(単位：円)
事業の概要		事業費		備 考	
家山F地区急傾斜地崩壊対策事業負担金＝対策事業費の5%		10,376,000 (財源内訳)		事業負担金 1,250,000	
ばらの丘一丁目地区急傾斜地崩壊対策事業負担金＝対象事業費の10%		市債（防災対策債） 5,700,000 市債（公共事業等債） 2,000,000		事業負担金 650,000	
按里山海戸地区急傾斜地崩壊対策事業負担金＝対策事業費の5%		市債（国土強靱化緊急対策債） 2,200,000		事業負担金 2,700,000	
東野田No.2地区急傾斜地崩壊対策事業負担金＝対策事業費の10%		一般財源 476,000		事業負担金 5,776,000	
ばらの丘二丁目地区急傾斜地崩壊対策工事 施工延長 L=54.0m 崩壊土砂防護柵工 L=54.0m		108,735,000 (財源内訳) 県支出金（急傾斜地崩壊対策事業費補助金） 24,480,000 市債（緊急自然災害防止債） 84,200,000 一般財源 55,000		工事請負費 108,735,000 (株)アーク東海	
ばらの丘一丁目地区急傾斜地詳細設計業務委託 設計業務 L=56.5m 地質調査 一式		8,162,000 (財源内訳) 市債（緊急自然災害防止債） 8,100,000 一般財源 62,000		委託料 8,162,000 (株)イビソク静岡営業所	
合 計		127,273,000 (財源内訳) 県支出金（急傾斜地崩壊対策事業費補助金） 24,480,000 市債（防災対策債） 5,700,000 市債（緊急自然災害防止債） 92,300,000 市債（公共事業等債） 2,000,000 市債（国土強靱化緊急対策債） 2,200,000 一般財源 593,000		委託料 8,162,000 工事請負費 108,735,000 負担金 10,376,000	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
対象になる保全対象の増加	57.5%	56.8%	B	県施工分の事業期間見直しにより事業進捗が遅れている。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4 河川改修事業（繰越明許）			
(1) 河川改修事業	浸水対策検討業務を実施した。		
	(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 河川改修事業 (市単独事業)	金谷天王町地内浸水対策基本 設計業務委託 浸水対策検討業務 一式	5,665,000	委託料 5,665,000 (有)アンスク
(2) 河川改修事業(緊急自然災害防止対策事業)	浸水対策に伴う測量設計業務を実施した。		
	(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 河川改修事業 (緊急自然災害防 止対策事業)	(準) 沢川浸水対策測量設計 業務委託 測量・設計 L=600.0m 地質調査 一式	35,376,000	委託料 35,376,000 (株)フジヤマ島田営業 所
	長池川浸水対策測量設計業務 委託 路線測量 L=80.0m 用地測量 A=2,000m ² 地質調査 一式 設計業務 L=58.0m	18,480,000	委託料 18,480,000 大鐘測量設計(株)
	清水沢測量設計業務委託 路線測量 L=180.0m 用地測量 A=22,400m ² 設計業務 L=77.0m 物件調査 N=2棟	16,533,000	委託料 16,533,000 (株)松井測量設計事務所
	(準) 沢川流域浸水対策工事 施工区間 L=180.0m 護床工 N=5か所	15,565,000	工事請負費 15,565,000 (株)畠山組
	合 計	85,954,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防止債) 85,900,000 一般財源 54,000	委託料 70,389,000 工事請負費 15,565,000
5 緊急浚渫推進事業（繰越明許）	流下断面を継続的に確保し河川を安全で良好な状態に保つため、堆積土砂等の撤去を実施した。		
	(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 緊急浚渫推進事業	清水沢浚渫工事 施工延長 L=10.0m 浚渫工 V=160m ³	1,196,000 (財源内訳) 市債(緊急浚渫推進債) 1,100,000 一般財源 96,000	工事請負費 1,196,000 (株)田崎組

8款4項1目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4項 都市計画費	決算額 1, 188, 811, 486円
1目 都市計画総務費	決算額 130, 366, 603円

1 委員報酬

(1) 都市計画審議会委員 16人

都市計画公園及び緑地の変更について審議し、異議なしの答申を得た。

区 分	開催日	審議案件
第1回	12月24日	都市計画公園の変更について 島田都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について

2 土地利用対策事業

土地利用対策委員会7回、幹事会10回を開催した。

土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数

(単位：件)

種別	年度	委員会 件数		幹事会 件数		事業概要
		事前協議	事業計画	事前協議	事業計画	
宅地開発	7	0	0	0	5	分譲宅地
	6	0	0	0	9	分譲宅地
商業施設	7	0	1	0	3	事務所、店舗
	6	1	0	1	4	店舗、倉庫、葬祭場
工業施設	7	2	4	2	5	工場
	6	1	1	1	2	工場、工業用地
公益施設	7	0	0	0	1	太陽光発電施設
	6	0	0	1	2	太陽光発電施設、福祉施設、介護施設
土石採取	7	0	0	0	0	
	6	0	0	0	1	砂利採取
そ の 他	7	0	5	1	5	保護犬飼育施設、区域指定、国土利用計画
	6	0	5	1	7	区域指定、駐車場、ヘリポート、国土利用計画、指導要綱の改正
合 計	7	2	10	3	19	
	6	2	6	4	25	

3 都市計画調査事業

(1) 静岡中部都市圏総合都市交通体系調査負担金【令和7年度新規事業】

交通施設の必要性や規模の検討、様々な都市の課題解決のため、都市における交通の実態を把握することを目的として、概ね10年ごとに静岡県及び周辺市町（島田市、静岡市、藤枝市、焼津市、牧之原市、御前崎市、吉田町）で実施している総合都市交通体系調査の予備調査を実施した。

(単位：円)

名 称	負担金額
静岡中部都市圏総合都市交通体系調査負担金	567,000

4 景観形成事業

(1) 大規模建築物等届出状況

島田市景観条例に基づき届出のあった大規模建築物等について、島田市景観計画で定める色彩基準に適合しているか確認を行った。

区 分	新築(件)	増築等(件)	外観の変更(件)	合 計(件)
建築物	6	1	3	10
工作物	0	4	10	14
合 計	6	5	13	24

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
(2) 屋外広告物管理事務費										
ア 屋外広告物許可申請状況										
区 分	年度	許可の状況								
		件 数(件)			個 数(個)			手数料(円)		
		新規	継続・ 変更	合計	新規	継続・ 変更	合計	新規	継続・ 変更	合計
第1種 (広告塔、 広告板等)	7	22	147	169	31	431	462	62,510	767,410	829,920
	6	16	184	200	49	349	398	94,430	1,004,150	1,098,580
第2種 (はり札、 立看板、 広告旗等)	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	1	1	0	2,340	2,340
第3種 (照明装置の あるもの)	7	9	108	117	33	450	483	119,250	2,039,112	2,158,362
	6	20	88	108	63	266	329	290,970	2,026,990	2,317,960
第5種 (巻き看板その 他)	7	0	3	3	0	79	79	0	20,280	20,280
	6	0	2	2	0	767	767	0	199,420	199,420
合 計	7	31	258	289	64	960	1,024	181,760	2,826,802	3,008,562
	6	36	274	310	112	1,383	1,495	385,400	3,232,900	3,618,300
※1件の申請に複数種の広告物がある場合、最も手数料が大きい区分に件数を計上している。										
3目 都市下水路費		決算額 1,170,000円								
1 雨水浸透施設設置事業										
雨水浸透施設を設置する者に対して補助額を交付した。										
年度	申請数 (件)	設置数 (基)		補助額 (円)						
7	15	39		1,170,000						
6	21	40		1,200,000						

8款4項4目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4目 公園管理費	決算額 160,712,732円

1 公園施設管理費

(1) 公園施設管理経費

ア 公園管理運営等委託事業

業務受託者と密な連絡調整を行い、公園施設の維持及び景観の保全に努めた。

事業名	事業の概要	事業費 (円)	備 考
公園施設管理経費	都市公園等管理業務委託 剪定、刈込、芝刈、除草、清掃	64,449,000	(株)まちづくり島田
	鵜山森林公園管理業務委託 剪定、刈込、除草、清掃	1,133,000	(特非) NPOまちづくり川根の会
	都市公園等遊具安全点検業務委託 公園施設の点検 ・市内公園52か所 ・町内会管理の広場24か所	792,000	(株)田中スポーツ設備
	野守公園遊具保守点検業務委託 公園内にあるボブコースター及びローラーすべり台の保守点検	1,320,000	(株)ジャクエツ
	浄化槽維持管理業務委託 専門業者による市内25公園の浄化槽27基の維持管理 (清掃含む)	2,486,171	市内6業者
	野守公園遊具運行管理業務委託 年間土・日・祝日、夏休み期間中のボブコースター運行管理、乗降者の乗降補助	1,023,786	(公社) 島田市シルバー人材センター
	童子沢親水公園管理業務委託 公園内での、キャンプ及びバーベキューの使用届出書の受付	541,200	シダックス大新東ヒューマンサービス(株) 中部第二支店
	童子沢親水公園内管理業務委託 4・5月及び7・8月の繁忙期の公園内管理及び駐車場整理等	524,700	(公社) 島田市シルバー人材センター
合 計		72,269,857	

イ 公園施設修繕工事

遊具や公園施設の不具合箇所及び老朽化した施設の修繕工事を行い、事故の未然防止に努めるとともに公園利用者の安全を図った。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備 考
元島田公園テーブルベンチ修繕工事 テーブルベンチ塗装工 N=4基	946,000	工事請負費 946,000 (株)丸紅
その他修繕 47件 その他工事 2件	11,176,571	修繕料 10,214,071 工事請負費 962,500
合 計	12,122,571	

ウ 野守公園ボブコースター

雨天等による運行中止はあったが通常どおり運行した。

年度	延べ乗車回数(回)	運行日数(日)
7	3,321	91
6	2,481	92

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(2) ばらの丘公園管理運営経費						
令和5年度から令和7年度までの3年間の指定管理期間3年目を実施した。						
ア 指定管理	指定管理者	しまだローズパートナーズ				
	指定管理料	令和7年度委託料：7,736,512円				
イ 入園者数、開園日数及び入園料						
「ばらの丘フェスティバル」など大規模集客イベントのほか、ばら苗の販売やばらの育て方教室、出店コーナーなどの自主事業を実施した。						
年度	トップシーズン(人)		オフシーズン 左記以外の期間 (人)	合 計 (人)	開園日数 (日)	入園料合計 (円)
	5～6月	10～11月				
7	27,726	7,843	5,750	41,319	318	10,331,315
6	31,378	9,972	5,488	46,838	321	11,002,671
ウ ばらの丘公園施設修繕工事						
劣化した施設の修繕工事を行い利用者の利便性を向上させた。						
(単位：円)						
事業の概要			事業費	備 考		
ばらの丘公園給水設備取替工事 給水設備取替工 一式			957,000	工事請負費 (株)サン	957,000	
その他修繕 3件			797,280	修繕料	797,280	
合 計			1,754,280			
(3) 中央公園管理運営経費						
令和5年度から令和7年度までの3年間の指定管理期間3年目を実施した。						
ア 指定管理	指定管理者	しまだローズパートナーズ				
	指定管理料	令和7年度委託料：9,105,159円				
イ 中央公園施設修繕工事						
劣化した施設の修繕工事を行い利用者の利便性を向上させた。						
(単位：円)						
事業の概要			事業費	備 考		
中央公園アスレチック遊具修繕工事 法面修繕工 一式			968,000	工事請負費 (株)特種東海フォレスト	968,000	
その他修繕 3件			911,460	修繕料	911,460	
合 計			1,879,460			
5目 緑化事業推進費			決算額 2,637,593円			
1 緑化活動推進事業						
(1) ばらのまちづくり推進事業						
島田駅南北駅前広場にばら樽を設置した。なごみ団地等の花壇及びばら樽の定期的な管理を委託した。						
新たに、島田市役所本庁舎南側にばらを植栽した。						
(単位：円)						
事業名	事業の概要		事業費	備 考		
ばら管理業務委託	島田駅南北駅前広場へのばら樽設置・管理 なごみ団地花壇等管理、島田市役所庁舎 にばら植栽		1,182,387	委託料 (有)六南園	1,182,387	

8 款 4 項 6 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 緑化活動推進事業			
市民が安らぎを感じ、快適に暮らせるよう、花や緑に囲まれた街並みを創出する事業活動に対し補助金を交付した。また、緑化の推進と自然を愛する子どもに育つよう願いを込めて、新生児にばらの苗木を配布した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
生け垣づくり補助金	生け垣を設置した 7 件に補助金を交付 (令和 6 年度実績 6 件)	490,000	
緑化推進事業補助金	緑化推進活動 4 団体への支援	220,000	谷口美里会 50,000 金谷牛尾花の会 40,000 野の花の会 30,000 初倉まちづくりの会 100,000
誕生の木配布事業	新生児へばらの苗木を配布 配布実績：211 人 (令和 6 年度：265 人) 対象者：485 人 (令和 6 年度：513 人)	412,772	消耗品費 341,602 印刷製本費 30,030 通信運搬費 41,140

6 目 公共下水道費	決算額 477,454,000円
------------	------------------

1 公共下水道事業会計繰出金	
公共下水道事業会計における地方債の償還等に要する経費の繰出しを行った。	
年度	繰出金(円)
7	477,454,000
6	460,084,000
増減	17,370,000

7 目 新東名 I C 周辺地区開発費	決算額 294,387,398円
---------------------	------------------

1 島田金谷 I C 周辺地区開発事業			
(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業			
※実施計画書掲載事業 (6-1-3 ふじのくにフロンティア推進区域整備事業) (単位：円)			
事業の目的	事業の内容	事業費	備 考
ふじのくにフロンティア推進区域整備事業	環状線整備事業	190,927,813	工事請負費 19,855,000 池村建設(株)
	道路整備工事 (竹下牛尾線)		
	施工延長 L=94m		
	舗装工 A=804㎡		
	路床盛土工 V=210㎡		
	道路整備工事 (横岡新田10号線) (第 5 工区)		工事請負費 24,717,000 (株)金谷工務店
	施工延長 L=36m		
	路床盛土工 V=60㎡		
	場所打擁壁工 L=35m		
	側溝工 L=74m		
	舗装工 A=304㎡		
	道路整備工事 (横岡新田 6 号線)	工事請負費 39,908,000 池村建設(株)	
	施工延長 L=242m		
	路床安定処理工 V=660㎡		
	プレキャストカルバート工 L=14m		
	側溝工 L=189m		
	舗装工 A=574㎡		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
	道路整備工事（横岡新田 9 号線） 施工延長 L = 96m 側溝工 L = 97m 車道舗装工 A = 625㎡ 路床工 V = 600㎡				工事請負費（前払金） 20, 200, 000 （株）五建
	道路整備工事 （横岡新田10号線）（第 3 工区） 施工延長 L = 211m 路床安定処理工 V = 1, 400㎡ 側溝工 L = 339m 舗装工 A = 1, 841㎡				工事請負費（前払金） 42, 600, 000 山岸建設（株）
	用地測量・用地調査業務委託 測量業務 一式 用地調査 一式				委託料 2, 343, 000 （株）フジヤマ島田営業所 登記委託料 1, 303, 294
	用地取得 雑種地、宅地、田、畑（16筆） A = 737㎡				用地費 16, 784, 907
	補償 工作物、立木、伐採等 一式				補償費 23, 216, 612
	需要費		132, 581	需要費	132, 581
	役務費		21, 760	役務費	21, 760
	合 計		191, 082, 154 （財源内訳） 市債（合併特例債） 174, 900, 000 一般財源 16, 182, 154	需要費 132, 581 役務費 21, 760 委託料 3, 646, 294 工事請負費 147, 280, 000 用地費 16, 784, 907 補償費 23, 216, 612	
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
区域内都市基盤施設整備進捗率 （事業費ベース）	94. 0%	91. 0%	B	一部で用地取得が長期化している。正確・丁寧な情報発信により懸念や誤解等の解消に努めることで、未買収地の地権者との交渉を前進させ、早期の工事着手を目指す。	

8款4項7目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
2 島田金谷 I C 周辺地区開発事業（繰越明許）			
(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業		(単位：円)	
事業の目的	事業の内容	事業費	備 考
(繰越明許) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業	環状線整備事業 道路整備工事 (横岡新田 6・9 号線) 施工延長 L=100m 路床盛土工 V=210m ³ 側溝工 L=163m 舗装工 A=575m ²	103,305,244	工事請負費 26,537,000 (株)金谷工務店
	環状線整備事業 道路整備工事（竹下牛尾線） (その 2) 施工延長 L=88m 路床盛土工 V=100m ³ 側溝工 L=153m プレキャストカルバート工 L=28m 舗装工 A=44m ²		工事請負費 26,218,000 池村建設(株)
	環状線安全施設設置工事 横岡新田 2 号線 グリーンベルト設置工 L=373m		工事請負費 965,800 (株)交研標示
	環状線安全施設設置工事 竹下牛尾線 グリーンベルト設置工 L=117m		工事請負費 297,000 (株)交研標示
	A－3 地区排水路整備事業 (W路線)（その 1） U型水路工 L=245m (W路線)（その 2） U型水路工 L=152m		工事請負費 27,366,000 (株)特種東海フォレスト 工事請負費 15,979,000 山岸建設(株)
	用地取得 宅地、田、畑（2 筆） A=126m ²		委託料 1,874,476 用地費 2,594,685
	補償 工作物、立木、伐採等 一式		補償費 1,473,283
	合 計	103,305,244 (財源内訳) 市債（合併特例債） 94,500,000 一般財源 8,805,244	委託料 1,874,476 工事請負費 97,362,800 用地費 2,594,685 補償費 1,473,283

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
8目 公園整備費		決算額 122,033,000円			
1 みどり幼稚園跡地整備事業					
平成26年3月に移転したみどり幼稚園の跡地を公園として整備するため、公園整備工事を実施した。					
※実施計画書掲載事業（6-2-3 みどり幼稚園跡地整備事業） (単位：円)					
事業名		事業の概要		事業費	備 考
みどり幼稚園跡地整備事業 （静岡空港隣接市町連携事業費補助事業）		公園整備工事 施工面積 A=4,300 m ²		75,658,000 （財源内訳） 県支出金（静岡空港隣接市町連携事業費補助金） 10,000,000 一般財源 65,658,000	工事請負費 75,658,000 （株）特種東海フォレスト
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
事業進捗率	100%	100%	A		
				計画どおりに事業実施できた。	
2 みどり幼稚園跡地整備事業（繰越明許） (単位：円)					
事業名		事業の概要		事業費	備 考
（繰越明許） みどり幼稚園跡地整備事業		公園整備工事 施工面積 A=4,300 m ²		46,375,000	工事請負費 46,375,000 （株）大塚
5項 住宅費		決算額 205,327,227円			
2目 住宅管理費		決算額 41,561,283円			
1 市営住宅運営事業					
(1) 市営住宅運営経費					
ア 住宅の入居状況					
市営住宅 (単位：戸)					
年度	当初入居戸数	入居戸数	退去戸数	年度末入居戸数	
7	166	12	11	167	
6	167	9	10	166	
イ 市営住宅の管理代行					
市営住宅の施設管理及び入居者管理業務について、他の公的賃貸住宅との管理の一元化や入居者のサービス向上を図るため、管理代行による業務委託を実施した。					
事業名	事業の概要		事業費(円)	事業の成果（期待される効果）	
市営住宅管理 代行業務委託	施設管理（修繕、保守点検等）及び入居者管理（入居募集、退去等事務）業務を住宅管理者に代行して実施 委託先：静岡県住宅供給公社		33,686,304	県営住宅との管理の一元化による公営住宅への入居の円滑化と、高齢者の見守り等の市営住宅入居者へのサービス向上につながった。	

8款5項2目

款 項 目			主 要 事 業 の 説 明				
ウ 住宅使用料の状況							
住宅・駐車場使用料及び共益費収納状況							
市営住宅 (単位：円)							
年度	科目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率(%)
7	現年度分	住 宅	41,776,500	39,702,300	0	2,074,200	95.0
		駐車場	2,535,600	2,383,600	0	152,000	94.0
		共益費	5,089,100	4,833,600	0	255,500	95.0
	過年度分	住 宅	5,306,450	689,700	0	4,616,750	13.0
		駐車場	278,000	25,400	0	252,600	9.1
		共益費	537,600	64,700	0	472,900	12.0
6	現年度分	住 宅	39,191,600	37,050,400	0	2,141,200	94.5
		駐車場	2,389,700	2,243,700	0	146,000	93.9
		共益費	4,809,300	4,557,300	0	252,000	94.8
	過年度分	住 宅	4,105,750	940,500	0	3,165,250	22.9
		駐車場	172,000	40,000	0	132,000	23.3
		共益費	406,300	120,700	0	285,600	29.7

子育て世代型住宅 (単位：円)							
年度	科目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率(%)
7	現年度分	住 宅	2,945,000	2,945,000	0	0	100.0
		駐車場	100,000	100,000	0	0	100.0
		共益費	342,700	342,700	0	0	100.0
6	現年度分	住 宅	3,944,600	3,944,600	0	0	100.0
		駐車場	128,600	128,600	0	0	100.0
		共益費	469,600	469,600	0	0	100.0

エ 敷金残高及び敷金運用益収入の状況

敷金は入居の際に家賃の3か月分を徴収し、退去の際に返還している。敷金は歳入歳出外現金、島田掛川信用金庫定期預金、みずほフィナンシャルグループ株券に分割して保管しており、預金利子と株式配当は雑入として歳入した。

(単位：円)

年度	敷金残高				運用収益
	歳入歳出外現金	定期預金	有価証券	合計	
7	2,671,050	8,000,000	741,000	11,412,050	232,605
6	2,832,150	8,000,000	741,000	11,573,150	178,932

※市営住宅と子育て世代型住宅の合計

(2) 市営住宅維持修繕経費

令和7年度末の市営住宅管理戸数は14団地268戸で、このうち124戸が既に耐用年数を過ぎている。老朽化し入居者が退去した住宅の解体工事を実施した。

ア 市営住宅の状況 (単位：戸)

年度	管理戸数	築後経過年数別戸数			
		20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上
7	268	72	24	72	100
6	274	72	48	48	106

イ 修繕工事等の実施状況 (単位：円)

年度	建物設備修繕工事	解体工事	合 計
7	0	3,740,000	3,740,000
6	13,189,000	0	13,189,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
ウ 主な工事の概要				
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果（期待される効果）	
市営旭町第二住宅解体工事	市営住宅解体5戸 委託先：(有)竹内工務店	3,740,000	島田市営住宅等長寿命化計画に基づき耐用年限の経過した住宅を解体することで、防犯、防災、衛生等の住環境を良好に保つことができた。	
3目 建築指導費		決算額	76,039,647円	
1 建築指導事務費				
(1) 建築関係申請状況				
建築確認申請の審査が民間開放されたことに伴い市への申請が減少しているが、長期優良住宅の認定申請が多く提出されている。また、建築計画において、設計事務所や住宅建築業者等からの道路、敷地、建築基準法に関する相談が多く、特に幅員4m未満の道路の取扱いに関する問い合わせや宅地分譲等の開発地内に築造する道路位置指定の構造基準などの相談が増加している。				
そのほか、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。				
(単位：件)				
件 名	年度	件数	内 訳	備 考
建築確認申請等	7	4	市物件 4 県物件 0	計画通知・計画変更等を含む
	6	4	市物件 2 県物件 2	計画通知・計画変更等を含む
建築許可・認定	7	24	市物件 17 県物件 7	道路接道許可 道路接道認定
	6	23	市物件 15 県物件 8	道路接道許可 道路接道認定
長期優良住宅認定	7	255	市物件 222 県物件 33	変更認定含む
	6	208	市物件 173 県物件 35	変更認定含む
道路位置指定	7	7		指定6件 廃止1件
	6	10		指定10件
※建築確認は工作物と昇降機を含む。				
2 建築物等耐震性向上事業				
(1) わが家の専門家診断事業				
地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅に対し、無料で専門家を派遣し、建物の耐震診断を実施した。				
事業名	事業の概要	事業費(円)		事業の成果（期待される効果）
わが家の専門家診断事業	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の専門家診断に要する経費 @47,180円×24棟 委託先：（一社）志太建築士会	1,132,320 (財源内訳) 国庫支出金（社会資本整備総合交付金(防災・安全)） 566,000 県支出金（わが家の専門家診断事業費補助金） 424,000 一般財源 142,320		専門家による耐震診断及び補強相談を実施することで、耐震改修の必要性を周知・啓発し、耐震化を推進する。

8款5項3目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 建築物耐震改修促進事業			
ア 既存建築物耐震診断事業			
地震に対する非住宅等の安全性を確認するため、昭和56年 5 月以前に建築された建築物の耐震診断実施者に対して補助金を交付する事業 ※令和 7 年度実績なし			
イ 木造住宅耐震補強事業			
地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年 5 月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事の実施者に対して、一般世帯に90万円、高齢者等世帯に110万円の補助金を交付した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
木造住宅耐震補強事業	昭和56年 5 月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事に要する経費の一部補助 一般世帯（上限90万円） 20棟 高齢者等世帯（上限110万円） 25棟 合計 45棟	45, 404, 000 (財源内訳) 国庫支出金（社会資本整備総合交付金(防災・安全)） 21, 152, 000 県支出金（TOUKA I－O 総合支援事業費補助金） 15, 434, 000 一般財源 8, 818, 000	地震時に倒壊の危険性がある木造住宅の耐震補強工事が行われることで耐震化率が向上した。
ウ 木造住宅建替事業			
昭和56年 5 月以前に建築された耐震性のない木造住宅の建替・除却工事の実施者に対して、建替60万円、除却30万円の補助金を交付した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
木造住宅建替事業	昭和56年 5 月以前に建築された木造住宅の建替・除却に要する経費の一部補助 建替（上限60万円） 5 棟 除却（上限30万円） 4 棟 合計 9 棟	4, 055, 000 (財源内訳) 国庫支出金（社会資本整備総合交付金(防災・安全)） 2, 027, 000 県支出金（TOUKA I－O 総合支援事業費補助金） 1, 013, 000 一般財源 1, 015, 000	地震時に倒壊の危険性がある木造住宅の建替・除却が行われることで耐震化率が向上した。
エ 空き家解体事業			
昭和56年 5 月以前に建築された耐震性のない木造住宅の空き家の解体事業を行う者に対して、上限30万円の補助金を交付した。ただし、空き家の相続人又は空き家の相続により当該空き家の所有権を有する者となった者が被相続人の死亡日から起算して 3 年を経過する日までに当該空き家の解体工事を行った場合は、50万円を限度とする。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
空き家解体事業	昭和56年 5 月以前に建築された木造住宅の空き家の除却に要する経費の一部補助 通常：上限30万円 24件 相続発生後早期の除却による割増：上限50万円 5 件 合計 29件	8, 853, 000 (財源内訳) 国庫支出金（社会資本整備総合交付金(防災・安全)） 4, 423, 000 一般財源 4, 430, 000	空き家の除却を促進し、問題となる空き家の発生抑制と快適な居住環境の確保に繋げることができた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) ブロック塀等耐震改修促進事業			
ア ブロック塀等撤去事業			
地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
ブロック塀等撤去事業	倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=61.50m 7件	233,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合交付金(防災・安全)) 106,000 県支出金(TOUKA I-O総合支援事業費補助金) 51,000 一般財源 76,000	地震発生時のブロック塀倒壊による災害を防止し、輸送路及び避難路の安全を確保する。
イ 通学路沿道ブロック塀等安全対策事業			
地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における通学路の安全確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。			
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
通学路沿道ブロック塀等安全対策事業	倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=106.30m 7件	1,142,000 (財源内訳) 国庫支出金(社会資本整備総合交付金(防災・安全)) 570,000 県支出金(TOUKA I-O総合支援事業費補助金) 282,000 一般財源 290,000	地震発生時のブロック塀倒壊による災害を防止し、歩行者の安全を確保する。

8 款 5 項 3 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
3 空き家対策事業				
(1) 中古住宅活用促進事業				
中古住宅の流通を促進することにより、空き家の発生を抑制するとともに、市内への移住や定住促進を目的として、中古住宅購入者に奨励金を交付した。				
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)	
中古住宅活用促進事業	市内の中古住宅を購入する者に対して、奨励金を交付する 交付金額 ○住宅取得分（現金） 中古住宅購入額の2分の1で上限30万円 ○改修分（現金） 改修工事に要する経費の額の2分の1で上限20万円 ○子育て分（金券） 中学生以下の子と同居する場合に10万円 ○居住誘導区域分（金券） 中古住宅が居住誘導区域に存する場合に10万円 ○移住分（金券） 市外から移住する場合に10万円 交付実績 ・交付件数：19件 （内訳）大人（高校生以上）39人 子ども（中学生以下）12人 ・交付対象者の前住所地 島田市内：13世帯 市 外：6世帯	9,019,077 （金券換金手数料含む。）	中古住宅の流通促進により、空き家の発生を抑制することができた。 市外からの移住にもつながった。	
(2) 空き家バンク事業				
事業名	事業の目的	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待する効果)
空き家バンク事業	川根地区への移住・定住の促進により地域の活性化を図る	委託先：イエモク建成工業㈱ 実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで 利用者登録：8人 空き家登録：3件 マッチング：1件	320,100 (内訳) 委託料 320,100	川根地区の利活用可能な空き家を3件登録することができた。
(3) 不動産バンク事業				
事業名	事業の目的	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待する効果)
不動産バンク事業	市内の空き家の情報提供を移住・定住を希望する者に行うことで、空き家の流通と移住・定住の促進を図る	委託先：かわねのね 実施期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで 登録件数（家屋）：7件	129,800 (内訳) 委託料 129,800	利活用可能な空き家を7件登録することができた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4 狭あい道路拡幅整備事業	狭い道路について、土地所有者の協力のもとに土留め壁や塀等を撤去し、道路後退した土地（以下「道路拡幅用地」という。）を拡幅整備することで、良好で災害に強い市街地の形成及び生活環境の向上を図る。		
事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
狭あい道路拡幅整備事業	・ 道路拡幅用地の分筆測量、登記及び簡易舗装 ・ 道路拡幅用地内の塀等の撤去、移設費に対する一部助成 実施件数：6件 拡幅整備した道路の延長 185.89m	2,951,927 (財源内訳) 国庫支出金（狭あい道路拡幅整備事業費補助金） 1,449,000 一般財源 1,502,927	災害時の避難や緊急車両の活動の妨げになる狭い道路が解消される。

9 款

消 防 費

1 項 消防費

消
防
費

9款1項1目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
9款 消防費	決算額	1, 8 9 6, 2 0 1, 4 4 3円		
1項 消防費	決算額	1, 8 9 6, 2 0 1, 4 4 3円		
1目 常備消防費	決算額	1, 4 9 0, 3 2 1, 3 5 3円		
1 静岡地域消防救急広域事務委託費				
※実施計画書掲載事業（1-1-4 消防救急広域事務委託費）（単位：円）				
事業の概要	事業費			備 考
消防事務委託料 静岡地域消防救急広域 化に伴う静岡市への消 防事務委託費	1, 385, 288, 914 (財源内訳) 県支出金（権限移譲事務交付金） 54, 300 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 5, 019, 000 市債（緊防債） 294, 000, 000 一般財源 1, 086, 215, 614			委託料 1, 385, 288, 914
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
広域化の効果が見受けら れた出動件数	100件	133件	A	広域化のスケールメリットにより現場 要員の増強が可能となったため、現場 への到着時間が短縮することにつな がった。今後も目標値を達成できるよ うに維持していく。
2 消防庁舎等管理経費（単位：円）				
事業の概要	事業費	備 考		
島田消防署車庫監視カメ ラ更新修繕工事	3, 465, 000	工事請負費 3, 465, 000 高橋電気工業㈱		
島田消防署金谷出張所非 常用発電設備修繕工事	1, 531, 200	工事請負費 1, 531, 200 ㈱明電エンジニアリング静岡支店		
3 消防庁舎等整備費【令和7年度新規事業】				
(1) 金谷出張所移転整備事業				
※実施計画書掲載事業（1-1-1 金谷出張所建設移転事業費）（単位：円）				
事業の概要	事業費	備 考		
島田消防署金谷出張所の 移転整備	34, 800, 160	用地取得に要する経費（1, 575㎡、5筆） (内訳) 旅費 50, 160 役務費 17, 000 公有財産購入費 22, 050, 000 敷地造成測量設計に要する経費 委託料 12, 683, 000 (有)アンスク		
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
市内防災拠点施設（消 防）の数	5施設	5施設	A	防災拠点施設の数目標値に達成した。 今後も、防災拠点施設を維持・機能強 化することにより、市民の安全と安心 を確保する。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
4 静岡地域消防救急広域事務委託費（繰越明許）			
事業の概要		事業費	備 考
消防事務委託料（繰越明許）		58,270,998	委託料 58,270,998
消防事務委託費のうち	（財源内訳）		
消防ポンプ車購入事業	市債（緊防債）	58,000,000	
（島田消防署金谷出張所）	一般財源	270,998	
2目 非常備消防費		決算額	119,463,731円
1 委員報酬			
(1) 消防団員			
報酬額表			
階級	報酬年額(円)	支払人数(人)	報酬金額(円)
団 長	100,000	1	100,000
副団長	85,000	5	425,000
本部分団長	65,000	16	1,040,000
分団長	65,000	17	1,105,000
副分団長	50,000	16	800,000
部 長	40,000	38	1,520,000
班 長	40,000	142	5,680,000
団 員	36,500	398	14,238,005
機能別団員	20,000	89	1,766,664
合 計		722	26,674,669
※人数は令和7年度末時点のものであり、報酬金額は実際に支払った金額である。			
2 職員給与費			
(1) 災害補償費			
区 分	金額(円)	備 考	
遺族補償費	2,180,550	財源：消防団員等公務災害補償費収入	
消防費負担金	1,825,438	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金	
3 消防団活動事業			
(1) 消防団活動経費			
ア 活動状況			
区 分	内 容		
式典	入団式、退団式、出初式 ほか		
訓練	水防訓練、非常招集訓練、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、文化財防災訓練、方面隊・分団部訓練、災害対策研修会 ほか		
啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室 ほか		
会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議 ほか		
(単位：円)			
事業の概要		事業費	備 考
高性能防火衣 6着		305,580	消耗品費 305,580
配備先：本部員	（財源内訳）		キンパラ(株)
	国庫支出金（消防団設備整備補助金）	101,000	
	一般財源	204,580	

9款1項3目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 消防団出動経費		(単位：人、円)			
区 分	令和7年度		令和6年度		
	出動人数	費用弁償（出動手当）	出動人数	費用弁償（出動手当）	
火災出動	907	3,776,000	1,114	4,676,000	
警戒出動	3,782	11,346,000	3,399	10,197,000	
搜索等出動	134	402,000	70	210,000	
訓練出動	9,467	28,401,000	11,804	35,412,000	
合計	14,290	43,925,000	16,387	50,495,000	
3目 消防施設費		決算額 93,909,040円			
1 消防施設整備事業					
(1) 消防団資機材整備事業		(単位：円)			
事業の概要		事業費		備 考	
可搬式小型動力ポンプ（B－3級） 1台 配備先：3分団2部（井口）		3,626,700 (財源内訳) 県支出金（石油貯蔵施設立地対 策等交付金） 2,595,000 一般財源 1,031,700		備品購入費 3,626,700 旭産業(株)	
可搬式小型動力ポンプ（C－1級） 1台 配備先：14分団3部（塩本）					
チェーンソー 1台 配備先：15分団2部（石風呂）		96,250 (財源内訳) 国庫支出金（消防団設備整備補 助金） 32,000 一般財源 64,250		備品購入費 96,250 (株)タカノ	
(2) 消火栓整備事業 (単位：円)					
事業の概要		事業費		備 考	
消火栓新設・修繕等維 持管理		11,515,633		負担金、補助及び交付金 11,515,633 (内訳) 水道課 3,709,523 大井上水道企業団 7,806,110	
2 消防施設等管理費					
(1) 消防自動車両維持費、消防団資機材維持費		(単位：円)			
事業の概要		事業費		備 考	
消防自動車両維持管理		6,877,260		車検・点検、修繕、燃料 ほか	
消防団資機材維持管理		821,825		可搬ポンプ修繕、ポンプ点検手数料 ほか	
(2) 分団詰所・車庫管理経費 (単位：円)					
事業の概要		事業費		備 考	
詰所修繕工事		1,474,550		需用費 消防団施設修繕料（12件） 688,050 工事請負費 4分団2部詰所屋根葺き替え工事 786,500	
(3) 防火水槽管理経費 (単位：円)					
事業の概要		事業費		備 考	
防火水槽維持管理		4,333,821		防火水槽金網取替工事 防火水槽撤去工事 ほか	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
3 消防施設整備事業（繰越明許）			
(1) 消防自動車更新事業		(単位：円)	
事業の概要	事業費	備 考	
(繰越明許) 消防ポンプ自動車 2台 配備先： 1分団1部(新町通) 7分団2部（小川）	56,430,000 (財源内訳) 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 10,000,000 市債（緊防債） 46,400,000 一般財源 30,000	備品購入費 56,430,000 ジーエムいちはら工業㈱ 東京営業所	
4目 防災費		決算額 192,507,319円	
1 委員報酬			
(1) 防災会議委員			
島田市防災会議（報酬支給対象者 9人）			
実 施 日：3月16日			
協議事項：・島田市地域防災計画（共通対策編、地震対策編、原子力災害対策編、風水害対策編、大火災対策編、大規模事故対策編）の改定について			
・島田市水防計画の改定について			
2 防災対策事業			
(1) 防災対策事務費		(単位：円)	
事業の概要	事業の成果	事業費	備 考
ドローン本体の 維持管理経費等 （サポート、保 険の加入、点検 整備費）	防災関係 ドローン隊操縦訓練 2回 その他 新東名島田金谷 I C 周辺撮影 1回 建設課事業地に係る進捗状況確認 1回	646,650	役務費 426,650 委託料 220,000
(2) 防災訓練経費			
訓練名		実施日	訓練内容
職員動員訓練		4月21日	勤務時間外に突発的に地震が発生したことを想定し、本部長以下職員の非常参集、本部の設置、情報伝達訓練を実施した。
総合防災訓練	自主防災組織訓練	6月29日	各地域において自主防災組織が主体となり訓練を実施し、本部及び現地避難地班による情報伝達訓練を実施した。（参加人数：22,198人）
	災害対策本部運営訓練		駿河湾沖を震源とする南海トラフ地震の発生を想定した職員の参集訓練、災害対策本部における情報の流れを確認し、関係機関との連携を強化する災害対策本部運営訓練を実施した。
地域防災訓練	自主防災組織訓練	12月7日	各地域において自主防災組織が主体となり訓練を実施し、本部及び現地避難地班による情報伝達訓練を実施した。 (参加人数：23,600人)
	会場型訓練		防災関係団体と連携した災害の発生を想定した防災訓練を実施した。 会場：夢づくり会館
原子力防災訓練	図上訓練	1月28日	オフサイトセンター運営訓練、テレビ会議運営訓練、緊急時モニタリング訓練を実施した。
	実動訓練	1月31日	初倉地区ほか住民（96人）の参加により、住民避難訓練、安定ヨウ素剤配付訓練、避難退域時検査（スクリーニング）体験訓練、避難経由所運営訓練を実施した。

9款1項4目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(3) 自主防災組織育成事業				
ア 自主防災組織育成対策事業概要				
事業名	実施日	事業の概要		
自主防災会長・委員長会議	5月8日	令和7年度自主防災事業計画（防災教室・地域防災リーダー養成講座・資機材一斉点検・わたしの避難計画）、自主防災組織育成対策補助金について説明した。		
	7月18日	防災講演会の開催、自主防災会が所有する資機材の一斉点検について説明した。 自主防災組織による事例発表を行った。		
	10月15日	令和7年度島田市地域防災訓練、自主防災組織育成対策補助金の請求手続き、災害時における避難行動要支援者の情報提供及び個別計画の作成について説明した。		
資機材一斉点検	9月27日（島田） 9月28日（金谷） 10月4日（川根）	自主防災組織の資機材（可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機）の点検を実施した。		
防災教室	7月31日、8月18日、11月13日	普通救命講習会を実施した。（参加者数：53人）		
地域防災リーダー養成講座	7月17日～12月20日 （全7回）	各自主防災組織の推薦を受けた方を対象に、市内外から講師を招いて地域防災リーダーを養成した。修了者は自主防災会長及び委員長の補佐役として、自主防災組織の各種活動を指導・支援している。 修了者：22人		
イ 自主防災組織育成対策補助金交付事業				
事業の概要		事業費（円）	交付先	事業の成果
自主防災活動に要する経費 （自主防災組織運営経費、資機材購入及び修繕費、備蓄食料購入費、防災倉庫費、井戸掘削費、井戸用ポンプ設置費）		15,098,340 （財源内訳） 県支出金（地震・津波対策等減災交付金）	河原町自主防災会 ほか93団体	自主防災組織の主体的な活動や備蓄食料・資機材の整備を支援した。
その他自主防災に要する経費 （避難所運営会議開催費、防災マップ作成費、防災リーダー育成費）		10,065,000 一般財源 5,033,340		
(4) 防災施設・資機材整備事業 (単位：円)				
事業の概要		事業費	備 考	
避難所用備蓄品の更新		6,139,324	消耗品費	6,139,324
アルファ化米 10,000 食	(財源内訳) 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 一般財源	4,092,000 2,047,324	(内訳)	
ビスケット 4,920 食			アルファ化米	2,233,440
クリームサンドビスケット 6,240 食			(株)日本防災システム	
飲料水（500ml ペットボトル） 20,952 本			ビスケット	635,860
			旭産業(株)	
			クリームサンドビスケット	1,482,624
			(株)セキユア	
			飲料水	1,787,400
			大一コンテナ(株)	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
孤立予想集落用備蓄品の購入 アルファ化米 450 食 ビスケット 4,140 食 クリームサンドビスケット 3,660 食 飲料水 (500ml ペットボトル) 7,368 本	2,108,376	消耗品費 (内訳)	2,108,376	
	(財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 1,405,000 一般財源 703,376	アルファ化米 旭産業(株) 121,176 ビスケット 大学産業(株) 543,996 クリームサンドビスケット 旭産業(株) 876,204 飲料水 大一コンテナ(株) 567,000		
避難所用資機材の購入 アルミ製軽量車いす 10 台	310,000	備品購入費 (内訳)	310,000	
	(財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 206,000 一般財源 104,000	アルミ製軽量車いす 旭産業(株) 310,000		
避難所の環境改善資機材等の購入 発電機 35 台	5,599,000	備品購入費 (内訳)	5,599,000	
	(財源内訳) 国庫支出金 (新しい地方経済・生活環境創生交付金) 2,799,500 一般財源 2,799,500	発電機 旭産業(株) 5,599,000		
防災用施設資機材の整備 可搬ポンプ 6 台 ろ水機 6 台	11,845,900	備品購入費 (内訳)	11,845,900	
	(財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 3,948,000 一般財源 7,897,900	可搬ポンプ 旭産業(株) 6,961,900 ろ水機 大学産業(株) 4,884,000		

(5) 家屋空間安全対策事業

(単位：円)

事業の概要	件数(件)	事業費	備 考
家具等転倒防止対策事業 家具等を床、柱、壁等に固定するための金具の取付 (1戸当たり3個まで)	14	274,120 (財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 91,000 市町村振興協会助成金 30,000 一般財源 153,120	委託料 274,120 (有)藤原建築

(6) 大規模停電対策事前伐採事業

(単位：円)

事業の概要	数(本)	事業費	備 考
大規模停電対策事前伐採業務委託 (島田市鍋島地区)	22	2,761,000 (財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 690,000 伐採事業負担金 1,380,500 一般財源 690,500	委託料 2,761,000 (株)特種東海フォレスト

9 款 1 項 4 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(7) 災害対策本部運営経費		(単位：円)		
事業の概要		事業費	備 考	
島田市災害情報共有システム利用		1,320,000	使用料及び賃借料 1,320,000 (株)NE S I	
(8) 職員防災服更新事業【令和7年度新規事業】		(単位：円)		
※実施計画書掲載事業（1-1-1 職員防災服更新事業）		(単位：円)		
事業の概要		事業費	備 考	
職員用防災服の一斉更新に要する経費		11,568,700	消耗品費 11,568,700	
	(財源内訳)		山本被服(株)静岡営業所	
	県支出金（地震・津波対策等減災交付金）	7,712,000		
	一般財源	3,856,700		
評価指標			評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値		
防災服の購入・貸与	753 人	753 人	A	計画どおりに購入・貸与することができた。
3 通信機器整備事業				
(1) 通信機器管理経費		(単位：円)		
事業の概要		事業費	備 考	
防災行政無線保守点検業務委託（島田地区）		3,355,000	委託料 3,355,000	
		(財源内訳)	OK I クロステック(株)	
		県支出金(特定発電所周辺地域振興対策交付金)	中部支社静岡支店	
		1,628,205		
		一般財源 1,726,795		
防災行政無線保守点検業務委託（金谷・川根地区・防災相互無線）		1,811,700	委託料 1,811,700	
		(財源内訳)	NE C 静岡ビジネス(株)	
		県支出金(特定発電所周辺地域振興対策交付金)		
		1,811,700		
デジタル防災行政無線保守点検業務委託（移動系）		3,047,000	委託料 3,047,000	
			(株)国際電気静岡営業所	
市民向け防災メール配信システム使用料 登録者数：7,471人（令和8年3月31日現在）		495,000	使用料及び賃借料 495,000	
			(株)アルカディア	
安否情報確認・参集システム使用料		660,000	使用料及び賃借料 660,000	
			(株)S B S 情報システム	
防災行政無線バッテリー購入		1,518,000	消耗品費 1,518,000	
			(株)国際電気静岡営業所	
同報無線屋外子局バッテリー購入（金谷地区）		966,900	消耗品費 966,900	
			NE C 静岡ビジネス(株)	
同報無線屋外子局バッテリー購入（川根地区）		572,000	消耗品費 572,000	
			NE C 静岡ビジネス(株)	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
同報無線屋外子局バッテリー購入 (島田地区)	1,448,700 消耗品費 1,448,700 OK I クロステック(株) 中部支社静岡支店
同報系防災行政無線相賀中継局アンテナ交換 修繕工事	1,397,000 工事請負費 1,397,000 OK I クロステック(株) 中部支社静岡支店

(2) デジタル式同報無線整備事業

※実施計画書掲載事業 (1-1-3 デジタル式同報無線整備事業)

(単位：円)

事業の概要		事業費		備 考
同報無線設備整備実施設計業務委託			7,480,000	委託料 7,480,000 (株)テクノス電子企画
		(財源内訳)		
		市債（緊防債）	7,400,000	
		一般財源	80,000	
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
屋外子局の数	223 基	223 基	A	地域特性に考慮した実施設計業務委託を完了した。

4 水防対策事業

(1) 水防対策事業

ア 防災気象情報提供

(単位：円)

事業の概要	事業費	備 考
防災業務支援サービス委託 防災体制構築のための気象情報の提供	3,960,000	委託料 3,960,000 (株)ウェザーニューズ

イ 島田市水防訓練

実 施 日：6月1日

会 場：大井川河川敷(南町多目的広場)

参加団体及び参加人員：251人(島田市消防団185人、自主防災組織22名 関係者ほか44人)

参加演習：・消防団による水防工法(土のう 拵 え、積み土のう工、改良積み土のう工)

・自主防災組織による水防工法(土のう 拵 え、積み土のう工)

・静岡河川事務所による排水ポンプ車、照明車操作説明

・陸上自衛隊による水難救助資機材展示訓練

ウ 初期水防配備体制

区 分	設置回数(回)	設置基準	備 考
第1 配備体制(組体制)	19	レベル1 からレベル2	ウェザーニューズ水防体制 指標(雨量基準)による
第2 配備体制(班体制)	5	レベル3以上	
第3 配備体制(水防本部体制)	1	市水防計画による	

9款1項4目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 洪水ハザードマップ更新事業【令和7年度新規事業】				
※実施計画書掲載事業（1-1-2 洪水・土砂災害ハザードマップ更新事業）				(単位：円)
事業の概要	事業費			備 考
「島田市洪水ハザードマップ」更新に要する経費	5,874,000			委託料 5,874,000 アジア航測㈱静岡支店
	(財源内訳)			
	国庫支出金（社会資本整備総合交付金）			
	3,000,000			
	繰入金(ふるさと応援基金)			
	1,000,000			
	一般財源			
	1,874,000			
評価指標			評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度	例年よりも出前講座の依頼が少なく、目標値を下回った。今後は出前講座の周知を行うとともに、イベント等でハザードマップについて学ぶ機会を増やしていく。
出前講座実施数	55回	20回	C	

1 0 款

教 育 費

1 項 教育総務費

2 項 小学校費

3 項 中学校費

4 項 幼稚園費

5 項 社会教育費

6 項 保健体育費

10 款 1 項 1 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
10款 教育費		決算額	4, 4 8 2, 3 2 1, 6 3 7 円
1 項 教育総務費		決算額	7 8 8, 6 7 9, 3 5 0 円
1 目 教育委員会費		決算額	2, 0 2 4, 7 2 2 円
1 委員報酬			
(1) 教育委員（4人） 年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事項を審査するとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。			
2 目 事務局費		決算額	2 2 3, 4 7 6, 3 6 6 円
1 事務局事務費			
(1) 志太3市共同校務支援システムの整備・運用 教職員の校務処理に係る負担を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、志太3市で共通のシステムを導入している。月例のシステム定例会を開催し、歯科健診に関する帳票を修正するなど改善を図った。 (事業概要) ・志太地域校務支援事務共同化協議会 3回開催、ヘルプデスク（3市合計：197件対応） ・島田市負担金額 5,309,077円（藤枝市負担金額 6,822,326円、焼津市負担金額 5,876,545円）			
3 目 教育研究推進費		決算額	2 9 8, 3 2 0, 8 2 7 円
1 委員報酬			
(1) 小学校及び中学校通学区調査審議会 島田第三小学校及び五和小学校の特別支援学級増設に関する通学区域の変更について、教育委員会からの諮問を受け、審議会を開催した。			
開催日	委員(人)	報酬金額(円)	審議内容
12月10日	8	41,000	特別支援学級の増設に関する通学区域の変更について（島田第三小学校・五和小学校）
(2) いじめ問題対策連絡協議会			
ア いじめ問題連絡協議会 いじめ問題の未然防止・早期発見・早期対応を図るため、協議会を開催した。			
開催日	委員(人)	報酬金額(円)	協議内容
5月30日	6	35,000	島田市のいじめの状況等について 「安心して学校生活を送るためのアンケート」について
1月22日	4	25,000	島田市のいじめの状況等について 「安心して学校生活を送るためのアンケート」の結果について
イ いじめ問題対策専門委員会 いじめ問題の防止のための対策に係る調査研究等を行うため、専門委員会を開催した。			
開催日	委員(人)	報酬金額(円)	協議内容
8月7日	5	40,000	島田市のいじめ問題の状況について 当市におけるいじめ重大事態の発生に際した協議

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

2 職員給与費

(1) 会計年度任用職員

ア 学校教育支援員、学校図書館支援員

個々の学習面・生活面のつまずきや困り感に対して寄り添い支援することで、児童生徒が自信をもち、安心して学校生活を送ることができている。支援員のサポートで教員の指導が効果的になり、学級の安定につながった。

区 分	配置数(人)	役 割
学校教育支援員	48	学習障害など特別な支援が必要な児童生徒への支援等 全体向けの指導から遅れてしまう児童生徒への支援等
学校図書館支援員	11	児童生徒の読書活動や授業における調べ学習の支援等
校内教育支援センター支援員	6	校内教育支援センターでの不登校傾向児童生徒への支援等

※学校教育支援員のうち1人は学校図書館支援員兼務、2人は医療的ケア児対象の支援員

イ 部活動指導員

顧問と連携し、部活動の運営や指導をしたことで、生徒への部活動指導の充実化と顧問の実務・精神的な負担軽減につながった。

区 分	配置数(人)	役 割
部活動指導員	2	市内中学校の部活動の運営や指導等

3 教育研究事務費

(1) 教育研究事務費

ア 探究的な学習研究推進事業

※実施計画書掲載事業（2-3-1 探究的な学習研究推進事業）

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
児童生徒が自らの課題を見つけ、他者との協働を通してよりよく解決する資質・能力を育成する。	関係職員が探究的な学びを先進的に進める加藤学園暁秀中学校、ふじのくに国際高等学校を視察した。	児童生徒が主体的に学びに取り組むための単元構想、手立てを学び、島田市が目指す授業を示すリーフレットを作成した。	旅費 14,160
評価目標		評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度
「IBプログラムによる授業実践により、子供の資質能力の向上が図られたと感じる」と肯定的に回答した教員の割合	50%	—	—
		IBプログラムを一部の学校に導入する計画は見直し、導入のための研究で得た知見を活かし、市内全体の児童生徒の資質・能力を育成するため、探究的な学びを推進していくこととした。	

4 教育研究推進事業

(1) 各種委員会研究委託経費

夢育・地育を柱とした島田市の教育のあり方を研究するため、島田第二中学校区をモデル地区に指定し、実践研究を行った。モデル地区の各校からの報告を通して、市内全校で研究の成果や課題を共有することができた。

事業名	実施校	事業内容	事業費(円)
夢育・地育推進研究事業	島田第二中学校 島田第四小学校 大津小学校 島田第五小学校	・「地域を愛し、夢をもって島田の未来を担う人づくり」をテーマとした子どもの主体性を引き出す活動等の研究 ・小中学校合同研修会の開催 ・研究内容に関する講演会の開催及び参加	400,000

10 款 1 項 3 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) スクールソーシャルワーカー活用事業	スクールソーシャルワーカーが市内各校を巡回訪問し、学校と各種関係機関との連携が図られた。また、ケース会議等を通して組織で対応する体制を構築し、教職員が福祉的な視点で児童生徒や家庭を取り巻く問題を捉えることにつながった。				
年度	派遣回数(回)	事業費(円)			
7	762	4,436,164			
6	1,365	4,494,107			
(3) コミュニティ・スクール運営経費	各校で学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が一体となって、学校の現状と学校運営方針等を共有した。				
年度	事業費(円)				
7	1,310,000				
6	1,360,000				
(4) 学びの多様化学校調査研究事業	※実施計画書掲載事業 (2-3-3 学びの多様化学校調査研究事業)				
事業の目的		事業の内容		事業の成果	事業費(円)
学びの多様化学校の設置に向けた調査研究事業		関係職員が先進地である鎌倉市立由比ガ浜中学校を視察し、不登校支援について情報収集を行った。また、当市の状況を把握するため、不登校児童生徒とその保護者に実態調査を行った。		不登校児童生徒が来たいと思う環境や学びたいと思う教育課程について学んだ。また、一部の不登校児童生徒の実態を把握した。	報償費 40,000 使用料及び賃借料 7,657
評価目標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
学びの多様化学校の設置条件の達成状況	50%	40%	B	設置を検討している段階であり、設置場所が未定のため環境整備等は着手できておらず目標値を下回った。今後、多様化学校設置だけを目標とせず、多様なニーズに対応できる学びの場の保障を目指していく。多様化学校設置を含め、令和11年度までに、多様なニーズに対応できる学びの場の設置100%を達成したいと考えている。	
5 外国語教育支援事業					
(1) 外国人英語指導等経費					
ALT10人体制で小学校の外国語と中学校の英語の授業の巡回指導を行った。小学校5・6年生及び中学校全学年で1クラス当たり週1時間以上の授業にALTを配置した。					
教員とALT、外国語活動支援員による英会話の実演、ALTによるスピーチ指導の機会の増加など、授業中の英語によるコミュニケーション活動の充実が図られた。					
年度	事業費(円)				
7	23,731,790				
6	23,173,772				
(2) 英語検定受検支援事業					
中学3年生を対象に、市が準会場を設置し、3級と4級の英語検定を実施した。					
年度	受検者数(人)				
7	48				
6	63				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
6 教育活動推進事業								
(1) 夢育・地育推進事業								
各学校及び教育センターが実施する子供の夢や地域愛を育む教育活動に対し、交付金を交付した。								
島田市にゆかりのある方や県内外で活躍する方を講師として招き、本物に触れる活動や学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動を行った。								
年度	実施校・施設(校)	交付金額(円)	主な実施事業					
7	20	4,923,000	職業講話などのキャリア教育、落語教室、和文化体験、福祉体験、お茶学習					
6	20	4,946,000						
7 教育活動助成事業								
(1) 部活動指導助成事業								
ア 部活動外部指導者助成事業								
部活動の充実及び生徒の心身の発達と生涯にわたりスポーツや文化活動に親しむ意欲を育むため、地域の人材を活用し、生徒への効果的な指導と、顧問の指導力向上に努めた。								
年度	部活動外部指導者延べ人数(人)	事業費(円)						
7	16	804,000						
6	21	1,000,000						
イ 地域部活動連絡協議会運営事業								
中学生がスポーツと文化活動に将来にわたり親しむことができる機会を確保するため、休日における部活動を令和9年度から地域クラブへ移行できるよう、関係機関や関係団体との情報交換、連絡調整を行った。								
年度	協議会回数(回)	事業費(円)						
7	2	195,000						
6	3	195,000						
8 教育センター運営事業								
(1) 教育センター管理運営経費								
島田市教育センターにおいて、教育相談や個別指導等を行った。特別支援教育士を配置し、不登校、発達障害、対人関係など多様な相談に対し専門的な指導を行った。								
相談件数 (単位：件、円)								
年度	不登校	学校	発達障害	進路適正	対人関係	その他	合計	事業費
7	124	10	101	3	7	69	314	4,833,119
6	151	19	142	16	3	297	628	5,294,354
(2) チャレンジ教室運営経費								
島田市教育センター内にて不登校児童生徒の指導を行うチャレンジ教室の運営を行った。相談員を3人配置し、不登校児童生徒及びその保護者の悩み等に寄り添い、総合的に支援を行った。								
年度	小学生(人)	中学生(人)	事業費(円)					
7	19	27	1,808,077					
6	17	27	1,805,712					

10 款 1 項 4 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
9 生きる力を育む体験学習事業					
(1) サタデーオープンスクール運営経費					
小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した川遊び、やまめの学習、茶摘みなどの体験活動を行った。豊かな自然の中での体験を通し、生きる力を育てることができた。					
また、他校の児童や講師と接することで、好ましい人間関係づくりに取り組むことができた。					
事業名	実施日	日数(日)	延べ参加人数(人)	講座内容	事業費(円)
サタデー オープン スクール	土曜日 (5月10日～3月14日)	21	449	山登り、和珮づくり、農 家体験、やまめ学習、餅 つき体験等	1,018,894
10 特別支援教育等事業					
(1) 特別支援教育等経費					
特別支援を必要とする児童生徒に対して、公認心理士の学校巡回訪問、発達検査員による発達検査等を実施し、それぞれに合わせた適切な支援を行った。					
年度	学校巡回訪問回数(回)	発達検査実施件数(件)	事業費(円)		
7	57	221	5,788,125		
6	57	183	5,526,767		
11 教育環境検討事業					
(1) 小中一貫教育推進事業					
旧市内(島一小、島二小、島三小、島四小、島五小学区)における現在の課題について学識経験者、地域・保護者・学校代表者が議論した。また、今後の人口減少や施設の老朽化など様々な視点から学区再編の検討を行った。					
年度	検討会実施回数(回)	事業費(円)	備 考		
7	2	104,847	報償費	104,847	
6	3	160,000	報償費	160,000	
4 目 学校教育諸費		決算額 112,491,920円			
1 遠距離通学対策事業					
(1) スクールバス運行経費					
スクールバスの運行を行い、遠隔地から通学する児童生徒の安全で円滑な通学を確保した。					
利用状況					
学校名	地区	利用者数(人)		事業費(円)	
		行き	帰り		
島田第一小学校	鍋島・犬間	0	5	480,639	
	伊久美・相賀・神座・伊太	120	120	32,338,673	
島田第一中学校	伊久美・相賀・神座	51	51		
初倉小学校	湯日	32	32	5,820,892	
金谷小学校	菊川・神谷城・猪土居・切山	20	71	16,850,653	
五和小学校	大代	24	24		
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	26	26		
川根小学校	一色・上河内線、石風呂・葛籠線、笹間線	21	34	16,137,717	
川根中学校		8	8		
合 計		302	371	71,628,574	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 遠距離通学助成事業			
公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、通学定期券等を交付した。			
対 象		児童数(人)	金額(円)
路線バス利用 (定期)	金谷小学校	35	1,373,960
補助金	五和小学校	2	10,294
合 計		37	1,384,254
2 交通遺児奨学金等支給事業			
交通事故により父母等が亡くなった児童生徒に対し、交通遺児育英基金を財源に奨学金を支給した。			
学校の区分	支給対象者(人)	金 額(円)	
小学校	1	36,000	
中学校	1	110,000	
2項 小学校費		決算額	820,091,239円
1目 学校管理費		決算額	589,802,513円
1 小学校運営事業			
(1) 小学校運営経費			
ア 小学校水泳授業等業務委託 (単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
小学校水泳授業等業務委託	プールが使用できなくなった島田第五小学校について、市民総合スポーツセンター内プールにて水泳の授業を実施した。	1,811,700	委託料 1,811,700 (株)スポーツプラザ報徳
イ 教員用コンピュータ賃借			
※実施計画書掲載事業 (2-3-2 校務用コンピュータ更新事業)			
事業の目的		事業の内容	
経年劣化が進んでいる校務用(教員用)コンピュータを更新し、校務の円滑化を図る。		令和8年度の校務用コンピュータ機器等の更新に向けて、端末台数精査、多要素認証、アクセスログ取得機能の導入等を検討した。	
評価指標			
指標名	目標値	実績値	達成度
1人1台端末を使った授業が楽しいと思う児童・生徒の割合	92.0%	92.9%	A
評価指標に対する考え			
計画どおりに実施できた。			
2 小学校施設管理事業			
(1) 小学校施設管理経費			
ア 小学校普通教室空調機賃借			
教室の室温を適正に保ち、児童の健康を守り学習に集中できる環境を維持した。 (単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田市小中学校空調機賃借 (小学校)	市内小学校(11校)の教室193室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 552,226,896	42,478,992	賃借料 42,478,992 NTT・TCリース(株)静岡支店
島田第四小学校普通教室空調機賃借	島田第四小学校の教室15室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和3年2月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(令和2年度契約額) 27,728,800	2,428,800	賃借料 2,428,800 NTT・TCリース(株)静岡支店
島田第一小学校普通教室等空調機賃借	島田第一小学校の教室53室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和6年1月1日から令和18年12月31日まで 賃借料(令和4年度契約額) 95,529,720	7,348,440	賃借料 7,348,440 NTT・TCリース(株)静岡支店

10 款 2 項 1 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 小学校施設改修等工事 児童が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、小学校施設の改修工事等を実施した。 (単位：円)			
小学校名	事業の概要	事業費	備 考
島田第二小学校	・電話設備改修工事 電話主装置更新及び多機能 電話機等更新 10 台、増設 3 台	1,540,000 (財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 1,000,000 一般財源 540,000	工事請負費 1,540,000 (株)門田電話工業所
島田第三小学校	・特別支援教室改修工事 トイレ改修、トップライト塞 ぎ工事	902,000 (財源内訳) 一般財源 902,000	工事請負費 902,000 (株)アーク東海
島田第五小学校	・職員室空調機取替工事 職員室の空調機の取替、天吊 型パッケージエアコン 2 台 更新	3,190,000 (財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 3,000,000 一般財源 190,000	工事請負費 3,190,000 朝日設備(株)
島田第五小学校	・受変電設備更新工事 受変電設備改修及び配線更 新	13,291,300 (財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 13,000,000 一般財源 291,300	工事請負費 13,291,300 (株)豊国電気
六合小学校 (学校施設環境 改善交付金／大 規模改造)	・職員室等空調機取替工事 職員室、事務室、校長室、保 健室、図書室等の空調機の取 替、室内機 12 台、室外機 2 台更新	29,360,100 (財源内訳) 国庫支出金 (学校施設環境改善交 付金) 5,703,000 市債 (学教債) 17,700,000 繰入金 (学校施設整備基金) 5,500,000 一般財源 457,100	工事請負費 29,360,100 (有)名取サービス
六合小学校	・プール循環配管改修工事 大・小プール循環配管を取替 L=164.5m	4,719,000 (財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 4,500,000 一般財源 219,000	工事請負費 4,719,000 (株)太田
初倉小学校	・南校舎 2 階児童用トイレ洋 式化工事 既存和式トイレ等 4 台撤去・ 洋式トイレ 3 台新設、配管工 事更新	4,290,000 (財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 4,000,000 一般財源 290,000	工事請負費 4,290,000 (株)太田
初倉南小学校	・C棟屋上防水改修工事 屋上塩ビ防水シート更新 A=164 m ²	4,488,000 (財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 4,000,000 一般財源 488,000	工事請負費 4,488,000 (株)フジタ塗装

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
金谷小学校 (県支出金／電 源立地地域対策 交付金)	・ A棟屋上防水改修工事 床塗膜防水、及び目地撤去・ シーリング 塗膜防水 A=678 m ² 、 シーリング L=485m	12,523,500 (財源内訳) 県支出金(電源立地地域対策交付 金) 11,471,000 繰入金(学校施設整備基金) 1,000,000 一般財源 52,500	工事請負費 12,523,500 (株)アーク東海
金谷小学校	・ 大プール塗装改修工事 既存塗膜撤去、PEU-1 塗 料塗装 床面・立上がり面 計A= 530 m ²	11,671,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 11,500,000 一般財源 171,000	工事請負費 11,671,000 (株)共栄社
金谷小学校	・ 駐車場舗装改修工事 アスファルト舗装撤去、表層 工 A=128.9 m ²	990,000 (財源内訳) 一般財源 990,000	工事請負費 990,000 (株)アーク東海
島田第二小学校 島田第五小学校 大津小学校 初倉南小学校	・ リース空調機器移設工事 室内機 6 台移設、室外機 5 台 移設	14,234,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 14,000,000 一般財源 234,000	工事請負費 14,234,000 (株)太平エンジニアリ ング浜松支店
旧伊太小学校	・ 陶芸用焼窯小屋解体工事 焼窯小屋解体、焼窯 2 台処分 A=20 m ²	715,000 (財源内訳) 一般財源 715,000	工事請負費 715,000 (有)竹内工務店
合 計		工事請負費 101,913,900 (財源内訳) 国庫支出金(学校施設環境改善交付金) 5,703,000 県支出金(電源立地地域対策交付金) 11,471,000 市債(学教債) 17,700,000 繰入金(学校施設整備基金) 61,500,000 一般財源 5,539,900	

※実施計画書掲載事業(2-3-5 小学校・中学校空調機整備事業)

評価指数				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	92.0%	89.4%	B	空調機移設工事は事業期間を延長したことで計画どおり実施できなかった。令和8年度に工事を完了し、目標値を達成できる学習環境を目指す。

10 款 2 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 小学校体育館空調設備整備事業【令和7年度新規事業】					
猛暑から児童及び利用者の安全を守るため体育館への空調機設置工事を実施した。併せて体育館の暑さ対策として冷房機器を設置した。空調機設置工事は次年度に繰越した。					
(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
六合東小学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託	・ 体育館への停電時対応型空調機設置工事設計業務 アリーナ面積 714 m ²	(財源内訳) 市債(緊防債) 一般財源	3,465,000 3,450,000 15,000	委託料 3,465,000 Plus D Architects	
島田第一小学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託	・ 体育館への停電時対応型空調機設置工事設計業務 アリーナ面積 723 m ²	(財源内訳) 市債(緊防債) 一般財源	3,267,000 3,250,000 17,000	委託料 3,267,000 一級建築事務所イ ワクラ建築設計	
六合東小学校屋内運動場空調機設置工事	・ 停電時対応型ガスヒートポンプ エアコン設置工事 室外機3台、室内機6台、LPガスバルク1基 ほか	(財源内訳) 市債(緊防債)	32,300,000 32,300,000	工事請負費(前払金) 32,300,000 (有名取サービス)	
小中学校冷房機器購入事業	・ 熱中症対策として市内小学校 13校の体育館にスポットクーラーを設置 設置台数 26 台(各校2台)	(財源内訳) 国庫支出金(新しい地方経済・生活環境創生交付金) 一般財源	2,502,500 1,251,250 1,251,250	備品購入費 2,502,500 (株)ミヤムラ	
合 計		事業費 (財源内訳) 国庫支出金(新しい地方経済・生活環境創生交付金) 市債(緊防債) 一般財源		41,534,500 1,251,250 39,000,000 1,283,250	

2 目 教育振興費	決算額	218,177,726円
-----------	-----	--------------

1 教材整備事業							
(1) 教材購入経費							
ア 理科教育設備等整備事業(1/2国庫補助)							
補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。							
理科教育設備等整備内訳 (単位：円)							
島三小	島五小	六合東小	大津小	初倉小	川根小	合 計	うち国庫補助
821,040	630,190	874,500	844,470	849,090	752,840	4,772,130	2,374,000
表中の合計は、補助対象外経費(購入経費に含まれる配送料、耐震設置費)23,100円を含む。							
イ 小学校13校の教材を整備した。(上のアを除く) (単位：円)							
消耗品費(図書費、新聞代等)				備品購入費(ミシン、跳び箱等)			
12,757,193				711,500			
(2) 教育用コンピュータ整備経費							
教育用コンピュータに係るウイルス対策、保守及び賃借等の必要な整備を行った。							
(単位：円)							
消耗品費	その他手数料	事務機器等保守委託料	機械器具賃借料	合 計			
938,028	114,400	9,266,400	90,948	10,409,776			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(3) 教員用教科書等購入経費							
特別支援学級の新設に伴い、市内小学校3校の教員用教科書等の購入を行った。							
(単位：円)							
小学校名		購入先		購入冊数	事業費		
島三小、五和小		(株)島田書店		186冊	消耗品費	189,509	
初倉南小		(株)ミヤマラ		98冊	消耗品費	276,946	
合 計				284冊	466,455		

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費（一部国庫補助）

要保護・準要保護児童（467人）の学用品費等を支給した。

(単位：円)

学用品費	通 学 用品費	新入学学用品費		修 学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	医療費	合 計 (うち国庫補助)
		通常	入学前支給分					
4,985,640	848,930	684,720	2,795,940	3,036,657	768,886	20,486,701	43,060	33,650,534 (21,530)

(2) 特別支援教育就学奨励費（国庫補助金1/2以内）

特別支援学級に在籍している児童（212人）の学用品費等を支給した。

(単位：円)

学用品費	新 入 学 学用品費	修 学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	通学費	合 計 (うち国庫補助)
1,016,272	611,262	291,330	136,196	4,683,795	247,963	6,986,818 (3,434,000)

3 G I G Aスクール構想実現事業

(1) G I G Aスクール構想実現事業

ア G I G A第2期対応 情報機器購入事業【令和7年度新規事業】

※実施計画掲載事業（2-3-2 1人1台端末更新事業）

(単位：円)

事業の目的	事業の内容			事業費(円)	備 考
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る上で必要不可欠な学習基盤である I C T環境を整備するため。	令和2年度に導入した児童・生徒用の1人1台端末を更新する。静岡県及び県内市町が共同し、端末を調達する。			99,795,984 (財源内訳) 県支出金（静岡県公立学校情報機器整備事業費補助金）66,530,000 繰入金（ふるさと応援基金）15,104,000 一般財源 18,161,984	委託料 15,490,420 備品購入費 84,305,564
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
1人1台端末を使った授業が楽しいと思う児童・生徒の割合	92.0%	92.9%	A	市内小学校と密に連携し、円滑に端末更新を終えたことで、子供たちの学びを止めない環境を実現し、目標を達成できた。	

10 款 2 項 3 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
イ 学習支援アプリ使用料					
※実施計画書掲載事業（2-3-2 学習支援アプリ使用料）					
事業の目的		事業の内容		事業費(円)	備 考
I C T機器を活用した個別最適・協働的な学びをサポートするため、学習支援アプリを全校に配備する。		学習支援アプリの利用更新手続きを行い、必要なアプリを継続配備した。		11, 210, 298	更新アプリ ミライシード、コラボノート、WinBird授業支援
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
1人1台端末を使った授業が楽しいと思う児童・生徒の割合	92.0%	92.9%	A	学習支援アプリの利用更新手続きを行い、個別最適・協働的な学びをサポートした。	

4 教育情報化推進事業

(1) I C T支援員配置経費

I C T機器を活用した授業支援等を目的に、4校に1人の割合でI C T支援員を配置した。

年度	配置人数(人)	委託料(円)
7	3	27, 139, 200
		(財源内訳)
		繰入金（ふるさと応援基金） 15, 000, 000
		一般財源 12, 139, 200
6	3	27, 139, 200

3 目 学校建設費	決算額	12, 111, 000円
-----------	-----	---------------

1 小学校施設整備事業（繰越明許）

(1) 島田第一小学校改築事業

令和7年度は繰越事業である南側道路等整備工事を実施した。本工事完了により、島田第一小学校改築事業は全ての工事を完了した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 島田第一小学校 改築事業	・南側道路等整備工事 道路整備工及び側溝工 L=361.3m、 舗装工 A=819㎡、 区画線工 A=448㎡ (契約額) 20, 911, 000円	12, 111, 000	工事請負費 12, 111, 000 (株杉本組)

3 項 中学校費	決算額	567, 837, 372円
----------	-----	----------------

1 目 学校管理費	決算額	314, 593, 874円
-----------	-----	----------------

1 中学校運営事業

(1) 中学校運営経費

※実施計画書掲載事業（2-3-2 校務用コンピュータ更新事業）

事業の目的		事業の内容		
経年劣化が進んでいる校務用（教員用）コンピュータを更新し、校務の円滑化を図る。		令和8年度の校務用コンピュータ機器等の更新に向けて、端末台数精査、多要素認証、アクセスログ取得機能の導入等の検討を行った。		
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
1人1台端末を使った授業が楽しいと思う児童・生徒の割合	84.0%	89.3%	A	計画どおりに実施できた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 中学校施設管理事業			
(1) 中学校施設管理経費			
ア 中学校普通教室空調機賃借料	教室の室温を適正に保ち、生徒の健康を守り学習に集中できる環境を維持した。		
	(単位：円)		
	事業の概要	事業費	備 考
	市内中学校(6校)の教室94室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 261,868,464	20,143,728	賃借料 20,143,728 NTT・TCリース(株)静岡支店
イ 中学校施設改修等工事			
※実施計画書掲載事業(2-3-5 小学校・中学校空調機整備事業)	生徒が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、中学校施設の改修工事等を実施した。		
	(単位：円)		
中学校名	事業の概要	事業費	備 考
島田第一中学校	・井水圧力タンク取替 既存井水圧力タンク1台撤去・新設	1,870,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 1,500,000 一般財源 370,000	工事請負費 1,870,000 朝日設備(株)
島田第一中学校	・西側外壁雨漏り工事 校舎西側シーリング打替え	594,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 500,000 一般財源 94,000	工事請負費 594,000 (株)共栄社
島田第二中学校	・電話設備更新工事 電話主装置更新及び多機能電話機等 更新9台	940,500 (財源内訳) 一般財源 940,500	工事請負費 940,500 (株)門田電話工業所
六合中学校	・放送卓更新工事 放送室音声調整卓1台更新	2,750,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 2,500,000 一般財源 250,000	工事請負費 2,750,000 (株)豊国電気
六合中学校	・プール防水改修工事 側壁接続部補強・塗装等16箇所	5,390,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 5,000,000 一般財源 390,000	工事請負費 5,390,000 (株)グロージオ
初倉中学校	・プール用井戸ポンプ取替工事 既存井戸ポンプ1台撤去・新設	1,452,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 1,000,000 一般財源 452,000	工事請負費 1,452,000 (株)太田
初倉中学校	・揚水ポンプ取替工事 既存揚水ポンプ1台撤去・新設	638,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 500,000 一般財源 138,000	工事請負費 638,000 (株)太田

10 款 3 項 1 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
初倉中学校	・特別支援学級間仕切り設置工事 間仕切り設置工事 一式	944,350	工事請負費	944,350	
		(財源内訳) 一般財源 944,350	アマノ内装		
金谷中学校	・保健室・けやきルーム空調機取替工事 保健室空調機 1 台、けやきルーム空調機 1 台撤去、新設	4,565,000	工事請負費	4,565,000	
		(財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 4,500,000 一般財源 65,000	(有)名取サービス		
金谷中学校	・B棟3階東側男子トイレ排水管改修工事 小便器 4 台撤去、新設及び配管工事	3,058,000	工事請負費	3,058,000	
		(財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 3,000,000 一般財源 58,000	森下商事(株)		
金谷中学校	・昇降口トップライト雨漏り修繕工事 昇降口上部トップライト部分の雨漏り改修	990,000	工事請負費	990,000	
		(財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 500,000 一般財源 490,000	(株)アーク東海		
島田第一中学校 六合中学校 初倉中学校 川根中学校	・リース空調機器移設工事 室内機 16 台移設、室外機 8 台移設	30,097,100	工事請負費	30,097,100	
		(財源内訳) 繰入金 (学校施設整備基金) 30,000,000 一般財源 97,100	(株)太平エンジニアリング浜松支店		
合 計			工事請負費 (財源内訳)	53,288,950	
			繰入金 (学校施設整備基金)	49,000,000	
			一般財源	4,288,950	
評価指標 (再掲)				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	90.0%	91.2%	A	空調機移設工事は事業が計画どおり実施できなかったが、中学校の特別教室に空調機を設置したことで生徒の学習環境が向上したことも一因と考える。	

(2) 中学校体育館空調設備整備事業【令和 7 年度新規事業】

猛暑から生徒及び利用者の安全を守るため体育館への空調機設置工事を実施した。併せて体育館の暑さ対策として冷房機器を設置した。空調機設置工事は次年度に繰越した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
金谷中学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託	・体育館への停電時対応型空調機設置工事設計業務 アリーナ面積 1,054 m ²	4,356,000	委託料
		(財源内訳) 市債(緊防債) 4,300,000 一般財源 56,000	4,356,000 一級建築士事務所 エスティーピー
金谷中学校屋内運動場空調機設置工事	・停電時対応型ガスヒートポンプエアコン設置工事 室外機 4 台、室内機 6 台、LP ガスバルク 1 基他	36,600,000	工事請負費(前払金)
		(財源内訳) 市債(緊防債) 36,600,000	36,600,000 (株)増商

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
小中学校冷房 機器購入事業	・熱中症対策として市内中学校5校の体育館にスポットクーラーを設置。 設置台数 10 台(各校2台)	962, 500	備品購入費 962, 500 (株)ミヤマラ		
		(財源内訳) 国庫支出金(新しい地方経済・生活環境創生交付金) 481, 250 一般財源 481, 250			
合 計		事業費 (財源内訳) 国庫支出金(新しい地方経済・生活環境創生交付金) 481, 250 市債(緊防債) 40, 900, 000 一般財源 537, 250	41, 918, 500		

2 目 教育振興費	決算額	2 5 3 , 2 4 3 , 4 9 8 円
-----------	-----	-------------------------

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

ア 理科教育設備等整備事業(国庫補助1/2)

補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳 (単位: 円)

島二中	初倉中	川根中	合 計	うち国庫補助
836, 220	906, 180	918, 500	2, 660, 900	1, 330, 000

イ 中学校6校の教材を整備した。(上のアを除く)

(単位: 円)

消耗品費(図書費、新聞代等)	備品購入費(大判プリンター、電子ピアノ等)
7, 993, 538	2, 359, 479

(2) 教育用コンピュータ整備経費

ア 教育用コンピュータ(パソコン教室用)賃借(再リース)

※実施計画書掲載事業(2-3-2 教育用コンピュータ整備経費) (単位: 円)

事業の目的	事業の内容	事業費	備 考
中学校の技術で活用するため、Windowsの教育用コンピュータを継続配備する。	教育用コンピュータの再リース契約を締結し、ネットワーク機能を維持した。	1, 692, 240	賃借料 1, 692, 240 F L C S(株)

評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
授業がよくわかる児童・生徒の割合	84.0%	85.8%	A	計画どおりに実施することができた。

イ 教育用コンピュータに係るウイルス対策、保守及び賃借等の必要な整備を行った。

(単位: 円)

消耗品費	その他手数料	事務機器等保守委託料	機械器具賃借料	合 計
795, 981	52, 800	4, 527, 600	1, 692, 240	7, 068, 621

10 款 3 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(3) 教員用教科書等購入経費【令和7年度新規事業】					
中学校の教科書採択替えに伴い、市内中学校6校の教員用教科書等の購入を行った。					
(単位：円)					
中学校名		購入先	購入冊数	事業費	
島一中、島二中、六合中、金谷中、川根中		(株)島田書店	1,261冊	消耗品費	2,622,998
				備品購入費	23,310,650
初倉中		(株)ミヤムラ	255冊	消耗品費	348,986
				備品購入費	4,841,650
合 計			1,516冊	31,124,284	

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費（一部国庫補助）

要保護・準要保護生徒（280人）の学用品費等を支給した。

(単位：円)

学用品費	通 学 用品費	新入学学用品費		修 学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	合 計 (うち国庫補助)
		通常	入学前支給分				
6,124,310	413,470	756,000	6,363,000	5,101,433	135,119	15,321,580	34,214,912 (28,000)

(2) 特別支援教育就学奨励費（国庫補助金1/2以内）

特別支援学級に在籍している生徒（55人）の学用品費等を支給した。

(単位：円)

学用品費	新 入 学 学用品費	修 学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	通学費	合 計 (うち国庫補助)
554,866	695,494	457,204	20,113	1,381,513	63,459	3,172,649 (1,559,000)

3 G I G Aスクール構想実現事業

(1) G I G A第2期対応 情報機器購入事業【令和7年度新規事業】

※実施計画掲載事業（2-3-2 1人1台端末更新事業）

(単位：円)

事業の目的	事業の内容			事業費(円)	備 考
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る上で必要不可欠な学習基盤である I C T 環境を整備するため。	令和2年度に導入した児童・生徒用の1人1台端末を更新する。静岡県及び県内市町が共同し、端末を調達する。			145,315,119 (財源内訳) 県支出金（静岡県公立学校情報機器整備事業費補助金）96,876,000 繰入金（ふるさと応援基金）17,000,000 一般財源 31,439,119	委託料 22,555,940 備品購入費 122,759,179
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
1人1台端末を使った授業が楽しいと思う児童・生徒の割合	84.0%	89.3%	A	市内中学校と密に連携し、円滑に端末更新を終えたことで、子供たちの学びを止めない環境を実現し、目標を達成できた。	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 学習支援アプリ使用料					
※実施計画書掲載事業 (2-3-2 学習支援アプリ使用料)					(単位：円)
事業の目的		事業の内容		事業費(円)	備 考
I C T機器を活用した個別最適・協働的な学びをサポートするため、学習支援アプリを全校に配備する。		学習支援アプリの利用更新手続きを行い、必要なアプリを継続配備した。		4,740,384	更新アプリ スタディサプリ、コラボノート、WinBird授業支援
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
1人1台端末を使った授業が楽しいと思う児童・生徒の割合	84.0%	89.3%	A	学習支援アプリの利用更新手続きを行い、個別最適・協働的な学びをサポートした。	

4 教育情報化推進事業

(1) I C T支援員配置経費

I C T機器を活用した授業支援等を目的に、4校に1人の割合でI C T支援員を配置した。

年度	配置人数(人)	委託料(円)
7	2	9,292,800
		(財源内訳)
		繰入金 (ふるさと応援基金) 5,000,000
		一般財源 4,292,800
6	2	9,292,800

4項 幼稚園費	決算額	1,447,000円
1目 幼稚園費	決算額	1,447,000円

1 私立幼稚園助成事業

(1) 発達支援保育事業費補助金 (市単独)

公的機関の認定、又は診断を受けた軽度発達支援児の保育を実施した園に助成した。

(2) 私立幼稚園園活動安全確保支援事業費補助金 (市単独)

プール監視員、園内外活動における教職員を補助する人員、園内の整備を行う人員の雇用を行った園に助成した。

(3) 私立幼稚園親育子育て支援事業費補助金 (市単独)

地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。(子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業、保育関係図書購入・修繕、保育関係職員研修の参加)

令和7年度 幼稚園別市単独補助金内訳

(単位：円)

施設名	発達支援保育事業費補助金	私立幼稚園園活動安全確保支援事業費補助金	私立幼稚園親育子育て支援事業費補助金	合 計
島田南幼稚園		379,000	175,000	554,000
島田北幼稚園		231,000	27,000	258,000
六合幼稚園	321,000	264,000	50,000	635,000
合 計	321,000	874,000	252,000	1,447,000

10 款 5 項 1 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
5項 社会教育費		決算額	1, 1 0 2, 8 1 5, 6 9 8円		
1目 社会教育総務費		決算額	5 3 9, 1 6 0, 3 3 0円		
1 委員報酬					
社会教育委員 10人					
社会教育委員は、社会教育、学校教育、家庭教育関係者等から選出されている。					
令和4年4月に教育長から諮問を受けた「島田市における公民館の今後の在り方について」をテーマに検討を重ね、令和7年4月に答申書を提出した。また、令和7年度は、次回の諮問事項を決めるため、各委員がそれぞれの活動の状況等の確認を行った。					
会議開催状況					
区分	開催日	内 容			
第1回	5月14日	令和7年度社会教育課主要事業について 今年度の活動について ほか			
第2回	10月22日	今後の研究課題について 令和8年度社会教育団体に対する補助金について ほか			
第3回	1月28日	今後の研究課題について ほか			
2目 青少年育成費		決算額	1 2, 7 8 2, 8 4 1円		
1 青少年健全育成事業					
(1) 少年健全育成経費					
ア 少年育成教室「しまだガンバ！」					
次代を担う子供が集団活動を通して心身ともに健やかでたくましく成長するよう、野外活動を中心とした全7回の学習会を実施した。					
実施状況					
行事名		実施日	実施場所	参加人数(人)	
				令和7年度	令和6年度
開級式 仲間作りレクリエーション		5月18日	ローズアリーナ	24	30
島田の良さ発見！ウォークラリー		6月7日	島田市内		
プレキャンブ (料理作り・稚アユの放流)		7月5日	野外活動センター山の家		
ライジャケを着て遊ぼう		7月26日	島田第四小学校プール		
ガンバ合宿		9月13日・14日	野外活動センター山の家		
免許皆伝！忍者修行		10月4日	諏訪原城跡		
クラフト&リーダーと遊ぼう		11月8日	野外活動センター山の家		
閉級式					
イ 島田市子ども会連合会事業補助金					
単位子ども会の育成・交流、支援を促進し、青少年の健全育成を促すため、島田市子ども会連合会に対し補助金を交付した。					
補助金額 1,560,000円					
主な事業内容 親子魚釣り大会、フェスタ子ども会、市子ども会だより発行等					

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
ウ 体験寺子屋事業						
小・中学生の豊かな人間性や社会性を育むことを目的とした体験活動を行う団体に対し、補助金を交付した。						
名 称	活動概要		参加人数(人)		補助金(円)	
			令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度
大津っ子合宿 (大津小学校)	期間	10月18日～10月19日 (1泊2日)	18	30	9,000	15,000
	場所	野外活動センター山の家				
	協力	実行委員会、 地域ボランティア				
ボランティアふれ愛 (金谷地区)	期間	7月26日～7月27日 (1泊2日)	14	17	7,000	8,500
	場所	島田市山村都市交流センターささま				
ボーイスカウト 金谷第1団 (金谷地区)	期間	9月13日～9月15日 (2泊3日)	13	-	6,500	-
	場所	島田市山村交流都市センターささま				

(2) 青少年リーダー育成経費

ア はばたけリーダー！2025

青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象とした体験学習講座を、5月17日から11月8日まで、計8回実施した。

	令和7年度(人)	令和6年度(人)	増 減(人)	備 考
受 講 者 数	18	11	7	令和7年度受講者内訳 中学生14人、高校生4人
うち中級修了者数	2	3	△1	
うち初級認定者数	16	8	8	

イ 青年ボランティア講座

地域でボランティア活動を展開しようとする青年に実践的な学習機会を提供し、青年の地域活動を促進するため、子供との稲作体験、しまだガンバ！などに参加する講座を実施した。

開講場所	開催期間	活動内容	講座生参加人数(人)		
			令和7年度	令和6年度	増減
金谷地区等	5月17日～3月1日 (全11回)	開講式、田植え、稲刈り、収穫祭、しまだガンバ！	4	4	0

(3) はたちの集い開催経費

20歳となった若者を祝い励ますとともに、友人と一堂に会し、これからの将来を互いに鼓舞しあう機会を設けるため、はたちの集いを開催した。

ア 開催日 1月11日

イ 会 場 総合スポーツセンター ローズアリーナ

ウ 内 容 式典
アトラクション

- ・フルート演奏（フルート奏者 榛葉心梨 氏）
- ・激励ビデオメッセージ（花王陸上競技部 池田耀平 氏）

エ 対象者 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた市民及び転出者で参加を希望する人

10 款 5 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
オ はたちの集いの出席状況				
対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)		
988	743	75.2		
(4) 青少年育成支援センター運営経費				
「子どもをまもる110番の家」の設置支援や、青少年育成補導委員による街頭補導等を実施した。				
ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況				
	令和7年度	令和6年度	増 減	
設置箇所数(箇所)	2,094	2,127	△33	
※数字は、年度末における設置箇所数				
イ 街頭補導事業				
夜間、市内の店舗や公園などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。				
	令和7年度	令和6年度	増 減	
実施回数(回)	65	65	0	
延べ活動人数(人)	236	254	△18	
補導(声掛け)件数(件)	69	18	51	
ウ 青少年相談（対面相談、電話相談等）				
	令和7年度	令和6年度	増 減	
延べ利用人数(人)	258	312	△54	
エ 青少年育成支援センター運営協議会表彰式				
市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として実施した。				
(ア) 開催日 11月15日				
(イ) 被表彰者 団体 2団体、個人 2人				
オ 学校ネットパトロール事業				
問題行動の未然防止、早期発見・対応に役立てるため、SNSや学校非公式サイトにおける中学生及び小学生のネット上の投稿について現状把握を行った。				
	項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
中学校	実施校数	6	6	0
	調査回数（回/校）	10	10	0
	調査件数（件）最終月	446	378	68
小学校	実施校数	13	13	0
	調査回数（回/校）	4	3	1
	調査件数（件）最終月	35	39	△4
委託料(円)		826,100	737,880	88,220
(5) 放課後子供教室運営経費				
放課後、子供が地域住民の見守りのもと自主的に活動する場を提供するもので、岡田公会堂で実施した。				
実施期間	活動内容	延べ参加児童人数(人)		事業費(円)
		令和7年度	令和6年度	増 減
5月28日から 2月18日までの水曜日 (全25回)	陶芸教室、和菓子 教室、スイーツ作 り、お正月あそび ほか	650	696	△46
		494,637		
		(財源内訳)		
		県支出金（学校・家庭・地域連携協力推 進事業費補助金）		
		313,916		
		雑入（青少年事業受講料）		
		20,800		
		一般財源		
		159,921		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(6) 地域学校協働本部運営経費			
ア 地域学校協働本部事業			
市内全小・中学校に地域学校協働活動推進員（コーディネーター）を1人以上配置した。また、コーディネーターの調整により、読み聞かせの実施、家庭科のミシン操作授業補助など、学校や地域の実情に合った様々な活動を実施し、学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子供を育てる体制を構築した。			
コーディネーター活動実績		ボランティア 延べ人数(人)	事業費(円)
活動日数(日)	活動時間(時間)		
660	939.25	2,041	882,689 (財源内訳) 県支出金（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金）586,000 一般財源296,689
(7) 子ども・若者支援地域協議会運営経費			
ア 島田市子ども・若者支援地域協議会			
社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に対して、関係機関等が効果的かつ円滑な支援を行うため情報交換や研修会を開催し、また悩みを抱える当事者やその家族に対して、家族教室や座談会の開催、居場所の実施などを行った。不登校やひきこもり等の問題を抱える家族の現状改善に向けた一助となった。			
名 称	開催日	内 容	参加者数 (人)
島田市子ども・若者支援地域協議会代表者会議	9月30日	・島田市こども計画について ・こども・若者育成支援に関する取組について ほか	10
不登校・ひきこもり支援のつながりをつくる研修会	10月2日	講師：NPO法人 サンフォレスト理事 三森重則 氏 講話：「ひきこもり支援ハンドブックについて」 研修内容：地域の支援者・支援機関等の取組紹介	41
島田市子ども・若者支援地域協議会実務者会議	年3回開催 (6月20日、10月2日、2月6日)	庁内関係部署・島田市社会福祉協議会の担当者により、情報交換、課題検討等を行った。また、講師を招き、研修会を実施した。	延べ36
不登校・ひきこもり家族教室「みなと＊島田カフェ」	年3回開催 (5月23日、8月29日、1月23日)	ひきこもりの状況にある方々を理解するための講話や参加者同士のフリートーク等を行った。	延べ14
ゆったり座談会	年3回開催 (7月3日、11月6日、2月19日)	テーマや話す順序等を決めず、自由に語り合う場を設けた。	延べ3
居場所	年24回実施 (毎月第2、4水曜日午後)	中学卒業後のひきこもりがちな方や外に出るきっかけの欲しい方向けに居場所を実施し、ゆるやかに交流した。	延べ74

10 款 5 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(8) しずおか寺子屋運営経費						
子供が主体的に学習に取り組む習慣を身につけることができるよう、地域の人材（教員OB、大学生等）を活用して放課後等における学習支援を実施した。						
事業名	実施期間	対 象	延べ参加児童数(人)			事業費(円)
			令和7年度	令和6年度	増減	
しまだはつくら寺子屋	年20回開催 5月28日 ～2月18日	初倉地区在住の 小学3年生	308	363	△55	517,102 (財源内訳) 県支出金（学校・ 家庭・地域連携協 力推進事業費補助 金） 324,084 一般財源 193,018
夏季 はつくら寺子屋	年4回開催 7月17日～18日 8月2日～3日	初倉地区在住の 小学1～6年生	77	72	5	

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

心身ともに健やかな子供の成長を育むため、保護者として必要な子供との関わり方や、子育ての悩みを相談し合える仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。

事業名	内 容	学級生数			事業の成果	事業費(円)
		令和7年度	令和6年度	増減		
家庭教育学級 (市内13小学校)	つながるトーク、家庭読書、給食試食会、親子体操、歯磨き講座、学校探検、防犯教室、親子マナー講座ほか	713 (13学級)	731 (13学級)	△18	親同士が不安に思っていることや困っていることを話し合い、共感してつながりを深めた。親子活動や各家庭での在宅取組などで親子の絆も深めることができた。	
家庭教育講演会	絵本と鳥の巣のふしぎ一鳥の巣が教えてくれること 講師 鈴木まもる 氏 (画家・絵本作家・鳥の巣研究家)	261	170	91	鳥の巣作りや子育てについて学び、好奇心をもって絵本作りをした体験を聞くことで、親子のコミュニケーションの大切さを見直すきっかけとなった。	184,992 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 123,000 一般財源 61,992

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
イ 子育て講座等開講事業							
子供の「生きる力」の資質や能力を培う上で重要な役割を担う親力の向上を図るため、親自身の精神状態や夫婦関係を良好に保ち、子供との良好な接し方を学ぶ講座を実施した。							
事業名	内 容	令和7年度		令和6年度		事業の成果	事業費(円)
		回数	人数	回数	人数		
小・中学生を持つ親の講座	アンガーマネジメントや、アサーティブコミュニケーションを学ぶ講座を実施し、子育ての不安や悩みの軽減を目指した。	2	54	2	63	怒りの感情への対応やアサーティブコミュニケーションの方法を学び、家庭における教育力の向上やよりよい親子関係を築くきっかけとなった。	486,782 (財源内訳) 市町村振興協会 助成金 300,000 一般財源 186,782
幼児・児童を持つ親の講座	0歳から9歳の子を持つ親を対象に、アドラー心理学を取り入れた講座、自己肯定感の伸ばし方の講座、性教育に関する講座等を開催した。2日間の連続講座1回と単発講座を5回実施した。	7	187	7	282	アドラー心理学を取り入れた実践的な声かけ、子供の自己肯定感を伸ばすための関わり方、子供に知っていてほしい性の知識について学び、子育ての悩み・不安の解消とより良い親子関係を構築するための機会となった。	
初めて0歳児を持つ親の講座	0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の基礎知識の学習会を開催した。	24	546	24	691	育児の基礎知識の学習と、他の母親との子育てに関する悩みの共有により、初産の母親が抱える孤独感や不安を解消するとともに、親同士の継続的なつながりを形成した。	185,302 (財源内訳) 国庫支出金（子ども子育て支援交付金） 61,000 県支出金（子育て支援事業費交付金） 61,000 一般財源 63,302
中学生赤ちゃんふれあい体験講座	中学3年生を対象に、誕生学の講座及び赤ちゃん親子と交流し、命の尊さや家族の大切さを学ぶ講座を開催した。	6	614	6	540	赤ちゃんや育児に対するイメージが良くなったり、将来子供を育てたいという希望が持てたりと、心境の変化をもたらした。	79,701 (財源内訳) 国庫支出金（地域少子化対策重点推進交付金） 59,250 一般財源 20,451
親子のふれあい講座	2歳及び3歳児の親子を対象に、家庭でできる遊びや運動、工作を交えた親子参加型の講座を開催した。土曜日に開催し、父親の参加を促した。	1	74	1	90	親子でできる遊びや運動、簡単な工作等、親子のふれあいを通して、絆を育み、家庭における教育力の向上につながった。	24,080 (財源内訳) 国庫支出金（地域少子化対策重点推進交付金） 16,000 一般財源 8,080
妊娠期の夫婦向け講座	夫婦が協力し合って育児をするために、妊娠期の夫婦のペアレンティングプログラムを実施した。	2	22	2	30	夫婦で考え話し合う時間を取り、妊娠期・出産後の女性の心と体の状況を知ること、男性の育児・家事参加を促すことができた。	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
パパとママのための絵本の広場	親子で読書に親しむきっかけづくりのために大人がじっくり絵本に触れ合う講座を実施した。	2	19	2	22	親が絵本と触れ合うきっかけをつくり、家庭での読み聞かせにつなげる講座となった。	
ウ ペアレントサポーター（家庭教育支援員）活用事業 核家族化や地縁的つながりの希薄化などを背景として、家庭教育の困難化や家庭の孤立化が指摘されるなど、社会全体での家庭教育支援の必要性が高まっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うことができるようペアレントサポーターが親子の居場所づくりや家庭教育講座を開催した。							
事業名	内 容	令和7年度		令和6年度		事業の成果	事業費(円)
		回数	人数	回数	人数		
しまおや講座	小学校新1年生の親を対象に、就学時健診や入学説明会の場でペアレントサポーターがおやこスマイルノートを活用した講座を実施した。	13	694	13	633	ペアレントサポーターが「よりよい親子関係を築くポイント」を伝え、入学前の保護者の不安を和らげた。	180,681 (財源内訳) 県支出金(学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金) 118,000 一般財源 62,681
子育て広場「ぐう・ちょき・ばあ」	市内1か所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供し、ペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 開催日:毎月1回(5月・8月・12月は2回) 場所:島一中地域連携室	15	525	15	600	ペアレントサポーターがスタッフとして常駐し、家庭教育における相談に応じたことで、保護者の不安や悩みの解消につながった。また、子育て広場が親子の居場所づくりにつながった。	
エ 子ども読書活動推進事業 親子で読書に親しむきっかけづくりのため、公民館等の図書コーナーを会場にボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。また、社会教育施設を利用した読み聞かせ団体の活動支援を行い、親子が絵本に触れる場を創出した。 (ア) おはなし会開催内容							
ボランティア団体名	活動拠点	内 容		親子参加人数(人)			
				令和7年度	令和6年度		
えのころ	大津農村環境改善センター	読み聞かせ、エプロン・パネルシアター、手袋人形等		819	827		
おはなしのへやねこバス	六合公民館	読み聞かせ		9	10		
おはなしエプロン	初倉公民館	読み聞かせ、わらべうた、紙芝居、手遊び、工作等		191	194		
しろやま読み聞かせクラブ	初倉西部ふれあいセンター	読み聞かせ、創作紙芝居、季節行事で高齢者と交流		171	271		
さくらんぼ	金谷図書館	読み聞かせ、手袋人形、パネルシアター、手遊び等		149	185		
おはなしアラカルト	伊久身農村環境改善センター	読み聞かせ、絵本の中の菓子作り		25	22		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
(イ) 子ども読書活動推進研修会 県子ども読書アドバイザーやボランティア団体が金谷図書館主催の読み聞かせボランティア講座に参加した。 開催日：2月8日 内 容：山本敬子 氏による手袋人形を使った「こぶたぬき…」の実演										
(2) 託児員派遣事業 子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児員を派遣した。										
区 分		令和7年度			令和6年度			増減		
派遣実人員(人)		418			458			△40		
延べ派遣回数(回)		102			117			△15		
延べ託児人数(人)		477			636			△159		
派遣委託料(円)		1,412,400			1,441,000			△28,600		
3目 生涯学習推進費		決算額			849,136円					
1 生涯学習推進事業										
(1) 生涯学習推進事務費										
ア 生涯学習推進協議会（委員：9人） 生涯学習推進協議会は、家庭教育を含む生涯学習関係者等により構成している。平成31年3月に第2次島田市生涯学習推進大綱を策定し、関係者への配布や施設への配架、市ホームページ公表等により周知を図った。 大綱の広報啓発活動と生涯学習を推進する事業計画について協議を重ねたほか、ワールド・カフェの開催及びFM島田への出演、フェスタしまだへの出展等の活動を実施した。										
区 分		開催日		内 容						
第1回		6月23日		年間活動計画、第3次生涯学習推進大綱の策定について協議						
第2回		10月3日		広報啓発活動、第3次生涯学習推進大綱キャッチコピーについて協議						
第3回		11月22日		ワールド・カフェの開催						
第4回		2月12日		フェスタしまだ出展、第3次生涯学習推進大綱の骨子・動画について協議						
第5回		2月28日 3月1日		フェスタしまだへ出展						
(2) 各種講座開講経費										
ア 市民学級開講事業 自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、健康に関する講座や料理教室、手芸や書道に関する講座等、幅広い内容の学習を実施した。 (単位：回、人)										
区 分		令和7年度			令和6年度			増 減		
		学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級		17	10	130	16	10	109	1	0	21
イ 高齢者学級開講事業 65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、学習と交流の場を提供した。 (単位：回、人)										
区 分		令和7年度			令和6年度			増 減		
		学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央高齢者学級		27	10	185	23	10	188	4	0	△3

10 款 5 項 3 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																												
ウ 生涯学習大会フェスタしまだ 2026！	生涯学習の推進を図ることを目的に、市民が団体やグループで学習した成果や活動内容を発表する場として例年生涯学習大会を開催している。令和7年度はステージ・展示発表、フリーマーケット等の催しを実施した。 (ア) 開催日 2月28日～3月1日 (イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるい (ウ) 内 容 ステージ・展示発表、地場産品マーケット、フリーマーケット、バルーンアート、eスポーツ体験 (エ) 効果等 ステージ発表・展示を実施し、多くの団体が一年間の成果を発表した。各グループの作品展示の鑑賞を通し、参加者が交流を図った。																																												
エ 東海道金谷宿大学事業	生きがいのある生活を実現するため、新たな知識・技術を学び、地域文化の向上に貢献することを目的に、語学や歴史、文芸、音楽、健康、スポーツ等の幅広い分野の講座を開講した。「教えたい人（教授）」と「学びたい人（学生）」の両者に活動の場を提供している。 <table><tr><th>年度</th><th>募集講座数</th><th>開講講座数</th><th>教授数(人)</th><th>学生数(人)</th></tr><tr><td>7</td><td>93</td><td>88</td><td>59</td><td>942</td></tr><tr><td>6</td><td>89</td><td>87</td><td>59</td><td>972</td></tr><tr><td>増減</td><td>4</td><td>1</td><td>0</td><td>△30</td></tr></table>	年度	募集講座数	開講講座数	教授数(人)	学生数(人)	7	93	88	59	942	6	89	87	59	972	増減	4	1	0	△30																								
年度	募集講座数	開講講座数	教授数(人)	学生数(人)																																									
7	93	88	59	942																																									
6	89	87	59	972																																									
増減	4	1	0	△30																																									
オ 社会教育講座	情報格差（デジタル・デバイド）を解消し、デジタル技術を活用できる人材の育成を目的として、Instagram講座を開催した。 <table><tr><th>事業(講座)名</th><th>事業の内容</th><th>事業の成果</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td>令和7年度社会教育講座 「ビジネスに役立つ！初心者向けInstagram」</td><td>講師に大池和貴 氏、伊藤翔平 氏を招き、Instagramへ投稿するための編集方法やコツを学ぶための講座を開催した。 ・第1回 アカウント作成、操作説明 実施日：7月16日 参加者：14人 ・第2回 アイコンの作成、実際の操作・編集 実施日：7月30日 参加者：14人 ・第3回 基本的な編集の方法 実施日：8月13日 参加者：15人 ・第4回 CANVAを活用して投稿しよう！ 実施日：8月27日 参加者：14人 ・第5回 応用して投稿！発表会 実施日：9月10日 参加者：13人</td><td>Instagramへ投稿するための編集方法やコツを学ぶ講座を開催したことで、受講者はデジタルを用いた情報発信能力を向上させることができ、情報格差（デジタル・デバイド）の解消や、デジタル技術の活用ができる人材の育成に寄与した。</td><td>180,000 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 120,000 一般財源 60,000</td></tr></table>	事業(講座)名	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	令和7年度社会教育講座 「ビジネスに役立つ！初心者向けInstagram」	講師に大池和貴 氏、伊藤翔平 氏を招き、Instagramへ投稿するための編集方法やコツを学ぶための講座を開催した。 ・第1回 アカウント作成、操作説明 実施日：7月16日 参加者：14人 ・第2回 アイコンの作成、実際の操作・編集 実施日：7月30日 参加者：14人 ・第3回 基本的な編集の方法 実施日：8月13日 参加者：15人 ・第4回 CANVAを活用して投稿しよう！ 実施日：8月27日 参加者：14人 ・第5回 応用して投稿！発表会 実施日：9月10日 参加者：13人	Instagramへ投稿するための編集方法やコツを学ぶ講座を開催したことで、受講者はデジタルを用いた情報発信能力を向上させることができ、情報格差（デジタル・デバイド）の解消や、デジタル技術の活用ができる人材の育成に寄与した。	180,000 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 120,000 一般財源 60,000																																				
事業(講座)名	事業の内容	事業の成果	事業費(円)																																										
令和7年度社会教育講座 「ビジネスに役立つ！初心者向けInstagram」	講師に大池和貴 氏、伊藤翔平 氏を招き、Instagramへ投稿するための編集方法やコツを学ぶための講座を開催した。 ・第1回 アカウント作成、操作説明 実施日：7月16日 参加者：14人 ・第2回 アイコンの作成、実際の操作・編集 実施日：7月30日 参加者：14人 ・第3回 基本的な編集の方法 実施日：8月13日 参加者：15人 ・第4回 CANVAを活用して投稿しよう！ 実施日：8月27日 参加者：14人 ・第5回 応用して投稿！発表会 実施日：9月10日 参加者：13人	Instagramへ投稿するための編集方法やコツを学ぶ講座を開催したことで、受講者はデジタルを用いた情報発信能力を向上させることができ、情報格差（デジタル・デバイド）の解消や、デジタル技術の活用ができる人材の育成に寄与した。	180,000 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 120,000 一般財源 60,000																																										
カ 楽習センター管理運営事業	生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子供から高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。 (ア) 指定管理者(講座運営者) プラザおおるいマネジメントグループ 代表企業 (株)まちづくり島田 (イ) 講座開講状況 (単位：回、人) <table><tr><th rowspan="2">事業名</th><th rowspan="2">内 容</th><th colspan="2">令和7年度</th><th colspan="2">令和6年度</th><th colspan="2">増 減</th></tr><tr><th>回数</th><th>人数</th><th>回数</th><th>人数</th><th>回数</th><th>人数</th></tr><tr><td rowspan="3">教養講座</td><td>ふれあい楽習講座</td><td>1,023</td><td>11,326</td><td>913</td><td>9,196</td><td>110</td><td>2,130</td></tr><tr><td>ジュニアクラブ</td><td>12</td><td>29</td><td>11</td><td>42</td><td>1</td><td>△13</td></tr><tr><td>短期講座</td><td>25</td><td>240</td><td>20</td><td>209</td><td>5</td><td>31</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>1,060</td><td>11,595</td><td>944</td><td>9,447</td><td>116</td><td>2,148</td></tr></table>	事業名	内 容	令和7年度		令和6年度		増 減		回数	人数	回数	人数	回数	人数	教養講座	ふれあい楽習講座	1,023	11,326	913	9,196	110	2,130	ジュニアクラブ	12	29	11	42	1	△13	短期講座	25	240	20	209	5	31	合 計		1,060	11,595	944	9,447	116	2,148
事業名	内 容			令和7年度		令和6年度		増 減																																					
		回数	人数	回数	人数	回数	人数																																						
教養講座	ふれあい楽習講座	1,023	11,326	913	9,196	110	2,130																																						
	ジュニアクラブ	12	29	11	42	1	△13																																						
	短期講座	25	240	20	209	5	31																																						
合 計		1,060	11,595	944	9,447	116	2,148																																						

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
4目 公民館費		決算額 64,420,142円							
1 委員報酬									
(1) 公民館運営審議会委員									
公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。									
施 設		委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)					
六合公民館		6	2	12					
初倉公民館		6	2	11					
金谷公民館		6	3	16					
(2) 改善センター運営委員会委員									
農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。									
施 設		委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)					
大津農村環境改善センター		6	2	12					
伊久身農村環境改善センター		6	2	9					
(3) ふれあいセンター運営委員会委員									
ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。									
施 設		委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)					
北部ふれあいセンター		6	2	12					
初倉西部ふれあいセンター		6	2	11					
(4) 川根地区センター運営委員会委員									
運営委員会を設置し、施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。									
施 設		委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)					
川根地区センター		6	2	9					
2 公民館運営事業									
(1) 各種講座開講経費									
ア 市民学級開講事業									
自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、各公民館及び川根地区センターにおいて、健康体操や料理教室、寄席の鑑賞等、幅広い内容の学習を実施した。									
(単位：回、人)									
区 分	令和7年度			令和6年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
六合市民学級	30	17	285	42	13	328	△12	4	△43
あゆみ学級（初倉）	29	11	228	27	11	210	2	0	18
かなや未来塾（金谷）	44	18	416	43	21	436	1	△3	△20
川根市民学級	17	16	256	17	18	250	0	△2	6
合 計	120	62	1,185	129	63	1,224	△9	△1	△39
※六合市民学級の回数の集計方法を変更した。									

10 款 5 項 4 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
イ 高齢者学級開講事業	65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、各公民館及び公民館類似施設において、学習と交流の場を提供した。								
(単位：回、人)									
区 分	令和7年度			令和6年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	31	12	257	30	12	247	1	0	10
六合高齢者学級	101	84	1,329	100	85	1,275	1	△1	54
生涯学級（初倉）	57	11	528	65	9	384	△8	2	144
伊久身高齢者学級	22	6	75	25	6	94	△3	0	△19
ほほえみ学級（北部）	31	10	204	32	10	202	△1	0	2
もみじ学級（金谷）	57	12	392	58	12	431	△1	0	△39
すこやか学級（川根）	37	10	236	38	9	221	△1	1	15
合 計	336	145	3,021	348	143	2,854	△12	2	167
※大津高齢者学級及び六合高齢者学級の回数の集計方法を変更した。									
ウ 社会教育講座開講状況	子供体験講座や親子ふれあい講座など、各種の社会教育講座を開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習を推進した。								
施 設	令和7年度		令和6年度		増 減				
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)			
六合公民館	89	1,119	74	1,264	15	△145			
初倉公民館	84	1,395	72	1,009	12	386			
金谷公民館	78	914	68	874	10	40			
大津農村環境改善センター	63	547	63	633	0	△86			
伊久身農村環境改善センター	14	116	12	101	2	15			
北部ふれあいセンター	61	780	64	648	△3	132			
初倉西部ふれあいセンター	14	190	14	132	0	58			
川根地区センター	12	277	9	232	3	45			
合 計	415	5,338	376	4,893	39	445			
※六合公民館の回数の集計方法を変更した。									
(2) 公民館施設管理運営経費									
ア 利用状況									
施 設	令和7年度		令和6年度		増 減				
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)			
六合公民館	2,313	37,195	2,213	37,245	100	△50			
初倉公民館	1,702	40,020	1,723	40,544	△21	△524			
金谷公民館	2,353	28,481	2,437	28,586	△84	△105			
大津農村環境改善センター	713	14,462	735	14,577	△22	△115			
伊久身農村環境改善センター	174	1,617	166	1,592	8	25			
北部ふれあいセンター	414	7,895	393	6,429	21	1,466			
初倉西部ふれあいセンター	637	8,327	697	7,855	△60	472			
川根地区センター	1,335	19,028	1,347	17,660	△12	1,368			
合 計	9,641	157,025	9,711	154,488	△70	2,537			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 修繕の状況			
事業名	事業費(円)	備 考	
六合公民館非常用設備機器修繕	385,000	(有)スルガ防災	
六合公民館高圧引込ケーブル端末部修繕	107,800	(株)五和電機	
六合公民館多目的ホール・和室・第3集会室空調機修繕	237,600	(有)名取サービス	
初倉地域総合センター事務室エアコン室内機部品交換修繕	67,100	三洋静岡設備(株)	
初倉地域総合センター浄化槽汚泥返送電磁弁交換	49,500	(株)富永事業	
初倉地域総合センター多目的ホールエアコン室内機部品交換修繕	115,500	三洋静岡設備(株)	
金谷生涯学習センター図書スペース等誘導灯取替修繕	220,000	(株)日本防災システム	
金谷生涯学習センター図書館受付カウンター横誘導灯取替修繕	220,000	(株)日本防災システム	
伊久身農村環境改善センター屋外水栓取替	14,300	(株)朝日設備	
伊久身農村環境改善センターガス給湯器修繕工事	99,000	(株)島田ガス	
伊久身農村環境改善センター誘導灯ランプ交換	29,700	(有)スルガ防災	
北部ふれあいセンター漏水修繕工事	181,500	(株)松本興管	
その他修繕	2,025,517	(有)スルガ防災 ほか	
合 計	3,752,517		

ウ 工事の状況			
事業名	事業費(円)	備 考	
初倉地域総合センター駐車場区画線補修工事	737,000	(株)アーク東海	
	(財源内訳) 一般財源		
	737,000		
	(財源内訳) 一般財源		
金谷生涯学習センター自動扉修繕工事	682,000	中日本オート・ドア(株)	
	(財源内訳) 一般財源		
	682,000		
	(財源内訳) 一般財源		
金谷生涯学習センター1階西出口等誘導灯取替工事	550,000	(株)日本防災システム	
	(財源内訳) 一般財源		
	550,000		
	(財源内訳) 繰入金 (公共施設整備基金) 一般財源		
大津農村環境改善センターホール空調工事	2,079,000	空調機更新事:(株)太田 間仕切り工事:信栄建設(株)	
	繰入金 (公共施設整備基金) 2,000,000 一般財源 79,000		
合 計	4,048,000		
	(財源内訳) 繰入金 (公共施設整備基金) 一般財源		
	2,000,000 2,048,000		

10 款 5 項 5 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
エ 委託業務の状況			
事業名	施設名	事業費(円)	備 考
夜間管理業務委託	六合公民館、初倉公民館、金谷公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	11, 826, 262	(公社) 島田市シルバー人材センター ほか1 者
空調設備保守点検業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター	3, 313, 840	日本管財(株) ほか1 者
エレベーター保守点検業務委託	六合公民館、初倉公民館、北部ふれあいセンター	3, 047, 880	日本管財(株)
自家用電気工作物保安管理業務委託	六合公民館、初倉公民館、北部ふれあいセンター、川根地区センター	1, 721, 101	日本管財(株)
浄化槽保守点検業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	3, 134, 450	(株)富永事業 ほか3 者
特定建築物定期報告業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、川根地区センター	1, 158, 350	日本管財(株)
清掃業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	3, 918, 345	日本管財(株)
消防設備保守点検業務委託 ほか6 件	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	7, 146, 242	日本管財(株) ほか4 者
合 計		35, 266, 470	

5 目 図書館費

決算額

103,150,200円

1 委員報酬

図書館協議会委員 10人

図書館協議会開催状況

区 分	開催日	内 容
第1回	5月29日	令和6年度利用状況及び主要事業の実施状況、令和7年度基本方針・基本施策及び主要事業実施計画・予算
第2回	11月7日	視察研修(島田市立図書館3館、地域館2館)
第3回	2月25日	令和7年度利用状況・事業報告、令和8年度事業計画案及び予算案

2 図書館サービス事業

(1) 図書館資料充実事業

ア 図書等の購入

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減	
	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)
島田図書館	4,567	9,426,665	4,776	9,696,917	△209	△270,252
金谷図書館	2,054	4,088,989	2,145	4,205,995	△91	△117,006
川根図書館	1,100	2,197,890	1,193	2,260,879	△93	△62,989
合 計	7,721	15,713,544	8,114	16,163,791	△393	△450,247

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 選書等の状況	選書に際しては、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエスト等から、一般書、児童書、視聴覚資料のバランスを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことを決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。			
ウ 資料数	書架の状態を適正に保つため、新たな資料の登録と内容が古くなった資料の除籍を行った。 下表中、登録は購入・寄贈・所蔵館変更分を含み、除籍は汚破損・紛失を含む。 3館合計 (単位：点)			
	区 分	令和7年度末	令和7年度中増減 登録 除籍	令和6年度末
	一般用図書	268,405	5,825 4,265	266,845
	児童用図書等	113,397	2,310 1,534	112,621
	郷土資料	21,652	827 43	20,868
	参考図書	16,984	125 37	16,896
	雑 誌	12,221	2,181 2,328	12,368
	視聴覚資料	12,343	181 58	12,220
	合 計	445,002	11,449 8,265	441,818
エ 図書等の貸出	(7)貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む。) (単位：点)			
	区 分	令和7年度	令和6年度	増減
	島田図書館	286,675	301,160	△14,485
	金谷図書館	98,094	102,473	△4,379
	川根図書館	22,264	20,561	1,703
	合 計	407,033	424,194	△17,161
	(1)貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む。) (単位：人・団体)			
	区 分	令和7年度	令和6年度	増減
	島田図書館	84,425	88,333	△3,908
	金谷図書館	29,562	30,385	△823
	川根図書館	8,356	8,107	249
	合 計	122,343	126,825	△4,482
	(2)登録者の状況 (単位：人・団体)			
	区 分	令和7年度末	令和6年度末	増減
	個人	70,215	69,043	1,172
	団体	339	337	2
	合 計	70,554	69,380	1,174
オ 雑誌スポンサー制度	雑誌スポンサーとなった事業所から、雑誌の提供を受けた。 (単位：事業所・誌)			
	区 分	令和7年度末	令和6年度末	増減
	スポンサー数	57	56	1
	提供雑誌数	86	84	2

10 款 5 項 5 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 図書館システム運用経費			
図書館システムは、島田・金谷・川根図書館3館のネットワークを基幹として、貸出・返却・予約・検索等連携して活用している。			
ア システム設置場所			
島田図書館、島田図書館別館、金谷図書館、川根図書館、六合公民館、初倉地域総合センター、北部ふれあいセンター、大津農村環境改善センター			
イ 経費			
項目	事業の概要	事業費(円)	備 考
委託料	図書館基幹システム保守業務委託 (長期継続 R 7. 4. 1～R 8. 3. 31)	4, 208, 592	(株)静岡情報処理センター
賃借料	図書館基幹システム機器等賃貸借 (債務負担 R 7. 4. 1～R 8. 3. 31)	23, 411, 520	(株)J E C C
	図書館基幹システム機器等賃貸借 (再リース分) (長期継続 R 7. 4. 1～R 8. 3. 31)	224, 400	三菱電機フィナンシャルソリューションズ(株) 中部支店
3 読書普及事業			
(1) 読書啓発経費			
ア 島田市子ども読書活動推進委員会			
島田市子ども読書活動推進計画 (第四次) の進捗状況について、事業所管課の実績や課題の説明により、評価を行った。			
スマートフォンやタブレットが子どもたちの身近にある中、本に親しむ機会を提供するよう、引き続き家庭や関係機関で連携・協力し取り組んでいく。			
委員：14人 (学識経験者1人、小中学校PTAの代表者1人、静岡県子ども読書アドバイザー1人、幼稚園・保育所の代表者2人、小中高等学校の司書教諭3人、小中学校長1人、市職員5人)			
開催日：2月19日			
イ 乳幼児や未就園児、保護者への啓発			
事業名	開催回数	参加人数	内 容
ブックスタート	24回	487人	対象 7か月児とその保護者 内容 乳児期から親子で絵本を読む大切さを説明するとともに、おすすめ絵本から希望の絵本等を贈呈した。 会場 保健福祉センター乳幼児室
おはなし宅配便	(島田) 19園 33回	980人	対象 市内の保育園・幼稚園の園児 内容 図書館職員や読み聞かせボランティアが保育園・幼稚園を訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
	(金谷) 4園 11回	267人	
おはなしギフト	(島田) 9施設 9回	154人	対象 市内の地域子育て支援センターの来場者 内容 図書館職員や読み聞かせボランティアが子育て支援センターを訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
	(金谷) 3施設 4回	100人	
	(川根) 1施設 1回	20人	
ウ おはなし会の開催			
読み聞かせボランティアの協力を得て、館内で絵本や紙芝居の読み聞かせを実施した。			
区 分	実施日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第2・第3日曜日、第1水曜日	88	1, 156
金谷図書館	第2・第3・第4土曜日及び8月、12月、3月に1回ずつ (第3土曜日は偶数月のみ)	30	311
川根図書館	第3木曜日及び第4土曜日	20	100

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
エ 講座の開催					
講座名	開催日	参加人数	内 容		
歴史講座	11月30日	23人	内容	「大井川の信仰」～その特色や広がりを中心に～	
			講師	矢澤和宏 氏	
			会場	おび・りあ4階 多目的室	
文学講座	10月4日	21人	内容	「古典落語の世界」～落語の中の親子関係～	
			講師	月の輪熊八 氏	
			会場	金谷公民館2階 集会室	
子ども講座	12月13日	18人	内容	「楽しい！理科教室」～光を虹に変えよう！強力な空気砲を作ろう！～	
			講師	戸田正吾 氏	
			会場	川根図書館2階 会議室	
図書館ボランティア養成講座	12月24日	1人	内容	本の修理ボランティア講座	
			講師	島田図書館職員	
			会場	島田図書館内	
	1月21日	6人	内容	書架整理ボランティア講座	
			講師	島田図書館職員	
			会場	島田図書館内	
	2月8日	30人	内容	読み聞かせボランティア養成講座	
			講師	山本敬子 氏	
			会場	金谷公民館2階 集会室3	

(2) 地域館運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子供が本に親しむ場として、市内5施設内に地域館を設置し、図書の閲覧・貸出サービスを行った。

ア 令和7年度末資料数

(単位：点)

区 分	初 倉 地 域 総合センター	六 合 公 民 館	北部ふれあい セ ン タ ー	大津農村環境 改善センター	初倉西部ふれ あいセンター	合 計
一般用図書	536	435	25	33	30	1,059
郷 土 資 料	169	73	4	7	6	259
児童用図書	4,013	3,115	1,691	1,104	1,847	11,770
絵 本	3,976	4,472	2,732	2,883	2,405	16,468
紙 芝 居	134	128	116	94	109	581
合 計	8,828	8,223	4,568	4,121	4,397	30,137

イ 貸出状況

区 分	貸出点数(点)		貸出人数(人)	
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度
初倉地域総合センター	6,516	5,319	1,794	1,658
六合公民館	16,238	15,782	4,052	3,995
北部ふれあいセンター	1,278	1,323	352	390
大津農村環境改善センター	2,286	2,496	467	534
初倉西部ふれあいセンター	388	418	90	106
合 計	26,706	25,338	6,755	6,683

10 款 5 項 6 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
6目 博物館費		決算額 40,069,941円				
1 委員報酬						
博物館協議会委員（委員7人）						
協議会開催日		内 容				
7月16日		・令和6年度事業報告について ・令和7年度展示及び事業計画について				
11月12日		・令和7年度事業経過報告について ・令和8年度展示及び事業計画について				
2 博物館及び分館運営事業						
(1) 博物館展示経費（4,929,402円）及び博物館分館展示経費（756,544円）						
本館で企画展2回、収蔵品展2回、分館で収蔵品展4回をそれぞれ開催した。また、展示内容と関連した博物館講座を年間5回開催した。						
ア 島田市博物館						
展示名		期 間	日数(日)	入館者数(人)	内 容	事業費(円)
収蔵品展 「日本画 郷土の画人―生き物の園」		4月5日～ 6月15日	62	2,473	収蔵品の中から、島田市にゆかりのある文人・画家が描いた日本画など計23点を展示。	4,929,402 (財源内訳) 観覧料等収入
第96回企画展 「戦争を忘れない―島田が歩んだ太平洋戦争」		6月28日～ 9月21日 (8月12日 展示替え)	74	4,402	終戦80年を記念し、軍服や日章旗など、満州事変から太平洋戦争期の島田史を伝える資料計82点を展示。	3,213,051 講座受講料 28,600 冊子売払収入
第97回企画展 「展開する紙のアート―紙わざ大賞のふるさとへ」		10月4日～ 12月14日	62	4,291	島田市制20周年を記念し、島田発祥の「紙わざ大賞」の歴代大賞受賞作品を中心に計52点を展示。	533,980 一般財源 1,153,771
収蔵品展 「中世の島田―千変万化の時代」		1月10日～ 3月22日	62	2,843	今川・武田・徳川・豊臣発給文書を中心に中世期の島田史を伝える資料39点を展示。	
展示替期間			45	848		
合 計			305	14,857		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
イ 島田市博物館分館					
展示名	期間	日数(日)	入館者数(人)	内 容	事業費(円)
収蔵品展 「海野光弘 働く人」	4月1日～ 6月8日	60	1,813	海野光弘の木版画作品の中から働く人の描かれた作品37点を展示。	756,544
収蔵品展 「海野光弘 私がつける絵の 名前」	6月14日～ 9月14日	80	2,408	海野光弘の木版画作品41点を展示。タイトルが隠されており想像しながら鑑賞する。	(財源内訳) 観覧料等収入 495,360 講座受講料
収蔵品展 「海野光弘 版木に風光を刻 む」	9月20日～ 12月7日	68	3,693	海野光弘の木版画作品とその版木、計47点を展示。	12,500 一般財源
収蔵品展 「海野光弘 僕と版画日記」	12月16日～ 3月22日	76	2,369	海野光弘の木版画作品の中から版画日記を中心に53点を展示。	248,684
展示替期間		21	477		
合 計		305	10,760		

ウ 体験学習等

「しまはくワークショップ」として、川越遺跡では「機織り体験」を毎月約15回、本館では簡単な工作を行う「わくわくアトリエ」を年間8回、小学生を対象とした夏休み体験学習を8回、創造活動の場を提供する「あ〜と工房」を年間6回、分館で民俗資料体験を年間4回実施した。

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
参加者数(人)	1,441	1,462	△21

エ 主なイベント開催状況

名 称	場 所	実施日	参加者数(人)	主な内容
国際博物館の日協賛 こどもの日の集い(無料開放日)	博物館・分館・川越遺跡	5月5日	1,016	ギャラリートーク、簡単工作 ほか
県民の日協賛(無料開放日)	博物館・分館・川越遺跡	8月17日	944	ギャラリートーク、簡単工作 ほか
ふじのくに文化財オータムフェア協賛(無料開放日)	博物館・分館・川越遺跡	11月3日	1,695	ギャラリートーク、簡単工作 ほか ※和菓子バルと同日
富士山の日協力(無料開放日)	博物館・分館・川越遺跡	2月23日	679	ギャラリートーク、簡単工作 ほか
合 計			4,334	

オ 観覧者数

(イ) 島田市博物館

区 分	大人(人)	小人(人)	合 計(人)	観覧料収入(円)
有料観覧者数	9,046	—	9,046	3,213,051
観覧料免除者数	3,283	2,528	5,811	—
令和7年度計	12,329	2,528	14,857	3,213,051
令和6年度計	11,495	3,163	14,658	2,304,494
増減	834	△635	199	908,557

※令和7年6月28日～12月14日の期間は企画展特別料金 一般500円、団体400円(通常 一般300円、団体240円)

10 款 5 項 7 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(イ) 島田市博物館分館				
区 分	大人(人)	小人(人)	合 計(人)	観覧料収入(円)
有料観覧者数	6,070	—	6,070	495,360
観覧料免除者数	2,578	2,112	4,690	—
令和7年度計	8,648	2,112	10,760	495,360
令和6年度計	9,103	2,270	11,373	517,240
増減	△455	△158	△613	△21,880
※6月28日～12月14日の期間は企画展特別料金 一般500円、団体400円（通常 一般300円、団体240円）				
7 目 文化財保護費		決算額 71,650,948円		
1 委員報酬				
(1) 文化財保護審議会委員（委員8人）				
有識者の意見、指導を受け、市内の文化財の保護活用方針を検討した。				
開催日	内 容			
7月30日	令和7年度文化財事業について 文化財保存活用地域計画について 保存管理が困難な状況にある市指定文化財について ほか			
2月6日	令和7年度文化財事業の実績について 令和8年度文化財事業の計画について 保存管理が困難な状況にある市指定文化財について ほか			
2 文化財保存事業				
(1) 指定文化財管理経費				
指定文化財の管理や修繕、また文化財所有者等に支援を実施し、貴重な文化財を適切に保護した。				
ア 文化財保存管理事業費補助金				
(ア) 事業の目的				
国、県、市指定の文化財の所有者等に対し補助金を交付し、文化財の保存及び活用を図る。				
(イ) 事業の内容				
市内指定文化財所有者への文化財修繕・法定管理費などに対する補助金交付。				
補助金交付先施設	事業の概要			補助金額(円)
宗教法人 智満寺ほか5件	建造物防災設備保守点検事業補助金 国、県、市指定文化財建造物の防災機器の保守			293,000
宗教法人 静居寺	県指定文化財静居寺伽藍のうち本堂建造物保存修理等事業補助金			280,000
宗教法人 智満寺	国指定重要文化財智満寺本堂周辺危険木伐採事業			657,000
種月院 護法会	島田市指定天然記念物 種月院のなぎ枯枝伐採事業			73,000
潮熊野神社 氏子総代	島田市指定天然記念物 熊野神社の大クスノキ枯枝伐採事業			97,000
合計				1,400,000
イ 指定文化財等の修繕の状況				
施 設	修繕の種類	修繕の内容	事業費(円)	備 考
川越遺跡	三番宿自動火災報知設備取替	受信機取替	1,078,000	(株)日本防災システム
その他	文化財看板等修繕	川越遺跡札場看板 駒形古墳看板	143,000	(株)アートスタジオヤマ

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(2) 諏訪原城跡整備事業							
国指定史跡である諏訪原城跡を保全し、活用を図った。							
ア 諏訪原城跡整備委員会（委員 6 人）							
開催日		内 容					
10月 7 日		・令和 7 年度諏訪原城跡整備事業進捗状況 ・令和 8 年度以降諏訪原城跡整備事業計画 ・園路整備事業について ・大手曲輪堀整備事業について ・現地視察					
1 月 23 日		・令和 8 年度諏訪原城跡整備事業計画 ・文化庁との打合せについて ・令和 8 年度史跡整備事業 ・現地視察					
イ 諏訪原城跡整備事業							
※実施計画書掲載事業（5-1-1 諏訪原城跡整備事業） (単位：円)							
事業の目的		事業の内容		事業費		備 考	
諏訪原城跡整備基本計画に基づき、諏訪原城跡の整備を行うとともに、史跡を保護し活用することで認知度・愛着度の向上を図る。		園路整備（二の曲輪北馬出）L＝39.3m 整備委員会 2 回		総事業費 7,860,503 （財源内訳） 国庫支出金（国宝重要文化財等保存活用事業費補助金） 3,880,000 県支出金（文化財保存費補助金） 1,293,000 一般財源 2,687,503		工事請負費 7,645,000 （株）特種東海フォレスト 報償費 148,000 旅費 44,560 需用費 22,943	
評価指標				評価指標に対する考え			
指標名	目標値	実績値	達成度				
諏訪原城ビジターセンターの来館者数	15,000 人	10,545 人	C	大河ドラマで戦国時代が取り上げられない年では、来館者数が減る傾向にある。史跡整備を継続的に実施し、ソフト事業や情報発信を積極的に行うことで来館者の増加を目指していきたい。			
(3) 川越遺跡整備事業							
ア 川越遺跡整備委員会（委員 6 人）							
開催日		内 容					
10月 24 日		・川会所解体移築工事のスケジュールについて ・解体調査・工事から判明した内容について ・川会所跡地北面の発掘調査結果について ほか					
1 月 26 日		・令和 8 年度国庫補助金の内示について ・今後の川会所移築事業について（外壁仕様、木塀、瓦と礎石） ・現地確認					
3 月 24 日		・川会所移築事業の進捗状況について ・今後の川会所移築事業について（外壁仕様、鬼瓦へら書き）					

10 款 5 項 7 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
イ 川越遺跡整備事業				
※実施計画書掲載事業（5-1-1 川越遺跡整備事業）				(単位：円)
事業の目的	事業の内容	事業費		備 考
文化財保護と市民生活、観光振興の調整を図って、国内で唯一川越しの歴史を伝える島田宿大井川川越遺跡の新たな魅力を創造し、持続可能な遺跡の保存と活用を進めていく。	川会所移築工事 川会所移築工事監理業務委託 整備委員会 3回	総事業費		工事請負費
		40,470,986		29,660,000
		(財源内訳)		(株)飛鳥工務店
		国庫支出金（国宝重要文化財等保存活用事業費補助金）		委託料 10,450,000
		20,209,000		特定非営利活動法人静岡県伝統建築技術協会
		県支出金（文化財保存費補助金）		報償費 252,000
		1,666,000		旅費 76,960
		繰入金（公共施設整備基金）		需用費 32,026
		12,000,000		
		一般財源		
6,595,986				
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
「川越し街道」の認知度	11.0%	8.0%	C	史跡整備等を進めているが、認知度の向上には至っていない。 ハード整備とソフト事業を継続実施していくことで、認知度を高めていきたい。

(4) 埋蔵文化財施設管理運営経費 (単位：円)

事業の目的	事業の内容	事業費	備 考
埋蔵文化財センターとして運営を開始するため、設備の更新等を行い、移転する。	高圧受変電設備トランス取替工事、警備センサー設置工事、電話機設置工事	4,406,600	工事請負費 4,406,600
			(内訳)
			(株)暁電工 2,899,600
			(株)門田電話工業所 1,188,000
			日本連合警備(株) 319,000

(5) 文化財保存活用地域計画策定事業 (単位：円)

事業の目的	事業の内容	事業費	備 考
文化財行政のマスタープラン兼アクションプランの作成	協議会の開催 2回 計画書の編集・認定申請	74,247	報償費 56,000
		(財源内訳)	旅費 3,520
		国庫支出金（文化芸術振興費補助金） 44,000	需用費 14,727
		一般財源 30,247	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
3 文化財調査事業					
(1) 埋蔵文化財調査経費 (単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費	備 考		
緊急確認調査事業	・発掘調査 川越遺跡跡（重要遺跡 内容確認）A＝50 m ² ・島田宿大井川川越遺跡 整理作業	797, 721 (財源内訳) 国庫支出金(国宝重要文 化財・活用事業費補助 金) 390, 000 県支出金(文化財保存費 補助金) 200, 000 一般財源 207, 721	委託料 330, 000 (有)パル文化財研究所 需用費 115, 721 賃借料 352, 000		
4 市史編さん事業					
(1) 島田風土記編さん経費					
ア 古文書 ^{しづかい} 悉皆解説調査					
市史編さん委員等の5人に協力を仰ぎ、古文書調査を6回実施した。					
8目 文化事業費		決算額 223, 475, 129円			
1 芸術文化振興事業					
(1) 芸術文化普及事業					
事業名	実施日	事業費(円)	入場者数(人)	入場料収入(円)	会 場
宝くじ文化公演TEAM パフォーマン斯拉ボ ×ガチャピン・ムッ クのサーカスエコロ ジカル	2月28日	委託料 475, 200 (財源内訳) 一般財源 475, 200	481	187, 200	夢づくり会館
地域アーティスト応 援 チャリムde街角ライ ブコンサート	3月15日	委託料 524, 590 (財源内訳) (一財) 地域創造 244, 000 一般財源 280, 590	161	74, 000	川根文化セン ター
合計		999, 790	642	261, 200	
(2) 島田市文化協会補助金					
島田市の文化の向上と健全な発展を図るため、島田市文化協会に対して、補助金を交付した。市民向け事業を実施し、身近に文化に触れることのできる機会を創出した。					
事業名	事業の概要			補助金額(円)	
島田市文化協会 補助金事業	期間：4月1日～3月31日 内容：夏休みこどもワークショップ、郷土の芸能を観る会、蓬莱橋観 月会、吹奏楽フェスティバル、ふれあいと創造の集い（川根地 区文化祭）、夢づくり展			4, 100, 000 全体事業費 6, 431, 180	

10 款 5 項 8 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(3) 市民文化祭運営経費					
第68回島田市民文化祭の開催経費として、島田市民文化祭実行委員会に対し、交付金2,200,000円を交付した。					
ア 展示部門	1 期	11月1日～11月3日			
	2 期	11月13日～11月15日			
	3 期	11月28日～11月30日			
イ 音楽芸能部門	11月1日、8日、9日、15日、16日、22日、23日				
ウ ワークショップ	11月2日、3日、15日、16日				
エ 会場	プラザおおるり				
オ 延べ入場者数	7,456人				
カ 出展数等					
部門別		展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門	
部門数		12	7	7	
延べ出展(出演)者数(人)		335	90	839	
入選数(点)		73			
(4) アートによる地域づくり推進事業					
文化芸術活動を通じて地域の魅力を発信するとともに、地域への愛着と誇りを醸成する取組を行う団体に対し、補助金を交付した。					
事業名	事業の概要		交付先	補助金額(円)	
ささまつり2025	笹間地区を舞台とし、日本の伝統文化と地域資源を組み合わせた文化体験 ・能楽ワークショップ及び舞囃子の鑑賞、和菓子ワークショップ、花火パフォーマンス、茶箱ツアー、野点茶会など		ささま国際陶芸祭実行委員会	500,000 全体事業費 1,428,711	
大井川芸術創生譚 UNMANNED 無人駅の芸術祭の先へ	抜里地区を舞台とした芸術祭 ・参加作家22組による作品制作、展示、パフォーマンス公演、ワークショップなど		NPO法人クロスメディアしまだ	500,000 全体事業費 1,041,621	
いくみの文化と創造で彩る演劇祭 伊久美劇場	伊久身地区を舞台に開催された演劇祭 ・演劇「JapanTea物語」の上演、人形創作神楽、闘茶会、クラフトマルシェ、シンポジウム、コスプレ体験&ツアーなど		アートひかり	300,000 全体事業費 2,147,000	
(5) 市制施行20周年記念文化事業【令和7年度新規事業】					
市制施行20周年を記念して、ふるさと大使の別所哲也氏、三遊亭遊喜氏、島田市出身NHK交響楽団チューバ奏者池田幸広氏らによる公演を開催した。					
※実施計画書掲載事業 (5-1-3 地域活性化シンポジウム開催経費)					
事業名	実施日	入場者数	入場料収入(円)	会 場	事業費(円)
N響メンバーによる金管五重奏演奏会	8月31日	演奏会 457人 クリニック 35人	1,282,500	プラザおおるり	15,286,631 (財源内訳) 国庫支出金(新しい地方経済・生活環境創生交付金) 7,039,744 ふるさと応援基金繰入金 4,900,000 文化事業収入 3,298,000 一般財源 48,887
ANA Team HND Orchestraコンサート	11月24日	553人	-	プラザおおるり	
しまだプチっとショートフィルムデイ	11月29、30日	フィルムデイ 390人 ワークショップ 23人	-	プラザおおるり	
三遊亭遊喜芸歴30周年記念落語会	3月14、15日	落語会 611人 落語体験教室 12人	2,015,500	プラザおおるり	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
市民意識調査における「文化活動への支援」に「満足」又は「やや満足」と回答した人の割合	28.0%	26.3%	B	子どもや若者、子育て世代が参加できるイベントの開催を求める意見が寄せられた。市民のニーズに合った事業の開催を企画していく。

2 文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

(ア) 指定管理者 プラザおおるりマネジメントグループ

(指定期間 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで)

指定管理料 269,700,000円

令和7年度委託額 89,900,000円

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
7	358	6,547	181	174,246
6	358	6,596	174	158,937
増減	0	△49	7	15,309

イ 島田市金谷生きがいセンター

(ア) 指定管理者 (株)まちづくり島田 (指定期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで)

指定管理料 162,100,000円

令和7年度委託額 32,420,000円

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
7	308	2,500	144	60,441
6	307	2,506	161	72,706
増減	1	△6	△17	△12,265

ウ 島田市川根文化センターチャリム21

(ア) 指定管理者 NPOまちづくり川根の会 (指定期間 令和5年4月1日から令和10年3月31日まで)

指定管理料 172,439,000円

令和7年度委託額 34,672,000円

(財源内訳 繰入金(過疎地域持続的発展基金23,910,000円、一般財源10,762,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
7	307	825	49	15,153
6	307	793	48	14,721
増減	0	32	1	432

10 款 5 項 8 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
エ 主な修繕工事（市単独事業）				
施設名	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
金谷生きがいセンター	排煙天窓シーリング工事	中央階段直上部にある排煙天窓のシーリング全面やり替え	809,600	駿河ホームサービス(株)
	吸収式冷温水発生機2号機修繕工事	ホール空調用吸収式冷温水発生機2号機の修繕	247,500	菱和設備(株)
川根文化センターチャリム21	冷温水機2号機溶液循環ポンプ交換工事	ホール空調用冷温水機2号機の溶液循環ポンプ交換	704,000	(株)メンテックカンザイ
	2F和室エアコン設置工事	2階和室のエアコン設置	374,000	(株)メンテックカンザイ

オ 空調機器・照明設備の改修

平成27年度に、環境省「リースを活用した業務部門省CO2改修加速化モデル事業」により施工したプラザおおるり及び金谷生きがいセンターの照明機器、空調機器の高効率化改修費用について、分割払いとしてリース料を支払った。

リース料支出一覧 (単位：円)

年度	プラザおおるり		金谷生きがいセンター		合 計
	照明	空調	照明	空調	
7	424,760	3,251,744	169,560	1,446,680	5,292,744
6	1,019,424	4,877,616	406,944	2,170,020	8,474,004

カ プラザおおるり組み立て式展示パネル購入事業【令和7年度新規事業】

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
組み立て式展示パネル購入	組み立て式展示パネル30枚及び付随パネル用ポールの更新	1,545,500	(株)ミヤマラ

3 文化施設整備事業

(1) プラザおおるり長寿命化改修事業【令和7年度新規事業】

プラザおおるりの長寿命化に必要な改修工事及び改修工事設計業務委託を行った。

※実施計画掲載事業（5-1-3 プラザおおるり長寿命化事業） (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
電気設備更新工事設計業務委託	受変電設備・空調設備中央監視装置更新に伴う設計業務一式	6,292,000 (財源内訳) 市債（公適債） 5,600,000 一般財源 692,000	委託料 6,292,000 Plus D Architects
スプリンクラー等消防設備修繕工事	スプリンクラーポンプバルブ、連結送水管、一斉開放弁の取替、改修	8,250,000 (財源内訳) 市債（公適債） 7,400,000 一般財源 850,000	工事請負費 8,250,000 (株)日本防災システム

評価指標				評価指標に対する考え
指標名	目標値	実績値	達成度	
突発修繕の発生件数	0件	0件	A	プラザおおるりについて、計画的な改修工事の結果、突発修繕が発生しなかった。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
9目 野外活動センター費		決算額 15,054,295円				
1 野外活動センター運営事業						
(1) 野外活動センター管理運営経費						
自然とのふれあいを通し、健康増進及び生涯学習の推進を図るための施設である「島田市野外活動センター山の家」について、必要な修繕を行った。平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。						
ア 指定管理者 (株)西東						
イ 指定期間 令和5年度～令和7年度（3年間）						
ウ 指定管理料 42,000,000円（令和7年度委託料 12,000,000円）						
エ 利用状況						
	令和7年度		令和6年度		増 減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
宿泊総数	640	3,896	680	4,385	△40	△489
施設利用総数	3,669	32,385	4,048	37,090	△379	△4,705
合計	4,309	36,281	4,728	41,475	△419	△5,194
※令和7年度は、休日の天候不良等により集客が前年に比べて少なかったため、利用件数、利用人数ともに減少した。						
※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分当たりの件数、人数は実人数として計上している。						
オ 主な修繕工事等 (単位：円)						
事業名	事業の目的	事業の概要		事業費	備 考	
宿泊棟屋根修繕工事	施設設備不良箇所の修繕	宿泊棟屋根一部張替工事一式		327,800	(株)太田建板工業	
宿泊棟男女浴槽補修工事	施設設備不良箇所の修繕	宿泊棟男女浴槽防水塗装工事一式		418,000	信栄建設(株)	

10目 山村都市交流センター費		決算額 32,202,736円				
1 山村都市交流センター運営事業						
(1) 山村都市交流センター管理運営経費						
笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るための施設である「山村都市交流センターささま」について、必要な修繕を行った。平成22年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。						
ア 指定管理者 企業組合くれば						
イ 指定期間 令和5年度～令和9年度（5年間）						
ウ 指定管理料 75,900,000円						
エ 令和7年度委託料 15,100,000円（財源内訳 繰入金(過疎地域持続的発展基金)11,260,000円、一般財源3,840,000円）						
オ 利用状況						
	令和7年度		令和6年度		増減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
宿泊総数	479	1,886	192	1,672	287	214
施設利用総数	306	6,000	241	4,515	65	1,485
合計	785	7,886	433	6,187	352	1,699
※長期滞在ツアー客などの集客が増えたことにより、利用件数、利用人数ともに増加した。						
※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分当たりの人数として計上している。						

10 款 6 項 1 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
カ 主な修繕工事等		(単位：円)		
事業名	事業の目的	事業の概要	事業費	備 考
1 階廊下洗面所給湯器設置工事	施設の利便性の向上	ガス給湯器設置工事	935,000 (財源内訳) 一般財源 935,000	(株)五光設備
水道除濁装置設置工事	飲料水等の安定した供給を図る。	除濁装置設置工事	3,520,000 (財源内訳) 市債（過疎債） 3,500,000 一般財源 20,000	大井建設(株)
笹間出本地区井戸改修・送水管布設工事	出本飲料水供給施設と山村都市交流センターささまの井戸等を整備し飲料水等の安定した供給を図る。 ※関連する2つの工事を1契約で発注し、4款と10款で按分して予算執行した。	井戸改修工事	11,950,000 (財源内訳) 市債（過疎債） 11,700,000 一般財源 250,000	大井建設(株) 総額：26,734,400 内4款分： 14,784,400 内10款分： 11,950,000

6項 保健体育費	決算額	1,201,450,978円
1目 保健体育総務費	決算額	224,395,955円

1 市民スポーツ振興事業

(1) 各種大会開催経費

より多くの市民がスポーツに親しみ、楽しめる生涯スポーツを推進していくため、5つの大会を開催した。

開催日	大会名	参加人数(人)		
		令和7年度	令和6年度	前年度対比
7月6日	みんなで歩こう！トランポウォーク！！	194	164	30
9月28日	市民室内ペタンク大会	91	73	18
10月11日	しまだインクルーシブスポーツパーク	97	119	△22
12月14日	市民ワンバウンドふらば～るバレーボール大会	147	118	29
1月1日	みんなで走ろう！元日マラソン	2,399	2,122	277
合 計		2,928	2,596	332

(2) ニュースポーツ普及活動経費

「市民ひとり1スポーツ」を目標に、年齢や性別、障害の有無に関わらず参加できる生涯スポーツを推進するため「ニュースポーツ教室」を開催し、スポーツ人口の拡大と市民の健康増進を図った。

教 室	開催回数(回)		受講者(延べ参加者)数(人)			対 象
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	前年度対比	
ワンバウンドふらば～るバレーボール	23	22	265	315	△50	一般
スポコンふらば～る	3	3	64	54	10	未婚の20代から40代
無料 DE ニュースポーツ体験(トランポウォーク、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ボッチャ、室内モルック)	2	2	31	47	△16	一般
ボッチャ	6	6	71	41	30	一般
トランポウォーク	8	7	168	93	75	一般
室内ペタンク教室	2	2	43	16	27	一般

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
ママさん教室(トランポウオーク、ワンバウンドふらば〜るバレーボール)	9	10	139	138	1	子育て中の母親
ママさん体験教室(トランポウオーク、ワンバウンドふらば〜るバレーボール)	1	1	34	22	12	子育て中の母親
合 計	54	53	815	726	89	

(3) 島田市スポーツ協会補助金

※実施計画書掲載事業 (2-5-1 島田市スポーツ協会補助金)

事業の目的		事業の内容		事業費(円)	備考
スポーツを通して、市民の健康づくり・体力づくりを推進するとともに、スポーツの技術力向上を支援する。		島田市スポーツ協会に 対して補助金を交付し、 運営を支援した。		10, 100, 000	特定非営利活動法人 島田市スポーツ協会
評価指標				評価指標に対する考え	
指標名	目標値	実績値	達成度		
島田市スポーツ協会 主催大会の数及び参加 者数	7回 1, 375人	7回 1, 267人	B	参加者数が目標に達しなかった主な要因 として、グラウンド・ゴルフの大会が雨 天により順延したことが考えられる。島 田市民スポーツ祭等の参加者数を増やす ため、情報発信等に協力していく。	

2目 体育施設費

決算額

222,911,004円

1 学校体育施設地域開放事業

(1) 学校体育施設管理運営経費

ア 屋内運動場・夜間照明施設等開放

小・中学校の屋内運動場、武道場・卓球室及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し、地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。

事業名	場 所	利用件数(件)		
		令和7年度	令和6年度	前年度対比
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 18か所	4,688	4,879	△191
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	784	800	△16
夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	1,269	1,104	165
合 計	33か所	6,741	6,783	△42

イ 小学校プール開放

(7) 監視等業務委託

(単位：円)

委託名	事業の概要	事業費	備 考
市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	7,860,600	委託料 7,860,600 (株)スポーツプラザ報徳

10 款 6 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(イ) 利用状況						
学校名	令和7年度		令和6年度		前年度対比	
	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)
島田第一小学校	6	1,168	6	873	0	295
島田第二小学校	6	577	6	862	0	△285
島田第三小学校	6	688	6	817	0	△129
島田第四小学校	6	922	6	1,195	0	△273
大津小学校	6	438	6	448	0	△10
六合小学校	6	1,279	6	1,123	0	156
六合東小学校	6	869	6	966	0	△97
初倉小学校	6	682	6	751	0	△69
初倉南小学校	6	561	6	641	0	△80
金谷小学校	6	605	6	820	0	△215
五和小学校	6	754	6	832	0	△78
川根小学校	6	357	6	507	0	△150
合 計	72	8,900	72	9,835	0	△935
1施設の1日当たり利用者数(人)	123.6		136.6		△13.0	

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

市民の健康増進及び融和を図る施設として、管理・運営を行った。

ア 委託業務の状況

(単位：円)

事業名	事業費	備 考
浄化槽保守点検業務委託	712,981	(有)島田環境保全センター ほかに2者
清掃委託	880,436	(公社) 島田市シルバー人材センター ほかに1者
樹木・植栽管理委託	1,835,300	(公社) 島田市シルバー人材センター

イ 施設利用状況

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	利用件数(件)	利用人数(人)
阿知ヶ谷グラウンド	167	146	3,623	3,306	21	317
金谷プール			1,020	1,016		4
川根野球場	41	42	816	671	△1	145
川根体育館	280	189	3,967	3,490	91	477
北部体育館	796	764	11,385	12,719	32	△1,334
相賀体育館	353	337	4,489	5,887	16	△1,398
合 計	1,637	1,478	25,300	27,089	159	△1,789

ウ 体育館空調設備整備事業【令和7年度新規事業】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
小中学校冷房機器購入事業	熱中症対策として川根体育館にスポットクーラーを設置 2台	192,500 (財源内訳) 国庫支出金(新しい地方経済・生活環境創生交付金) 96,250 一般財源 96,250	備品購入費 192,500 (株)ミヤムラ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 総合スポーツセンター等管理運営経費			
令和5年度から令和7年度の3年間の指定管理期間の3年目を実施した。生涯スポーツの拠点施設としてスポーツの普及・定着を目的とした施設運営を行った。			
ア 施設管理概要 指定管理者 しまだローズパートナーズ			
指定管理料 206,874,621円(3年間合計)			
イ 施設管理委託 (単位:円)			
委託名	事業の概要	事業費	備 考
島田市総合スポーツセンター外3施設管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、親子プール、伊太庭球場の管理運営(指定管理)	68,961,305	委託料 68,961,305 しまだローズパートナーズ
ウ 施設利用状況(島田市総合スポーツセンター等)			
施設名	利用人数(人)		
	令和7年度	令和6年度	前年度対比
島田市総合スポーツセンター	275,203	276,253	△1,050
中央公園庭球場	26,481	25,544	937
親子プール	2,389	2,552	△163
伊太庭球場	2,597	2,670	△73
合 計	306,670	307,019	△349
エ スポーツ施設改修工事 (単位:円)			
工事名	事業の概要	事業費	備 考
総合スポーツセンターローズアリーナ浄化槽臭突ダクト修繕工事	浄化槽臭突ダクト修繕工事 一式	327,800	工事請負費 327,800 (株)サン
総合スポーツセンター浄化槽枠取替修繕工事	浄化槽枠修繕工事 一式	632,500	工事請負費 632,500 (株)サン
総合スポーツセンター自動ドア(南面風除室外部)改修工事	自動ドア改修工事 一式	610,500	工事請負費 610,500 (株)サン
(3) 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場管理運営経費			
幅広い年齢層の方が、楽しく健康の保持・増進ができるよう施設運営を行った。令和3年度から隣接の温浴施設「島田市田代の郷温泉」との一体的な管理運営による相乗効果を目指し、指定管理者制度を導入した。			
ア 施設管理概要 指定管理者 田代の郷共同運営コンソーシアム			
指定管理料 40,000,000円(5年間合計)			
イ 施設管理委託 (単位:円)			
委託名	事業の概要	事業費	備 考
田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場運営業務委託	田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場の管理運営(指定管理)	8,000,000	委託料 8,000,000 田代の郷共同運営コンソーシアム

10 款 6 項 2 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
ウ 施設利用状況（推計）						
施設名		利用人数(人)※				
		令和7年度	令和6年度	前年度対比		
田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場		121, 129	135, 064	△13, 935		
※利用人数推計方法 （休日）午前11時時点の駐車台数による推計入園者数÷駐車台数×3.75 人×3.0回転 （平日）午前11時時点の駐車台数による推計入園者数÷駐車台数×3.00 人×2.5回転						
※令和2年6月7日（日）の休日実測では、1 台平均3.57 人（＝2,500 人／700 台）乗車、駐車場3.27 回転（＝700 台／駐車場区画数214 台）を根拠とし、平日は、市内利用者比率が増となることを考慮した想定						
エ スポーツ施設改修工事（単位：円）						
工事名	事業の概要	事業費	備 考			
島田ゆめ・みらいパーク原材料納品事業	遊具基礎砂補充 一式	1, 429, 450	原材料費 1, 429, 450 (有)盛藍興業			
(4) 横井運動場公園・大井川緑地等管理運営経費						
令和3年度から指定管理者制度を導入し、市民の健康づくりの場、また地域住民のコミュニケーションの場としての活用を図ることを目的とした施設運営を行った。						
ア 施設管理概要 指定管理者 (株)特種東海フォレスト						
指定管理料 333, 500, 000円（5年間合計）						
イ 施設管理委託（単位：円）						
委託名	事業の概要	事業費	備 考			
横井運動場公園・大井川緑地等管理運営業務委託	横井運動場公園・大井川緑地、谷口スポーツ広場、大井川さくら緑地、かなや大井川緑地の管理運営（指定管理）	61, 000, 000	委託料 61, 000, 000 (株)特種東海フォレスト			
ウ 施設利用状況（横井運動場公園・大井川緑地等）						
施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	利用件数(件)	利用人数(人)
島田球場	260	279	19, 045	21, 106	△19	△2, 061
島田第二球場	146	144	8, 573	8, 098	2	475
横井人工芝サッカー場	586	562	37, 927	36, 406	24	1, 521
陸上競技場	148	135	18, 930	18, 395	13	535
サッカーグラウンド	360	369	27, 630	28, 361	△9	△731
ソフトボールグラウンド	996	846	36, 153	28, 392	150	7, 761
合 計	2, 496	2, 335	148, 258	140, 758	161	7, 500
エ スポーツ施設改修工事（単位：円）						
工事名	事業の概要	事業費	備 考			
乗用草刈機油圧ユニット取替修繕	油圧ユニット取替工 一式	343, 200	需用費 343, 200 (株)タカノ			
島田球場消防設備改修工事	自動火災報知 1 個 誘導灯 2 台 消火器等 6 本 ほか	396, 000	需用費 396, 000 (株)日本防災システム			
横井運動場公園人工芝サッカー場照明灯修繕工事	照明灯修繕工 一式	396, 000	需用費 396, 000 (株)特種東海フォレスト			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(5) 金谷体育センター管理運営経費							
金谷地区生活交流拠点運営事業としてP F I 事業による管理運営を行った。							
ア 施設管理概要 P F I 事業者 金谷P F I パートナーズ(株)							
指定管理期間 令和5年4月1日から令和20年3月31日まで							
イ 施設利用状況							
施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比		
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	利用件数(件)	利用人数(人)	
金谷体育センター	2,347	2,277	22,342	27,064	70	△4,722	
ウ スポーツ施設改修工事 (単位：円)							
工事名	事業の概要		事業費		備 考		
金谷体育センター 東南面軒天井改修 工事	軒天井改修工事 一式		9,020,000		工事請負費		
			(財源内訳)		9,020,000		
			繰入金 (公共施設整備基金)		信栄建設(株)		
			8,000,000				
			一般財源		1,020,000		
(6) 中央公園庭球場照明施設改修事業【令和7年度新規事業】							
※実施計画書掲載事業 (2-5-3 中央公園庭球場照明施設改修事業) (単位：円)							
工事名	事業の概要		事業費		備 考		
中央公園庭球場照明 L E D化改修工事	照明L E D化改修工事 一式		31,191,600		工事請負費		
			(財源内訳)		31,191,600		
			国庫支出金 (学校施設環境改善交		(株)五和電機		
			付金)				
			市債(学教債)				
		一般財源		5,191,600			
評価指標				評価指標に対する考え			
指標名	目標値	実績値	達成度				
夜間開放事業不可能 施設数	0か所	0か所	A	中央公園庭球場について、全ての照明灯のL E D化を完了し、目標を達成した。			
3目 給食費		決算額 754,144,019円					
1 委員報酬							
学校給食センター運営委員会委員 12人							
開催日	内 容						
7月7日	令和6年度学校給食事業実施状況について 令和7年度学校給食事業計画について						
1月23日	令和8年度学校給食費の額について						
3月13日	令和7年度学校給食事業の実施状況について 令和8年度学校給食事業計画について 令和8年度学校給食費の額について						
2 学校給食運営事業							
中部及び南部の学校給食センターから、小学校13校、中学校6校に対し年間180回程度の学校給食を提供した。また、学校給食センターの適正な運営を図るため、調理・配送等の民間委託や調理備品購入、施設維持修繕を行うとともに、学校給食センターの衛生管理の徹底に努めた。							

10 款 6 項 3 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(1) 学校給食事務費									
学校給食に係る研修や給食配送車両の維持管理、学校給食費の徴収事務等を行った。									
ア 現年度分学校給食費保護者等負担金								(単位：円)	
年度	調定額		収入済額		収入未済		収納率(%)		
令和7年度	405,385,388		405,230,703		154,685		99.96		
令和6年度	415,274,576		414,956,164		318,412		99.92		
イ 過年度分学校給食費保護者負担金								(単位：件、円)	
年度	調定額		収入済額		不納欠損額		収入未済		収納率(%)
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
令和7年度	112	497,378	49	234,248	0	0	63	263,130	47.10
令和6年度	97	467,076	53	288,110	0	0	44	178,966	61.68
(2) 学校給食運営経費									
学校給食センターの衛生管理を徹底するとともに、効率的かつ適正な運営に努め、安全安心な学校給食の提供を行った。									
(単位：円)									
項 目	概 要				事業費		備 考		
光熱水費	中部学校給食センター及び南部学校給食センターの光熱水費				60,378,152 (財源内訳) 一般財源 60,378,152				
学校給食賄材料費	市立小中学校の給食賄材料費				459,360,355 (財源内訳) 国庫支出金(物価高騰対応臨時交付金) 47,100,000 学校給食費保護者等負担金 405,230,703 一般財源 7,029,652				
学校給食調理等業務委託	中部学校給食センター調理及び市内小中学校配膳・配送委託 ・中部学校給食センター調理(13校) ・市内小中学校配膳・配送委託(19校)				185,895,600 (財源内訳) 一般財源 185,895,600		委託料 185,895,600 (株)魚国総本社名古屋本部		
(3) 学校給食施設設備管理経費									
学校給食センターにおける設備の更新、保守等を行い、施設等の適切な管理に努めた。									
(単位：円)									
事業名	事業内容				事業費	備 考			
学校給食センター建物設備保守点検業務委託	建物設備(ボイラー)の保守点検(包括業務委託)				1,931,600	委託料 1,931,600 日本管財(株)			
学校給食センター空調設備保守点検業務委託	空調設備、蒸気トラップの保守点検(包括委託業務)				3,175,400	委託料 3,175,400 日本管財(株)			
学校給食センター廃水処理施設保守点検業務委託	廃水処理施設の保守点検(包括委託業務)				4,494,600	委託料 4,494,600 日本管財(株)			
学校給食センター廃棄物処理業務委託	一般・産業廃棄物の収集処理(包括業務委託)				3,215,500	委託料 3,215,500 日本管財(株)			
中部学校給食センター汚泥等引抜処理業務委託	汚泥引抜き清掃業務				1,595,000	委託料 1,595,000 グリーン・シャワー(株)			
中部学校給食センター自動軟水器更新工事	ボイラーの軟水器の更新				1,463,000	工事請負費 1,463,000 (株)太田			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
《参考》学校給食 1 食当たりの経費						
	令和 7 年度		令和 6 年度		対前年度比(%)	
	決算額(円)	経費(円)	決算額(円)	経費(円)	決算額	経費
① 食材費	459,360,355	334.53	445,706,572	313.90	103.06	106.57
② 学校給食運営費	414,727,581	302.02	432,252,317	304.42	95.95	99.22
③ 合計 (①+②)	874,087,936	636.55	877,958,889	618.32	99.56	102.95
調理食数	1,373,165食		1,419,903食		96.71	

1 1 款

災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

11 款 1 項 1 目

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
11 款 災害復旧費	決算額 308,545,244 円
1 項 農林業施設災害復旧費	決算額 241,164,249 円
1 目 農林業施設災害復旧費	決算額 241,164,249 円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

大雨の影響により被害を受けた農業用施設について、災害復旧工事等を実施し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
農業用施設災害復旧事業	農道、水路災害復旧工事等 工事請負費 2 件 修繕料 5 件 役務費 47 件	(財源内訳) 市債（災害復旧債（単独）） 10,800,000 一般財源 19,233,300	修繕料 1,937,100 役務費 26,693,700 工事請負費 1,402,500

(2) 林業用施設災害復旧事業

大雨の影響により被害を受けた林業用施設について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
林業用施設災害復旧事業	林道災害復旧工事等 修繕料 4 件 役務費 26 件	(財源内訳) 市債（災害復旧債（単独）） 3,400,000 一般財源 16,877,400	修繕料 1,980,000 役務費 18,297,400

(3) 林道相賀小川線災害復旧事業

令和 6 年 8 月 27 日から 8 月 31 日までの台風第 10 号の影響により被害を受けた林道相賀小川線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。工事費の一部について繰越事業とした。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
林道相賀小川線災害復旧事業	林道相賀小川線災害復旧工事 復旧延長 L=48.0m 補強土壁工 A=505.8 m ² 法面保護工 A=325.3 m ² 舗装工 A=232.5 m ² 物件補償 2 件	(財源内訳) 県支出金 28,753,000 市債（災害復旧債） 500,000 一般財源 214,549	工事請負費（前払金） 29,400,000 (株)杉本組 補償、補填及び賠償金 67,549

(4) 林道明ヶ島線災害復旧事業

令和 6 年 10 月 5 日から 10 月 6 日まで発生した豪雨の影響により被害を受けた林道明ヶ島線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。工事費の一部について繰越事業とした。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
林道明ヶ島線災害復旧事業	林道明ヶ島線災害復旧工事 復旧延長 L=40.6m 補強土壁工 A=163.7 m ² 簡易法枠工 A=477.6 m ² 舗装工 A=170.1 m ²	(財源内訳) 県支出金 8,536,000 市債（災害復旧債） 200,000 一般財源 64,000	工事請負費（前払金） 8,800,000 (株)田崎組

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(5) 林道家山線災害復旧事業			
令和7年6月14日から6月15日に発生した豪雨の影響により被害を受けた林道家山線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。工事費の一部について繰越事業とした。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
林道家山線災害復旧事業	林道家山線災害復旧に伴う測量設計業務委託 測量設計 L=59m	6,160,000 県支出金 3,076,000 市債（災害復旧債） 2,770,000 一般財源 314,000	委託料 6,160,000 (株)松井測量設計事務所
	林道家山線災害復旧工事 復旧延長 L=59.0m 擁壁工 A=115.2 m ² 法面保護工 A=1,374.2m ²	25,500,000 (財源内訳) 県支出金 24,352,000 市債（災害復旧債） 1,030,000 一般財源 118,000	工事請負費（前払金） 25,500,000 大井建設(株)
	合 計	31,660,000 (財源内訳) 県支出金 27,428,000 市債（災害復旧債） 3,800,000 一般財源 432,000	工事請負費 25,500,000 委託料 6,160,000

2 農林業施設災害復旧事業（繰越明許）

(1) 林道市井平線災害復旧事業（繰越明許）

令和4年9月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた林道市井平線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
(繰越明許) 林道市井平線災害復旧事業	林道市井平線災害復旧工事 復旧延長 L=41.0m 上部工 L=26.7m 護岸工 A=178.2 m ²	74,475,000 (財源内訳) 県支出金 53,051,000 市債（災害復旧債） 1,000,000 一般財源 20,424,000	工事請負費 74,475,000 マルキ建設(株)

11 款 2 項 1 目

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
3 農林業施設災害復旧事業（事故繰越）					
(1) 林道明ヶ島線災害復旧事業（事故繰越）					
令和4年9月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた林道明ヶ島線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。					
(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
(事故繰越) 林道明ヶ島線災害復旧事業	林道明ヶ島線盛土材運搬工事 盛土材運搬工 N=1式	8,767,000		役務費	8,767,000
	林道明ヶ島線災害復旧工事 復旧延長 L=47.0m 補強土壁工 A=202.2㎡ 簡易法枠工 A=657.2㎡ 法面排水工 A=142.6㎡	(財源内訳) 県支出金 35,830,000 一般財源 1,854,000		工事請負費	37,684,000
		46,451,000 (財源内訳) 県支出金 35,830,000 一般財源 10,621,000		工事請負費 役務費	37,684,000 8,767,000
	合 計				
2項 公共土木施設災害復旧費		決算額		67,380,995円	
1目 公共土木施設災害復旧費		決算額		67,380,995円	
1 公共土木施設災害復旧事業					
(1) 道路施設災害復旧事業					
令和7年9月5日の台風第15号の影響により被害を受けた道路施設について、災害復旧工事等を実施し、市民生活の安全を図った。					
(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費		備 考	
道路施設災害復旧事業	安田線災害復旧工事 復旧延長 L=23m 石積工 A=35㎡	7,172,000		工事請負費	7,172,000
	尾川上伊太線災害復旧工事 復旧延長 L=8m 吹付工 A=40㎡	807,950		工事請負費	807,950
	その他災害復旧工事 役務費 29件	22,034,045 (財源内訳) 市債（災害復旧債（単独）） 15,800,000 一般財源 6,234,045		役務費	22,034,045
	合 計	30,013,995 (財源内訳) 市債（災害復旧債（単独）） 15,800,000 一般財源 14,213,995		工事請負費 役務費	7,979,950 22,034,045

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 河川施設災害復旧事業			
令和7年9月5日の台風第15号の影響により被害を受けた河川施設について、災害復旧工事等を実施し、市民生活の安全を図った。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
河川施設災害復旧事業	水路土砂撤去業務等 役務費 19件	15, 123, 900 (財源内訳) 市債（災害復旧債（単独）） 12, 800, 000 一般財源 2, 323, 900	役務費 15, 123, 900
(3) 公園施設災害復旧事業			
令和7年9月5日の台風第15号の影響により被害を受けた公園施設について、災害復旧工事等を実施し、市民生活の安全を図った。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
公園施設災害復旧事業	公園施設における土砂等撤去業務 役務費 2件	1, 045, 000	役務費 1, 045, 000
(4) 島田駅南北自由通路災害復旧事業			
令和7年9月5日の台風第15号の影響により被害を受けた道路施設の復旧工事を実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田駅南北自由通路災害復旧事業	島田駅南北自由通路昇降機災害復旧工事 エスカレーター復旧工 N＝2台（北口）	15, 796, 000	工事請負費15, 796, 000 三菱電機ビルソリューションズ(株) 中部支社静岡支店
2 公共土木施設災害復旧事業（繰越明許）			
(1) 道路施設災害復旧事業（繰越明許）			
令和6年6月28日の豪雨の影響により被害を受けた道路施設について、災害復旧工事を実施し、市民生活の安全を図った。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備 考
（繰越明許）道路施設災害復旧事業	尾川上伊太線災害復旧工事 復旧延長 L＝14m 大型土のう設置工 N＝12袋	5, 402, 100	工事請負費 5, 402, 100 興和建設(株)

